福岡市埋蔵文化財調査報告書第1013集

九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

Motooka Kuwabara 元岡・桑原遺跡群13

－第20次調査の報告2－

2008

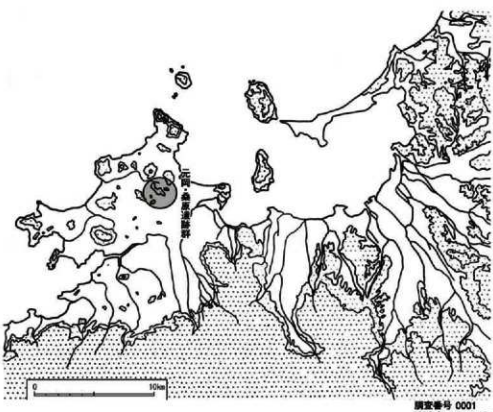
福岡市教育委員会

九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

Motooka Kuwabara

元岡・桑原遺跡群13

－第20次調査の報告2－

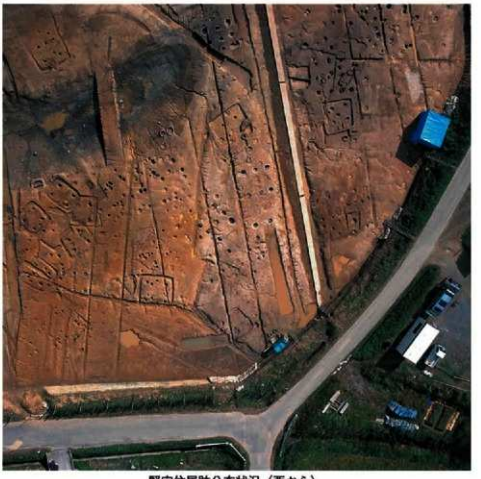


2008

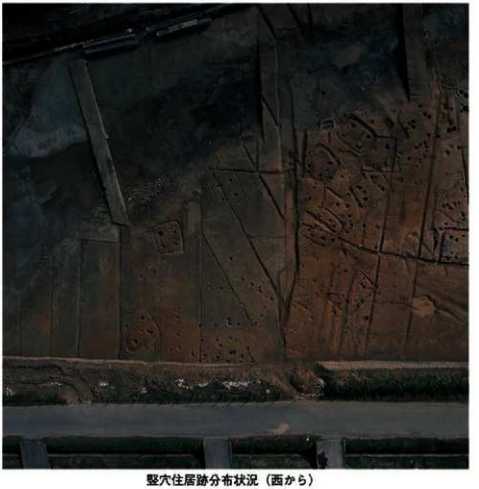
福岡市教育委員会

第20次調査地点全景（南から）

第20次調査地点全景（北から）



竪穴住居跡分布状況（西から）



竪穴住居跡分布状況（西から）

SX044全景（西から）

SX044掘り下げ状況（西から）

SX162全景（北から）

SX162掘り下げ状況（西から）

序

福岡市は大陸に近いという地理的条件から、文化の流入拠点、大陸との貿易基地として古くからの歴史を有しています。現在は歴史的、地理的に関係の深いアジアとのつながりを重視し、「アジアの交流拠点都市」を目指し、アジアの様々な地域との交流や学術・文化などの交流を行っています。
現在、九州大学は「時代の変化に応じて自立的に変革し、活力を維持し続ける開かれた研究大学の構築」をコンセプトに箱崎地区、六本松地区、原町地区のキャンパスを統合移転し、世界的レベルでの研究・教育拠点を創造するために福岡市西区元岡・桑原地区、前原市、志摩町にまたがる新キャンパスを建設する事業を進めています。

本市は九州大学統合移転事業の円滑な促進のための協力支援を行うとともに、多核連携型都市構造の形成に向けて、箱崎・六本松地区の移転跡地や西部地域におけるまちづくりなど、長期的・広域的な視点から対応を行っております。移転用地内の埋蔵文化財の発掘調査もこの一環として平成7年度から教育委員会が取り組んでおります。

本書は九州大学統合移転事業に伴い、実施した元岡・桑原遺跡群第20次調査の成果を報告するものです。この調査では大寶元年（701）の紀年銘木簡を初めとして、多数の木簡も発見されましたが、それ以前の古墳時代には多数の住居が造られており、この地域の拠点的集落であることがわかりました。本書が文化財保護のより一層のご理解の一助となり、学術研究の資料として活用いただければ幸いです。

最後に調査を委託された福岡市土地開発公社、調査にご協力いただいた九州大学及び都市整備局大学移転対策部、並びに元岡地区、桑原地区の地元の方々をはじめとする関係各位に厚くお礼申し上げます。

平成20年3月31日

福岡市教育委員会
教育長　山田裕嗣

例言

1．本書は九州大学統合移転事業に伴い、福岡市教育委員会が2000～2003年度に行った元岡・桑原遺跡群第20次調査の報告である。昨年度は古代の遺構、遺物を中心に報告したが、今回の報告では古墳時代の遺構、遺物を中心に報告し、それ以外のものは整理途中であるため、後日報告する予定である。

2．九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査報告書は「元岡・桑原遺跡群1－第2次調査の報告－」（市報告書722集　2002)、「元岡・桑原遺跡群　2－桑原石ヶ元古墳の報告－」(市報告書744集　2003)、「元岡・桑原遺跡群　3－第3、4、8、11次調査の報告－」(市報告書829集　2004)、「元岡・桑原遺跡群　4－第12、15、24次調査－」(市報第860集、2005)、「元岡・桑原遺跡群　5－第13、17、25、29、36次調査」(市報第861集　2005)、「元岡・桑原遺跡群　6－第22、27、28、34次調査」(市報第909集　2006)、「元岡・桑原遺跡群　8－第20次調査」(市報第962集　2007)「元岡・桑原遺跡群　9－第26次調査」(市報第962集　2007)が刊行されている。今年度は同シリーズ11～13が刊行され、本書は「13」になる。この事業に関わる調査報告書はこの書名で継続して刊行される予定である。

3．本書で報告する元岡・桑原遺跡群は縄文時代～中世にかけての複合遺跡で遺跡略号はＭＯＴとしている。遺跡群には多数の群集墳や前方後円墳等も含まれ、それぞれに名称が付けられているが、今回の調査では古墳の調査についても遺跡略号は「ＭＯＴ」で統一している。

4．本書に使用した遺構実測図は菅波正人、西村直人、小杉山大輔、木崎るり、石橋忠治が、遺物実測図は林田憲三、濱石正子、塩屋久美子、山崎加代子、島飼裕太、菅波が行った。トレースは濱石、塩屋、山崎、菅波が行った。

5．本書に使用した写真は菅波が撮影した。空中写真については株式会社写測エンジニアリング、朝日航洋株式会社、有限会社空中写真企画に撮影を委託した。

6．本書に使用した座標は国土座標第Ⅱ系を使用し、本書に使用した方位は座標北である。

7．本書の執筆・編集は菅波正人が行った。

8．今回報告する出土遺物および遺構、遺物の記録類は福岡市埋蔵文化財センターにおいて収蔵・管理される予定である。

目　次

Ⅰ　はじめに

1．調査に至る経緯 ……1

2．調査の組織 ……1

3．これまでの調査経過 ……2

4．遺跡の位置と環境 ……4

Ⅱ　第20次調査の記録

1．調査の概要 ……7

2．調査の記録 ……10

3．小結 ……125

挿図目次

Fig.1 元岡・桑原遺跡群調査地点位置図（1/15,000）……3

Fig.2 元岡・桑原遺跡群位置図（1/50,000）……6

Fig.3 元岡・桑原遺跡群第20次調査地点位置図（1/3,000）……8

Fig.4 第20次調査地点遺構配置図（1/1,200）……9

Fig.5 竪穴住居跡遺構配置図（1/1,000）…16

Fig.6 竪穴住居跡遺構実測図1（1/60）…17

Fig.7 竪穴住居跡遺構実測図2（1/60）…18

Fig.8 竪穴住居跡遺構実測図3（1/60）…19

Fig.9 竪穴住居跡遺構実測図4（1/60）…20

Fig.10 竪穴住居跡遺構実測図5（1/60）…21

Fig.11 竪穴住居跡遺構実測図6（1/60）…22

Fig.12 竪穴住居跡遺構実測図7（1/60）…23

Fig.13 竪穴住居跡遺構実測図8（1/60）…24

Fig.14 竪穴住居跡遺構実測図9（1/60）…25

Fig.15 竪穴住居跡遺構実測図10（1/60）…26

Fig.16 竪穴住居跡遺構実測図11（1/60）…27

Fig.17 竪穴住居跡遺構実測図12（1/60）…28

Fig.18 竪穴住居跡遺構実測図13（1/60）…29

Fig.19 竪穴住居跡遺構実測図14（1/60）…30

Fig.20 竪穴住居跡遺構実測図15（1/60）…31

Fig.21 竪穴住居跡遺構実測図16（1/60）…32

Fig.22 竪穴住居跡遺構実測図17（1/60）…33

Fig.23 竪穴住居跡遺構実測図18（1/60）…34

Fig.24 竪穴住居跡出土土器実測図1（1/4）…35

Fig.25 竪穴住居跡出土土器実測図2（1/4）…36

Fig.26 竪穴住居跡出土土器実測図3（1/4）…37

Fig.27 SX044遺構実測図（1/400）……39

Fig.28 SX044土層実測図（1/80）……40

Fig.29 SX044出土土器実測図1（1/4）……43

Fig.30 SX044出土土器実測図2（1/4）……44

Fig.31 SX044出土土器実測図3（1/4）……45

Fig.32 SX044出土土器実測図4（1/4）……46

Fig.33 SX044出土土器実測図5（1/4）……47

Fig.34 SX044出土土器実測図6（1/4）……48

Fig.35 SX044出土土器実測図7（1/4）……49

Fig.36 SX044出土土器実測図8（1/4）……50

Fig.37 SX044出土土器実測図9（1/4）……51

Fig.38 SX044出土土器実測図10（1/4）……52
Fig.39 SX044出土土器実測図11（1/4）……53
Fig.40 SX044出土土器実測図12（1/4）……54
Fig.41 SX044出土土器実測図13（1/4）……55
Fig.42 SX044出土土器実測図14（1/4）……56
Fig.43 SX044出土土器実測図15（1/4）……57
Fig.44 SX044出土土器実測図16（1/4）……58
Fig.45 SX044出土土器実測図17（1/4）……59
Fig.46 SX044出土土器実測図18（1/4）……60
Fig.47 SX044出土土器実測図19（1/4）……61
Fig.48 SX044出土土器実測図20（1/4）……62
Fig.49 SX044出土土器実測図21（1/4）……63
Fig.50 SX044出土土器実測図22（1/4）……64
Fig.51 SX044出土土器実測図23（1/4）……65
Fig.52 SX044出土土器実測図24（1/4）……66
Fig.53 SX044出土土器実測図25（1/4）……67
Fig.54 SX044出土土器実測図26（1/4）……68
Fig.55 SX044出土土器実測図27（1/6）……69
Fig.56 SX044出土土器実測図28（1/4・1/6）……70
Fig.57 SX044出土土器実測図29（1/4）……71
Fig.58 SX044出土土器実測図30（1/4）……72
Fig.59 SX044出土土器実測図31（1/4）……73
Fig.60 SX044出土土器実測図32（1/4）……74
Fig.61 SX044出土土器実測図33（1/4）……75
Fig.62 SX044出土土器実測図34（1/4）……76
Fig.63 SX044出土土器実測図35（1/4・1/6）……77
Fig.64 SX044出土土器実測図36（1/4）……78
Fig.65 SX044出土土器実測図37（1/4）……79
Fig.66 SX044出土土器実測図38（1/4）……80
Fig.67 SX044出土土器実測図39（1/4）……81
Fig.68 SX044出土土器実測図40（1/4）……82
Fig.69 SX044出土土器実測図41（1/4）……83
Fig.70 SX044出土土器実測図42（1/4）……84
Fig.71 SX044出土土器実測図43（1/4）……85
Fig.72 SX044出土土器実測図44（1/4）……86
Fig.73 SX044出土土器実測図45（1/4）……87
Fig.74 SX044出土土器実測図46（1/4）……88
Fig.75 SX044出土土器実測図47（1/4）……89
Fig.76 SX044出土土器実測図48（1/4）……90
Fig.77 SX044出土土器実測図49（1/4）……91
Fig.78 SX162遺構配置実測図（1/400）……93
Fig.79 SX162遺構実測図（1/60）……94
Fig.80 SX162出土土器実測図1（1/4）……95
Fig.81 SX162出土土器実測図2（1/4）……96
Fig.82 SX162出土土器実測図3（1/4）……97
Fig.83 その他の出土土器実測図1（1/4）…99
Fig.84 その他の出土遺物実測図2（1/3・1/4） 100
Fig.85 その他の出土遺物実測図3（1/1・1/2） 101
Fig.86 その他の出土遺物実測図4（1/3） 102

図版目次

PL.1　1　調査区北側全景（南から）……127
PL.1　2　調査区全景（北から）……127
PL.2　1　調査区全景（西から）……128
PL.2　2　調査区全景（北東から）……128

PL.3　1　倉庫群分布状況（北から）……129
PL.3　2　11～12区掘立柱建物址、
竪穴住居址完掘（南から）……129
PL.4　1　10～12区掘立柱建物址、
竪穴住居址完掘（南から）……130
PL.4　2　13～16区竪穴住居址完掘（南から）
……130
PL.5　1　12～19区調査区全景（北から）131
PL.5　2　22～24区全景（東から）……131
PL.6　1　22～26区調査区全景（北から）132
PL.6　2　調査区西側掘り下げ（東から）132
PL.7　1　調査区北西隅掘り下げ（北から）133
PL.8　1　北側落ち部分遺物出土状況（東から）
……134
PL.8　2　北側落ち部分遺物出土状況（東から）
……134
PL.9　1　E－8区SC040、043完掘（東から）
……135
PL.9　2　E－8区SC040完掘（東から）…135
PL.10　1　E－8区SC040壁溝須恵器出土状況
（東から）……136
PL.10　2　E－8区SC043完掘（東から）…136
PL.11　1　I－10区SC047～049完掘（西から）
……137
PL.11　2　I－10区SC047完掘（西から）…137
PL.12　1　I－10区SC047カマド検出状況
（東から）……138
PL.12　2　I－10区SC048完掘（西から）…138
PL.13　1　I－10区SC048カマド検出状況
（南から）……139
PL.13　2　I－10区SC049完掘（西から）…139
PL.14　1　I－10区SC049カマド検出状況
（東から）……140
PL.14　2　H－10区SC050、052、053掘り下げ
（北から）……140
PL.15　1　H－10区SC050掘り下げ（北から）
……141
PL.15　2　H－10区SC050床面検出（北から）
……141
PL.16　1　H－11区SC050柱穴出土高杯
（東から）……142
PL.16　2　H－11区SC050柱穴出土小型丸底壺
（東から）……142
PL.17　1　H－10区SC050完掘（北から）　143
PL.17　2　H－10区ＳＣ050、052完掘（北から）
……143
PL.18　1　H－10区SC052、053掘り下げ
（北から）……144
PL.18　2　H－10区ＳＣ052、053完掘（北から）
……144
PL.19　1　J－14区SC054完掘（北から）…145
PL.19　2　J－14区SC054カマド検出状況
（北から）……145
PL.20　1　J－14区SC054カマド遺存状況
（北から）……146
PL.20　2　J－13区SC057掘り下げ（北から）
……146
PL.21　1　H－10区SC058掘り下げ（北から）
……147
PL.21　2　I－14区SC060完掘（西から）…147
PL.22　1　G－13区SC062完掘（東から）…148
PL.22　2　G－13区SC062カマド検出状況
（東から）……148
PL.23　1　H－14区SC064完掘（東から）…149
PL.23　2　I－13区SC067、068完掘（東から）
……149
PL.24　1　K－12区SC069カマド内土器出土状況
（南から）……150
PL.24　2　K－12区ＳＣ069カマド内構出土状況
（南から）……150
PL.25　1　K－12区ＳＣ069カマド内甑出土状況
（南から）……151
PL.25　2　K－12区SC069完掘（南から）…151
PL.26　1　G－11区SC074完掘（東から）…152
PL.26　2　G－11区SC075完掘（東から）…152
PL.27　1　I－14区SC078完掘（北から）…153
PL.27　2　I－14区SC078カマド遺存状況
（北から）……153
PL.28　1　I－14区SC083、084完掘（南から）
……154
PL.28　2　J－16区SC096完掘（西から）…154
PL.29　1　I－16区SC098完掘（西から）…155
PL.29　2　J－16区SC098北東コーナー出土須恵器
（南から）……155
PL.30　1　F－0区SC102壁際焼土（西から）
……156
PL.30　2　F－0区SC102壁際焼土検出（東から）
……156
PL.31　1　F－0区SC102下層出土土器（西から）
……157
PL.31　2　G－1区SC104完掘（西から）…157

PL.32 1 F－1区SC103、127掘り下げ（西から）……158
PL.32 2 F－1区SC103、127掘り下げ（西から）……158
PL.33 1 G－2区SC105掘り下げ（西から）……159
PL.33 2 G－2区SC105完掘（西から）…159
PL.34 1 G－3区SC106完掘（西から）…160
PL.34 2 G－4区SC111完掘（東から）…160
PL.35 1 G－4区SC111完掘（西から）…161
PL.35 2 SC114（南から）……161
PL.36 1 I－8区SC126カマド内出土土器（南から）……162
PL.36 2 I－8区SC126カマド完掘状況（南から）……162
PL.37 1 G－2区SC129完掘（西から）…163
PL.37 2 G－4区SC132、133完掘（西から）……163
PL.38 1 G－4区SC135、108完掘（西から）……164
PL.38 2 F－4区SC142完掘（北から）…164
PL.39 1 H－13区SC164掘り下げ（東から）……165
PL.39 2 H－13区SC164完掘（東から） 165
PL.40 1 F－13区SC164カマド内土器出土状況（東から）……166
PL.40 2 H－13区SC164カマド完掘（東から）……166
PL.41 1 SC205（南から）……167
PL.41 2 SC211完掘（東から）……167
PL.42 1 SC216（北から）……168
PL.42 2 SC216カマド（北東から）……168
PL.43 1 SC216カマド（東から）……169
PL.43 2 SC217完掘（東から）……169
PL.44 1 SC218完掘（東から）……170
PL.44 2 H－12区SX044完掘（南から）…170
PL.45 1 H－12区SX044出土子持ち勾玉（西から）……171
PL.45 2 H－12区SX044出土須恵器碗（東から）……171
PL.46 1 H－12区SX044トレンチ１土層（南から）……172
PL.46 2 H－12区SX044トレンチ１土層（南から）……172
PL.47 1 H－12区SX044トレンチ１土層（南から）……173
PL.47 2 H－12区SX044トレンチ１土層（西から）……173
PL.48 1 H－13区SX044東岸土師器出土状況（東から）……174
PL.48 2 H－14区SX044東岸須恵器出土状況（南から）……174
PL.49 1 H－14区SX044東岸須恵器出土状況（南から）……175
PL.49 2 H－14区SX044東岸須恵器出土状況（南から）……175
PL.50 1 H－14区SX044西岸出土鉄刀（西から）……176
PL.50 2 H－14区SX044西側土器だまり馬の歯出土状況（東から）……176
PL.51 1 H－14区SX044西岸土器溜まり（東から）……177
PL.51 2 H－14区SX044西岸土器溜まり下層（西から）……177
PL.52 1 H－14区SX044西岸土器溜まり内鉄滓（東から）……178

PL.52 2 H－14区SX044建築部材出土状況（東から）……178
PL.53 1 H－14区SX044建築部材出土状況（東から）……179
PL.53 2 H－14区SX044柱材出土状況（西から）……179
PL.54 1 H－14区SX044出土建築部材（北から）……180
PL.54 2 H－14区SX044出土建築部材（北から）……180
PL.55 1 H－14区SX044出土建築部材（北から）……181
PL.55 2 H－14区SX044木材出土状況（東から）……181
PL.56 1 H－14区SX044木材出土状況（東から）……182
PL.56 2 H－14区SX044木材出土状況（東から）……182
PL.57 1 H－15区SX044（GL－80cm）出土三又鍬（西から）……183
PL.57 2 H－15区SX044西岸土器溜まり（北から）……183
PL.58 1 G－16区SX044出土鞘入り鉄刀（西から）……184
PL.58 2 H－16区SX044出土梯子（北から）……184
PL.59 1 H－16区SX044堰検出状況（南から）……185
PL.59 2 H－16区SX044西岸大木検出状況（南から）……185
PL.60 1 H－16区SX044西岸大木周辺土器出土状況（南から）……186
PL.60 2 H－16区SX044西岸大木周辺土器出土状況（南から）……186
PL.61 1 H－17区SX044西岸出土大木（南から）……187
PL.61 2 H－17区SX044西岸大木周辺土器出土状況（西から）……187
PL.62 2 D－23区SX162完掘（西から）…188
PL.62 1 D－23区SX162木材だまり（北から）……188
PL.63 1 D－23区SX162建築部材出土状況（南から）……189
PL.63 2 D－23区SX162建築部材出土状況（東から）……189
PL.64 1 D－23区SX162出土柱材（東から）……190
PL.64 2 D－23区SX162出土建築部材（東から）……190
PL.65 1 D－23区SX162出土ネズミ返し（西から）……191
PL.65 2 D－23区SX162出土木製品（西から）……191
PL.66 1 D－23区SX162出土ネズミ返し（西から）……192
PL.66 2 D－23区SX162出土ネズミ返し（西から）……192
PL.67 1 D－23区SX162出土建築部材（東から）……193
PL.67 2 D－23区SX162下層出土建築部材（南から）……193
PL.68 1 D－23区SX162下層出土梯子（北から）……194
PL.68 2 D－23区SX162下層出土斧柄（東から）……194
PL.69 1 D－23区SX162下層出土木製品（北から）……195
PL.70 1 SX163石敷検出状況（西から） 196
PL.70 2 SX163石敷検出状況（西から） 196
PL.71 1 Ⅰ－13区SK076土師器出土状況（東から）……197
PL.71 2 Ⅰ－13区SK073焼土検出状況（東から）……197
PL.72 1 Ⅰ－13区SK076炭化物検出状況（東から）……198
PL.72 2 Ⅰ－13区SK076、073完掘（東から）……198
PL.73 1 D－7区SD002須恵器出土状況（北から）……199

PL.73　2　D－7区SD002黒色土出土金槌
（北から）……199
PL.74　1　G－10区SX022完掘（南から）…200
PL.74　2　SK204土層（南から）……200
PL.75　1　SK203完掘状況（北から）……201
PL.75　2　SK235完掘状況（南から）……201
PL.76　1　SK214トレンチ土層（西から）　202
PL.76　2　SX213（東から）……202
PL.77　1　SX213北廃滓土坑（東から）…203
PL.77　2　SX213南廃滓土坑（東から）…203
PL.77　3　SX213炉部分（東から）……203
PL.78　出土遺物１……204
PL.79　出土遺物２……205
PL.80　出土遺物３……206
PL.81　出土遺物４……207
PL.82　出土遺物５……208
PL.83　出土遺物６……209
PL.84　出土遺物７……210
PL.85　出土遺物８……211
PL.86　出土遺物９……212
PL.87　出土遺物10……213
PL.88　出土遺物11……214
PL.89　出土遺物12……215
PL.90　出土遺物13……216
PL.91　出土遺物14……217
PL.92　出土遺物15……218
PL.93　出土遺物16……219
PL.94　出土遺物17……220
PL.95　出土遺物18……221
PL.96　出土遺物19……222
PL.97　出土遺物20……223
PL.98　出土遺物21……224
PL.99　出土遺物22……225
PL.100　出土遺物23……226

Ⅰ　はじめに

1．調査に至る経緯

平成6年2月、九州大学から福岡市に新キャンパス大学移転用地の取得の依頼があり、同3月、福岡市、九州大学、福岡市土地開発公社（以下公社とする）は用地取得について覚書の締結がなされた。事業用地は公社が福岡市に代わり先行取得し、新キャンパス建設のための造成工事を行うこととなった。造成工事に先立ち、平成7年2月九州大学から福岡市に対して事業用地内埋蔵文化財の事前調査の依頼があったことから、公社と福岡市で委託契約を締結して事業用地内の埋蔵文化財の踏査を実施した。平成7年12月、用地の275haの踏査が終了した。平成8年3月、九州大学、福岡市、公社間で「造成に関する覚書」が締結され、その中で公社は「事業用地の造成に関して埋蔵文化財調査等を行うものとする」との一項が盛り込まれたことから以後、埋蔵文化財の調査に関しては公社と福岡市との間で委託契約を締結して事業を進めることとなった。

2．調査の組織

調査委託　福岡市土地開発公社
調査主体　福岡市教育委員会
　教育長　　山田裕嗣　　植木とみ子　生田征生　町田英俊　西憲一郎(前任)
　文化財部長　　矢野三津夫　後藤直　平塚克則　柳田純孝　堺徹　山崎純男（前任）
調査庶務　文化財管理課
　文化財整備課長　榎本芳治　　上村忠明　平原義行（前任）
　管理係長　　栗須ひろ子　市坪敏郎　井上和光（前任）
　管理係　　島越由紀子　鈴木由喜　岩屋淳美　中岳圭（前任）
調査担当　埋蔵文化財第二課（旧　大規模事業等担当）
　課長　　力武卓治　山崎純男　二宮忠司(前任)
　調査第2係　　常松幹雄　池崎譲二　松村道博　濱石哲也　米倉秀紀（前任）
　　池田祐司　小林義彦　吉留秀敏　菅波正人　屋山洋
　　久住猛雄　星野恵美　松浦一之介　上角智希　木下博文（前任）
　調査補助　石橋忠治　小杉山大輔　西村直人　濱石正子　水崎るり　塩屋久美子
調査調整　都市整備局大学移転対策部

調査番号	調査次数	担当者	所在地	分布地図番号	調査期間	調査面積	遺跡の時代
0001	第20次	菅波、屋山	大字桑原字戸山	桑原129	H12.4.5～H15.5.23	20,000㎡	古墳集落、古代建物

3．これまでの調査経過

九州大学統合移転地では平成6年の用地の取得後、埋蔵文化財の踏査、試掘調査を行い、平成8年後半から始まった発掘調査は平成19年度で47ヶ所目（Tab. 1参照）となった。これまでの調査経過及び平成14年度までの調査（第30次調査）の概要については概報1（市報第693集　2001）、2（市報第743集　2003）に述べられている。また、第2次調査（市報告書722集　2002）、桑原石ヶ元古墳群（市報告書744集　2003）、第3、4、8、11次調査（市報第829集　2004）、第12、15、24次調査（市報第860集、2005）、第13、17、25、29、36次調査（市報第861集　2005）、第20次調査（市報第962集）、第26次調査（市報第963集）、の報告書が刊行されている。平成18年度は2箇所の調査を行った。このうち、42次調査は九州大学の再取得部分である。事業地の西端の九州大学再取得部分にあたる42次調査は2004年度から継続中の調査で、谷の包含層から弥生時代後期～古墳時代初頭の土器が多量に出土しており、最終的には一万箱を超えるものと考えられる。この包含層からは他にも、小銅鐸、銅製鋤先、貨泉等の遺物も出土しており、遺跡の性格が注目される。

元岡・桑原遺跡群ではこれまで旧石器時代から中世にわたる幅広い時期の遺構、遺物が発見されている。旧石器時代では、第3次、20次調査等で、ナイフ形石器、剥片尖頭器、細石核等が出土している。縄文時代では、第3次調査で早期前半の石組炉が20数基発見され、北九州では類例の少ない炉穴も検出された。第3次調査以外では明確な遺構の検出例は少ないが、縄文時代の各時期の遺物が散見されることや周囲には桑原飛櫛貝塚や元岡瓜尾貝塚等があり、他の時期の遺跡の存在が予想される。

弥生時代では、調査例は少ないが、遺跡群の南西端にある、第42次調査では弥生時代後期～古墳時代初頭の土器や青銅製品等が多量に出土している。それらの遺物の中には楽浪系土器や朝鮮半島系土器、国内の搬入土器等も見られ、対外交渉において当該地は重要な役割を担っていたことを窺うことができる。弥生時代終末から古墳時代にかけては42次調査を除くと多くないが、徐々に遺構、遺物が見られるようになり、集落が継続的に営まれていたと考えられる。第20次、27次調査で100軒以上の竪穴住居址が発見され、周囲には金隈古墳、経塚古墳、石ヶ原古墳等の前方後円墳、大型円墳が分布しており、この地域の拠点と考えられる。

古墳では前方後円墳は7基、大型円墳が1基発見されている。周辺にある前原市御道具古墳、泊大塚古墳を含めて、4世紀～6世紀にかけての首長墓の系譜を追うことができる。その内、桑原金屋古墳、元岡E1号墳、元岡石ヶ原古墳、経塚古墳の調査が行われている。群集墳は70基あまりが分布し、大半の調査が行われた。群集墳で最も多く分布する桑原石ヶ元古墳群では金銅装単鳳環頭太刀や馬具、鍛冶道具等の豊富な副葬品が出土している。特に鍛冶道具は桑原古墳群A群でも出土しており、製鉄工人集団の存在が注目される。

古代では多数の製鉄遺跡が確認されており、これまで50基程の製鉄炉が発見されている。そのうち、第12次調査で27基、第24次調査で7基の製鉄炉が検出され、8000箱以上の製鉄関連遺物（炉壁、輸羽口、鉄滓等）が出土した。遺跡群で見つかった製鉄遺構は大半が8世紀に位置付けられ、8世紀中頃の対新羅政策に関連する鉄の生産との指摘もある。この他、多くの文字資料が注目される。第7次調査では「壬辰年韓鍛□□」と記された荷札状の木簡、第15次調査では古代の「解除（祓）」に関連する木簡、第20次調査では「太寧元年」や「延暦四年」、「嶋郡赤敷里」等の志麻郡内の郷名を記したものがある。

このように本遺跡は多岐に及ぶ複合遺跡であるが、特に古墳時代から古代にかけての遺跡は律令体制成立期の様相を考える上で非常に重要な成果を提供するものである。

Fig.1　元岡・桑原遺跡群調査地点位置図（1/15,000）

九州大学統合移転地内（元岡・桑原遺跡群）発掘調査一覧

調査番号	遺跡名	所在地	調査年月日	調査面積又は古墳基数	検出遺構	調査後の処置	備考
	(確認調査)						
9656	桑原石ヶ元古墳群	大字桑原字石ヶ元	H8.11.11~H10.10.31	19基	円墳	保存	
9657	桑原金屎古墳	大字桑原字金屎	H8.8.20~H8.11.29	1基	前方後円墳	保存	平成17年度報告第909集
9658	元岡石ヶ原古墳	大字元岡字石ヶ原	H8.8.27~H8.11.29	1基	前方後円墳		平成17年度報告第909集
	(発掘調査)						
9602	元岡・桑原遺跡群	大字元岡字	H8.3.11~H8.9.30		試掘		
9656	桑原石ヶ元古墳群	大字桑原字石ヶ元	H9.12.1~H10.10.31	11基	円墳	調査後造成	平成14年度報告第743集
9658	第2次	大字桑原字稗ヶ元	H8.11.11~H9.3.25	3,007㎡	古墳時代~古代溝、土坑、水田	調査後造成	平成13年度報告第722集
9763	第3次	大字元岡字瓜尾	H9.11.19~H11.2.22	3,500㎡、古墳1基	縄文時代石組炉、弥生時代住居址、円墳	調査後造成	平成15年度報告第829集
9764	第4次	大字桑原字石ヶ元	H9.12.1~H10.3.31	1,219㎡	古代~中世掘立柱建物・溝	調査後造成	平成15年度報告第829集
9811	第5次	大字桑原字石ヶ元	H10.4.27~H10.6.23	2,500㎡	古代土壙・包含層	調査後造成	概報1、第693集
9812	第6次	大字桑原字石ヶ元	H10.6.30~H10.8.28	2,800㎡	古墳時代包含層	調査後造成	概報1、第693集
9813	第7次	大字元岡字池ノ浦	H10.5.6~H11.6.11	7,500㎡	古墳時代~古代住居址・掘立柱建物、冶鉄遺構、製鉄炉	調査後造成	平成19年度第1012集
9829	第8次(元岡古墳群M群)	大字元岡字大坂	H10.9.16~H10.12.25	古墳1基	円墳	調査後造成	平成15年度報告第829集
9851	第9次	大字元岡字池ノ浦	H10.11.2~H10.12.10	190㎡	弥生時代住居址	調査後造成	概報1、第693集
9854	第10次	大字桑原字鐘ヶ浦	H11.1.6~H11.3.31	1,336㎡	古代~中世包含層	調査後造成	概報1、第693集
9855	第11次	大字桑原字鐘ヶ浦	H11.1.6~H11.3.20	1,850㎡	古墳時代~古代土壙、包含層	調査後造成	平成15年度報告第829集
9902	第12次	大字桑原字塔形	H11.4.1~H12.3.28	5,500㎡	古代製鉄炉	保存	平成16年度報告第860集
9903	第13次(元岡古墳群K群)	大字元岡字小坂	H11.4.12~H11.9.28	古墳3基	前方後円墳1基、円墳2基	調査後造成	平成16年度報告第861集
9904	第14次	大字桑原字鐘ヶ浦	H11.4.22~H11.7.22	1,200㎡	古代包含層	調査後造成	概報1、第693集
9923	第15次	大字桑原字塔形	H11.6.11.~H11.9.28	3,500㎡	古代包含層、中世水田	調査後造成	平成16年度報告第860集
9933	第16次	大字桑原字牛切	H11..8.2~H11.11.10	2,500㎡	古代包含層	調査後造成	概報1、第693集
9934	第17次(元岡古墳群B群)	大字元岡字池の浦	H11.9.10~H11.12.8	古墳2基	円墳	調査後造成	平成16年度報告第861集
9946	第18次	大字桑原字別府	H11.10.15.~H14.2.20	16,800㎡、古墳2基	古墳時代~古代住居址、掘立柱建物、冶鉄遺構、製鉄炉、円墳	調査後造成	
9947	第19次	大字桑原字牛切	H11.11.18~H11.12.24	3,000㎡	古代包含層	調査後造成	概報2、第743集
0001	第20次	大字桑原字戸山	H12.4.5~H15.5.23	20,130㎡	古墳時代住居址、古代掘立柱建物、製鉄炉	内、15,000㎡分を保存予定	平成18年度報告第962集、平成19年度報告第1013集
0002	第21次	大字桑原字石ヶ元	H12.4.4~H12.10.20	2,900㎡、古墳3基	石ヶ元古墳群円墳3基、	調査後造成	
0033	第22次	大字桑原字牛坂	H12.4.13~ H12.10	3,890㎡	古代掘立柱建物、製鉄関連遺構	調査後造成予定	平成17年度報告第909集
0019	第23次	大字元岡・桑原	H12.6.5~ H12.12.25	9,106㎡	確認調査	7,300㎡は緑地保全地区(保存)	
0034	第24次	大字桑原字金屎	H12.8.21~H15.3.20	5,500㎡	古墳時代住居址、古代製鉄炉	調査後造成	平成16年度報告第860集
0052	第25次(桑原古墳群A群)	大字桑原字石ヶ原	H12.12.11~H13.11.30	古墳7基	円墳	調査後造成予定	平成16年度報告第861集
0110	第26次	大字桑原字戸山	H13.4.6~H13.11.30	5,487㎡、古墳1基	古墳時代住居址、円墳、古代掘立柱建物	保存3,442㎡	平成18年度報告第963集
0153	第27次	大字桑原字戸山	H13.12.1~H14.8.29	4,495㎡	古墳時代住居址	建物位置の変更により保存、1,800㎡	平成17年度報告第909集
0154	第28次	大字元岡字池ノ浦	H14.2.1~H14.7.4	2,200㎡	古代~中世包含層	調査後造成	平成17年度報告第909集
0202	第29次(元岡古墳群N群)	大字元岡字石ヶ原	H14.4.5~H15.9.30	古墳9基	円墳	調査後造成	平成16年度報告第861集
0240	第30次	大字桑原字牛切	H14.8.1~H14.9.30	2,450㎡	古代包含層	調査後造成	
0242	第31次	大字元岡字峰ほか	H14.10.1~H16.1.13	12,000㎡	古代瓦だまり、掘立柱建物、鍛冶炉ほか	調査後造成	
0255	第32次	大字元岡字宮草	H15.1.20~H15.3.31	1,700㎡		調査後造成	
0303	第33次	大字桑原字平川	H15.4.7~H15.5.19	古墳1基	円墳	調査後造成	
0310	第34次(元岡古墳群J群)	大字元岡字石ヶ原	H15.4.1~H15.8.12	古墳3基	円墳	調査後造成	平成17年度報告第909集
0340	第35次(石ヶ原古墳)	大字元岡字石ヶ原	H15.5.20~H17.1.12	古墳1基	前方後円墳	調査後造成	平成17年度報告第909集
0341	第36次(経塚古墳)	大字桑原字深田ほか	H15.9.1~H17.3.31	古墳1基、2,200㎡	大型円墳	調査後造成	平成19年度第1011集
0365	第37次	大字元岡字石ヶ原	H15.10.20~H16.2.26	古墳4基	円墳	調査後造成	平成16年度報告第861集
0371	第38次	大字元岡字大久保	H16.3.8~H17.1.17	7000㎡	中世山城	調査後造成	
0410	第40次	大字桑原字深田	H16.4.7~H16.4.30	2000㎡	包含層	調査後造成	
0435	第41次		H16.5.7~H16.10.1	1570㎡	古代包含層、製鉄関連遺構	調査後造成	
0452	第42次		H16.10.1~	8000㎡	縄文時代晩期~古墳時代初頭自然流路	調査中	
0523	第44次		H17.6.1~H17.12.2	1189㎡	古墳~古代集落	調査後造成	
0535	第45次(桑原古墳群A群)		H17.7.20~H17.11.21	古墳3基、1126㎡	円墳	調査後造成	
0611	第49次	大字桑原字金屎	H18.4.1~H19.3.22	2723㎡	古墳~古代集落	調査後造成	

4．遺跡の位置と環境

元岡・桑原遺跡群は九州大学統合移転事業に伴って発見された遺跡である。遺跡群は旧石器～近世にわたる複合遺跡である。縄文～古代にかけての集落関連遺構、古代の官衙関連遺構、製鉄等の生産関連遺構、70基余りの後期群集墳や7基の前方後円墳等が認められる。遺跡群の位置は福岡市の西端にあたり、玄界灘に突出する糸島半島の東側基部の丘陵地帯にある。丘陵は小河川により樹枝状に浸食された狭い谷が無数に入りこむ。遺跡は丘陵上や枝分かれした谷部に立地する。行政的には福岡市西区元岡、桑原に所在する。遺跡の立地する糸島半島の基部付近は近世以前、東側の今津湾と西側の加布里湾から潟状に湾が入り組み、志摩町泊地区から前原市志登地区にかけて陸橋状に繋がっていたと想定されている。

日本書紀には西暦602年（推古10）、来目皇子が新羅を討つため擧新羅将軍に任命され、二万五千人の軍を嶋郡（現在の志摩町、福岡市西区の一部）に駐屯したと記している。駐屯の実態は不明であるが、律令期の嶋郡に見られる久米の地名もその記事との関連を示すものと考えられる。律令期では当該地域は志麻（嶋）郡に属し、郡内は登志、川辺、韓良、明敷、久米、加夜、志麻、鶏永等の郷が存在した。文献では正倉院に現存する最古(大宝二年)の戸籍の筑前国嶋郡川辺里戸籍がある。戸籍には嶋郡の大領である肥君猪手が居住していた川辺里の比定地は諸説あり、現在の志摩町馬場付近を中心とした地域という説等あるが、確定していない。

この地域では海岸で良好な砂鉄が得られることから製鉄遺跡が多く分布する。元岡・桑原遺跡群の北側約2kmに位置する福岡市西区大原A遺跡第1次調査では8世紀前半から後半にかけての製鉄炉が3基検出されている。いずれも両側排滓の箱型炉である。この調査地点ではこの他に鍛冶炉、炭窯と考えられる焼土坑等も検出されており、一連の製造過程をうかがえる状況である。この調査地点の更に北側500mにある大原D遺跡でも多くの製鉄関連遺構が検出されている。1～3次調査では形態が明確ではないが、奈良時代から平安時代にかけての時期の製鉄炉が3基検出されている。鍛冶炉、焼土坑等も検出されており、大原A遺跡と同様の様相を示している。4次調査では9世紀代と考えられる製鉄炉が1基検出されている。周辺では覆い屋をもつ鍛冶炉や焼土坑が検出されている。この他、5、6次調査では製鉄炉は検出されていないが、鍛冶炉、焼土坑などが検出され、鉄滓、羽口などが出土している。ここで出土した鉄滓や羽口の分析から荒鉄から不純物を除く精錬鍛冶や鉄器製作のための鍛錬鍛冶が行われていたことが分かり、鍛冶を中心とした場所であったと推定されている。このように大原A遺跡、D遺跡は8世紀～9世紀にかけての製鉄に関わる遺構が集中する地域で、元岡・桑原遺跡同様、当時の拠点のひとつと考えられる。この他、糸島半島に志摩町八熊製鉄遺跡では8世紀後半に位置づけられる製鉄炉が7基検出されている。ここでは切り合いながら炉が密集して造られている。また、炉壁、鉄滓の他、土製の送風管等も多数検出されている。製鉄に関連する遺構としては藤原遺跡では横口式の炭窯が見つかっている。このタイプの炭窯の検出例は少なく、炭の生産体制は今度の検討課題と言える。これまで見つかった糸島半島の製鉄炉を概観すると、遺構の時期は8世紀～9世紀のものが大半である。特に本遺跡群で見られる多数の8世紀代の製鉄遺構は8世紀半ばの新羅との関係の悪化等による大宰府の武器の整備等と関連させ、集中した鉄の生産が行われたという説も示されている。

文献や一連の製鉄遺跡が存在から、当該地域は古墳時代から古代にかけて、半島との対外関係から軍事的拠点のひとつとしての役割を担っていたと考えられる。本遺跡の調査成果はそのことを考える上での重要な資料を提示するものと言えよう。

Fig.2　元岡・桑原遺跡群位置図（1/50,000）

Ⅱ　調査の記録

1．調査の概要

調査地点は事業地の東側（B-2）にあたり、戸山の東側に位置し、北東方向に開口する、幅約50mの谷部に当たる。この谷部は旧大原川に合流する。西側に位置する丘陵上には中世山城の戸山城が築かれる。東側の丘陵上には4世紀末の前方後円墳である、金屋古墳が築造される。また、調査地点の北東の隣接地には第27次調査地点、南西隣接地には第26次調査地点がある。調査開始時は荒地であったが、以前は水田として利用されていた。

調査は試掘の結果を基に谷頭の南側から順次、重機で厚さ約50～80cmの旧耕作土を除去しながら、遺構検出を行った。調査区南東隅から北東にかけての谷部で古代～中世前半の遺物を含む包含層を検出した。西側の丘陵斜面から谷部にかけては柱穴、土坑等を検出した。調査区は地形に谷の開放方向に沿って、公共座標から45°東に振った軸でグリッドを設定し、掘り下げを行い、遺物を取り上げた。グリッドは10m四方で、東西方向に東からA、B、Cの順でZまで、南北方向に南から1、2、3の順で付けた。調査区が当初予想より南側に拡張したため、南方向には0、00、000と番号をつけた。調査は平成12年4月5日から実施し、平成15年5月23日まで行い、総調査面積約20,000㎡となる。

調査は3ケ年の期間を要したが、多数の古代の木簡等が出土したことから、この調査以前に確認された大規模な製鉄遺跡との関連や木簡の性格等、非常に多くの問題を提示することになった。大学構内の遺跡はこれまでに石ケ元古墳群、第12次調査地点の製鉄遺構等が保存されたこともあり、遺跡の取り扱いがより慎重になった。幸いなことに地元の方々、福岡市土地公社、九州大学の関係各位のご尽力により、遺跡は保存されることになった。記して、感謝したい。

今回の報告では整理の関係から、昨年度報告できなかった古墳時代の遺構（竪穴住居跡、池状遺構）・遺物を中心に報告し、それ以外は後日報告とする。ここでは検出遺構、遺物の概略を記す。

主な遺構は古墳時代の竪穴住居跡70軒＋α、掘立柱建物、溜池状遺構、土坑他、古代（奈良時代～平安時代）の掘立柱建物32棟＋α、竪穴住居跡、池状遺構、製鉄炉、鍛冶炉、土坑他となる。遺物は各遺構から須恵器、土師器等の土器類、中国産の輸入陶磁器、国産の緑釉陶器、灰釉陶器、池状遺構から木簡をはじめとする木製品、鉄鏃、刀子等の鉄製品などが多量に出土した。また、それ以前の遺物としては弥生土器の他、押型文土器や阿高式土器等の縄文土器、石斧、石鏃、磨製石斧、また、ナイフ形石器や細石核等、旧石器時代の遺物も出土しており、幅広い時期にわたる土地の利用が行なわれていたことがわかる。遺物の総量はコンテナ約2000箱程度になる。

古墳時代の遺構・遺物

古墳時代の遺構は西側の丘陵斜面から谷部にかけて、竪穴住居跡を70軒あまり検出した。古代の整地層の下層にも遺構が確認でき、更に20～30軒の竪穴住居跡が予想される。竪穴住居跡は5世紀前後の時期から見られ、7世紀までの長期にわたる集落であることが分かった。奈良時代になると、それまでの集落域には竪穴住居跡は見られなくなり、集落域は別の場所に移ったと考えられる。また、調査区北側中央で幅20m、長さ50mを超える池状遺構SX044を検出した。SX044からは古墳時代前期～後期の各時期の土器、木器（農耕具、建築部材等）が多量に出土した。この遺構は堆積状況から常に水が溜まっていたと考えられ、南から延びてくる谷部から枝分かれした狭い谷の下流を堰きとめた、溜池状の遺構と考えられる。また、ここからは完形の土器（土師器の小型丸底壺、須恵器坏）や子持ち勾玉、滑石製の小玉、太刀等が出土しており、各時期の水場の祭祀も行われていたと考えられる。

Fig.3　元岡・桑原遺跡群第20次調査地点位置図（1/3,000）

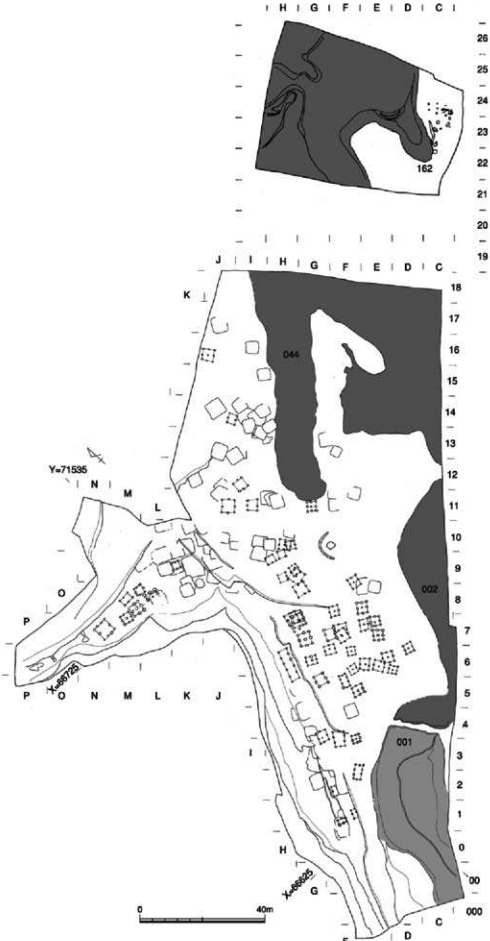


Fig.4　第20次調査地点遺構配置図（1/1,200）

2.竪穴住居跡（SC）

竪穴住居跡は、周溝の一部が残るも含め、70軒余りを検出した。一部、8世紀代と考えられるものもあるが、大半は古墳時代に位置づけられる。竪穴住居跡は方形プランで、造り付けの竈があるものが大半である。竪穴住居跡の分布をみると、古代の池状遺構SX001より北側に分布する。掘立柱建物が分布する6～8区では竪穴住居跡は見られないが、この部分は建物が建てられている整地層があるためで、整地層の下層には竪穴住居跡が分布すると考えられる。整地層が削平されている11区以北では竪穴住居跡は多く見られる。特に、池状遺構SX044周辺では南側と西側を中心に竪穴住居跡の分布が見られる。SX044の東側は南側から延びてくる谷部に挟まれる部分で、竪穴住居跡の分布は少ない。また、調査区西側のF～G－1～7区にあたる、丘陵斜面を造成した部分に、竪穴住居跡が若干見られる。

SC040（Fig.6、PL.9、10）出土遺物（Fig.24－1～5）　E8区で検出した。SC043を切る。方形プランで、遺構の規模（長軸×短軸）は3.9×3.9mを測る。遺構は壁溝が残る程度である。竈は遺存していないが、遺構の北側壁際に立石があり、竈の支脚と考えられる。主柱は四本柱である。遺構の南東隅から溝が延びる。遺物は埋土、壁溝、柱穴から須恵器坏蓋、坏身、土師器坏等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC043（Fig.6、PL.9、10）　E8区で検出した。SB045、SC040に切られる。方形プランで、残存する遺構の規模は5.8×3.8mを測る。遺構の遺存状況が悪く、壁溝が残るのみである。遺構の切り合いのため、竈の存否は不明である。主柱は四本柱である。遺物は須恵器、土師器片等が出土した。

SC047（Fig.7、PL.11、12）出土遺物（Fig.24－6、7）　I10区で検出した。SC048、049を切る。方形プランで、遺構の規模は3.7×3.7mを測る。壁の立ち上がりが若干残る。遺構の北側には黄色粘土、焼土が残っており、竈の痕跡と考えられる。また、竈の対面の壁際にも焼土が見られる。主柱は四本柱である。遺物は須恵器片、土師器甕等が出土した。6は土師器甕で、外面は平行叩き後にカキ目、内面は当て具痕が残る。遺構の時期は6～7世紀代に位置づけられる。

SC048（Fig.7、PL.11～13）出土遺物（Fig.24－8、9）　I10区で検出した。SC049を切り、SC047に切られる。方形プランで、遺構の規模は4.8×4.6mを測る。遺構の西側に黄色粘土が残っており、竈と考えられる。主柱は四本柱である。遺物は須恵器坏蓋、土師器甕等が出土した。遺構の時期は6～7世紀代に位置づけられる。

SC049（Fig.8、PL.13、14）　I10区で検出した。SC047、048に切られる。長方形プランで、遺構の規模は4.6×3.6mを測る。遺構の北側には黄色粘土が残っており、竈の痕跡と考えられる。主柱穴は2個確認できた。遺物は須恵器片、土師器片等が出土した。

SC050（Fig.8、PL.14～17）出土遺物（Fig.24－10～14）　H10区で検出した。SC052、053を切る。方形プランで、遺構の規模は4.9×4.3mを測る。遺構の南側に黄色粘土が残っており、竈と考えられる。主柱は四本柱である。遺物は主柱穴から土師器高坏、小型丸底壺が出土したほか、竈周辺や壁際で土師器高坏、壺が出土した。遺構の時期は5世紀後半代に位置づけられる。

SC051（Fig.11）出土遺物（Fig.24－15～18）　J12区で検出した。SC059に切られる。主柱穴、竈は確認できなかった。遺物は須恵器坏、土師器坏、甕等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC052（Fig.8、PL.14、17、18）　H10区で検出した。SC053を切り、SC050に切られる。遺構は

元岡・桑原遺跡群第20次調査地点遺構一覧

遺構番号	遺構種類	地区
001	溝状遺構	C～E-000～4
002	溝状遺構	C～E-5～7
003	溝状遺構	F10
004	竪穴状遺構	F10
005	溝状遺構	F3
006	溝状遺構	F3
007	土坑	F8
008	溝状遺構	F7
009	土器だまり	D7
010	土坑	F7
011	鉄滓だまり	E7
012	柱穴	E6
013	柱穴	E6
014	柱穴	E6
015	掘立柱建物	E6
016	柱穴	E6
017	柱穴	E6
018	柱穴	E6
019	掘立柱建物	E6
020	柱穴	D6
021	土坑	E5
022	焼土坑	G10
023	土坑	G10
024	土坑	G10
025	鉄滓だまり	D～00～000
026	掘立柱建物	E2
027	掘立柱建物	F5
028	掘立柱建物	F5
029	掘立柱建物	G5
030	掘立柱建物	G7
031	掘立柱建物	G7
032	掘立柱建物	G7
033	掘立柱建物	G7
034	掘立柱建物	G7
035	掘立柱建物	F7
036	掘立柱建物	F7
037	掘立柱建物	E6
038	掘立柱建物	G8
039	掘立柱建物	G8
040	竪穴住居	E8
041	掘立柱建物	E7
042	掘立柱建物	E7
043	竪穴住居	E8
044	溝状遺構	G11～
045	掘立柱建物	E8
046	掘立柱建物	E8
047	竪穴住居	I10
048	竪穴住居	I10
049	竪穴住居	I10
050	竪穴住居	H10
051	竪穴住居	J12
052	竪穴住居	H10
053	竪穴住居	H10
054	竪穴住居	J14
055	竪穴住居	J10
056	竪穴住居	J10
057	竪穴住居	J13
058	竪穴住居	J13
059	竪穴住居	J12
060	竪穴住居	I14
061	竪穴状遺構	H10
062	竪穴住居	G13
063	竪穴住居	J13
064	竪穴住居	H14
065	竪穴住居	I14
066	竪穴住居	I14
067	竪穴住居	I13
068	竪穴住居	I13
069	竪穴住居	K12
070	竪穴住居	I13
071	掘立柱建物	H10
072	掘立柱建物	H10
073	土坑	I13
074	竪穴住居	G11
075	竪穴住居	G11
076	土坑	I13
077	土坑	E10
078	竪穴住居	I14
079	竪穴住居	G13
080	掘立柱建物	H9
081	竪穴住居	F11
082	竪穴住居	I14
083	竪穴住居	I14
084	竪穴住居	I14
085	掘立柱建物	H9
086	掘立柱建物	H9
087	竪穴住居	F11
088	土坑	F12
089	竪穴住居	I14
090	土坑	H14
091	掘立柱建物	G11
092	掘立柱建物	I11
093	掘立柱建物	J11
094	掘立柱建物	I12
095	掘立柱建物	J14
096	竪穴住居	J16
097	竪穴住居	I15
098	竪穴住居	I16
099	掘立柱建物	J16
100	掘立柱建物	G10
101	掘立柱建物	F1
102	竪穴住居	F0
103	竪穴住居	F1
104	竪穴住居	G1
105	竪穴住居	G2
106	竪穴住居	G3
107	土坑	G5
108	竪穴住居	G5
109	竪穴住居	H5
110	竪穴住居	G4
111	竪穴住居	G4
112	製鉄炉	N7
113	焼土坑	N7
114	竪穴住居	K8
115	竪穴住居	K9
116	土坑	K8
117	竪穴住居	I8
118	製鉄炉	
119	竪穴住居	G2
120	竪穴住居	F1
121	竪穴住居	G2
122	竪穴住居	L10
123	土坑	I8
124	竪穴住居	G2
125	土坑	F0
126	竪穴住居	I8
127	竪穴住居	F1
128	竪穴住居	L10
129	竪穴住居	G2
130	竪穴住居	G3
131	竪穴住居	G3
132	竪穴住居	G4
133	竪穴住居	G3
134	竪穴住居	G4
135	竪穴住居	G5
136	竪穴住居	H8
137	竪穴住居	H8
138	焼土坑	G4
139	掘立柱建物	F3
140	掘立柱建物	F3
141	掘立柱建物	F1
142	竪穴住居	F4
143	竪穴住居	F4
144	竪穴住居	F4
145	鍛冶炉	E00
146	鍛冶炉	G4
147	掘立柱建物	G6
148	掘立柱建物	G4
149	掘立柱建物	G4
150	掘立柱建物	G6
151	掘立柱建物	E7
152	掘立柱建物	F7
153	掘立柱建物	F7
154	掘立柱建物	F7
155	掘立柱建物	F6
156	掘立柱建物	E5
157	竪穴住居	G6
158	掘立柱建物	E5
159	掘立柱建物	E5
160	掘立柱建物	C8
161	堰	F23
162	貯水遺構	D22
163	石敷遺構	D10～
164	竪穴住居	F12
205	竪穴住居	K8
206	竪穴住居	L10
211	竪穴住居	
216	竪穴住居	J9
217	竪穴住居	J10
218	竪穴住居	K10
221	竪穴住居	J10

壁溝が遺存するのみである。方形プランで、残存する遺構の規模は3.9×3.7mを測る。遺構の南側に焼土があり、竈であった可能性がある。主柱は四本柱である。遺物は土師器、須恵器片が出土した。

SC053（Fig.8、PL.14、18）出土遺物（Fig.24－19）　H10区で検出した。SC050、052に切られる。遺構は、壁溝が遺存するのみである。方形プランで、遺構の規模は4.3×4.3mを測る。主柱穴は不明。遺物は土師器鉢が出土した。

SC054（Fig.9、PL.19、20）出土遺物（Fig.24－20）　J14区で検出した。遺構の全体が暗渠による撹乱をうけている。方形プランで、遺構の規模は5.2×5.2mを測る。遺構の西側に竈の袴部が残り、焚口には焼土が見られる。主柱は四本柱である。遺物は須恵器坏、土師器甕等が出土した。遺構の時期は6～7世紀代に位置づけられる。

SC055（Fig.9）　J10区で検出した。主柱穴と竈の一部が遺存する。方形プランと考えられ、残存する遺構の規模は3.2×3.2mを測る。遺構の北側に竈の黄色粘土が遺存する。主柱は四本柱である。遺物は出土していない。

SC056（Fig.10）　J10区で検出した。主柱穴が遺存するのみである。主柱は四本柱である。遺物は土師器片が出土した。

SC057（Fig.10、PL.20）　J13区で検出した。遺構は壁溝と主柱穴が遺存する。方形プランで、遺構の規模は4.7×4.5mを測る。主柱は四本柱である。遺物は壁溝から土師器片が出土した。

SC058（Fig.11、PL.21）出土遺物（Fig.24－21～23）　J13区で検出した。遺構は壁溝と主柱穴が遺存する。方形プランで、遺構の規模は　5.1×4.9mを測る。遺構の東側には焼土が見られ、竈の可能性がある。主柱は四本柱である。遺物は壁溝から須恵器坏、土師器甕等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC059（Fig.11）　J12区で検出した。SC051を切る。壁の立ち上がりの一部と竈、主柱穴が遺存する。方形プランで、残存する遺構の規模は4.9×4mを測る。遺構の北側に竈の黄色粘土が遺存する。主柱は四本柱である。遺物は出土していない。

SC060（Fig.12、PL.21）出土遺物（Fig.24－24）　I14区で検出した。壁溝と柱穴が遺存する。方形プランで、遺構の規模4.5×4.0mを測る。主柱は四本柱である。遺物は須恵器坏、土師器甕が出土した。遺構の時期は7世紀代に位置づけられる。

SC062（Fig.12、PL.21、22）出土遺物（Fig.24－25～29）　G13区で検出した。壁溝と主柱穴、竈の一部が遺存する。方形プランで、残存する遺構の規模は4.3×3.3mを測る。遺構の西側に竈の黄色粘土が遺存する。主柱は四本柱である。遺物は床面や竈内から須恵器坏、土師器甕等が出土した。8世紀代の遺物も出土しているが、遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC064（Fig.13、PL.23）出土遺物（Fig.24－30～32）　H14区で検出した。SC067を切る。壁溝と主柱穴が遺存する。隅丸長方形プランで、遺構の規模は4.9×3.3mを測る。遺構の北側に焼土があり、竈の可能性がある。主柱は四本柱である。遺物は埋土から須恵器坏、土師器片が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC065（Fig.13）　I14区で検出した。SC060、082、083に切られる。壁溝の一部と主柱穴が遺存するのみである。主柱穴は3個検出した。遺物は壁溝から須恵器、土師器片が出土した。

SC066（Fig.14）出土遺物（Fig.24－33～34）　I14区で検出した。SC060、098に切られる。壁溝のコーナー部分が遺存するのみである。遺物は埋土から須恵器坏、土師器鉢等が出土した。遺構の時期は7世紀代に位置づけられる。

SC067（Fig.14、PL.23）出土遺物（Fig.24－35～40）　I13区で検出した。SC064に切られる。周

溝と主柱穴が遺存する。方形プランで、遺構の規模は3.9×3.8mを測る。北側には焼土が見られ、竈があったと考えられる。また、その外側に壁溝があり、建て替えの可能性がある。主柱は四本柱である。遺物は須恵器坏、土師器鉢、甕等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC068（Fig.14、PL.23）出土遺物（Fig.24－41）　I 13区で検出した。SC067に切られる。壁溝の一部が遺存する。主柱穴は不明。遺物は土師器坏等が出土した。

SC069（Fig.15、PL.24、25）出土遺物（Fig.25－42～50）　K12区で検出した。遺構の北側が削平されている。方形プランで、遺構の規模は4.0×4.0mを測る。遺構の北側には竈の基部が遺存する。竈の上面で土師器甑、坏が出土した。竈祭祀に関わる遺物と考えられる。主柱は四本柱である。遺物は陶質土器甕、土師器甑、坏等が出土した。42は陶質土器の甕で、口縁は欠損しており、体部に窪みが見られる。体部外面には平行叩き後、カキ目を施す。内面には無文の当て具の痕跡がある。韓国栄山江流域に見られるものに類似し、遺跡群の中でも石ヶ元古墳群で出土例がある。遺構の時期は6世紀前半代に位置づけられる。

SC074（Fig.15、PL.26）　G11区で検出した。SC075を切る。壁溝の一部が遺存するのみである。残存する遺構の規模は2.9×3.0mを測る。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC075（Fig.15、PL.26）　G11区で検出した。SC075に切られる。壁溝の一部と主柱穴が遺存する。方形プランで、残存する遺構の規模は4.0×3.0mを測る。主柱は四本柱である。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC078（Fig.16、PL.27）出土遺物（Fig.25－51）　I 14区で検出した。隅丸長方形プランで、遺構の規模は4.2×4.1mを測る。遺構の南側に焼土が見られた。主柱は四本柱である。遺物は須恵器坏等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC083（Fig.16、PL.28）出土遺物（Fig.25－53）　I 14区で検出した。壁溝と主柱穴が遺存する。方形プランで、遺構の規模は4.2×4.0mを測る。主柱は四本柱である。遺物は壁溝から須恵器高坏等が出土した。遺構の時期は7世紀代に位置づけられる。

SC087（Fig.17）　F11区で検出した。壁溝と主柱穴の一部が遺存するのみである。方形プランで、遺構の規模は4.1×3.9mを測る。主柱穴は2個検出した。遺物は出土していない。

SC096（Fig.17、PL.28）　J16区で検出した。コーナーの一部が削平されている。隅丸方形プランで、遺構の規模は5.0×4.6mを測る。主柱は四本柱である。遺物は出土していない。

SC097（Fig.18）　I 15区で検出した。壁溝と主柱穴が遺存する。方形プランで、遺構の規模は3.7×3.6mを測る。主柱は四本柱である。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC098（Fig.18、PL.29）出土遺物（Fig.25－54～60）　I 16区で検出した。方形プランで、遺構の4.0×3.6mを測る。遺構の北西側の壁際に焼土があり、竈があった可能性がある。主柱は四本柱である。遺物は壁溝の東側コーナーで須恵器坏が重なった状態で出土した。遺構の時期は6世紀後半代に位置づけられる。

SC104（Fig.18、PL.32）　G1区で検出した。東側は削平されており、壁の立ち上がりが若干遺存する。方形プランで、残存する遺構の規模は4.0×3.0mを測る。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC105（Fig.19、PL.33）　G2区で検出した。東側は削平されているが、竈、主柱穴が遺存する。方形プランで、残存する遺構の規模は5.0×4.0mを測る。遺構の西側に竈が造られる。主柱穴は3個検出した。遺物は土師器坏、甕等が出土した。

SC108（Fig.19、PL.38）　G5区で検出した。遺構の東側は削平されるが、竈、主柱穴は遺存する。残存する遺構の規模は5.8×3.8mを測る。遺構の西側に竈の基部が遺存する。主柱穴は3個検出

した。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC110（Fig.20）　G4区で検出した。SC111に切られる。隅丸方形プランで、残存する遺構の規模は3.6×2.5mを測る。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC111（Fig.20、PL.34）　G4区で検出した。SC110を切る。隅丸方形プランで、遺構の規模は4.3×3.3mを測る。遺構の西側に竈の基部が残る。主柱穴は不明である。遺物は須恵器坏等が出土した。遺構の時期は7世紀代に位置づけられる。

SC114（Fig.20、PL.35）　K8区で検出した。方形プランで、遺構の規模は4.2×4.0mを測る。遺構の西側に黄色粘土があり、竈の痕跡と考えられる。遺物は土師器坏等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC115（Fig.20）　K9区で検出した。隅丸長方形プランで、遺構の規模は4.2×3.3mを測る。遺構の北側に竈の基部が遺存する。焚口には支脚の石が残る。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC129（Fig.21、PL.37）G2区で検出した。壁溝の一部が残るのみである。

SC135（Fig.21、PL.37）　G5区で検出した。遺構の東側が削平されている。残存する遺構の規模は4.2×2.0mを測る。遺構の西側で竈の黄色粘土を検出した。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC142（Fig.21、PL.38）出土遺物（Fig.25－84）　F4区で検出した。遺構の北側が削平されている。残存する遺構の規模は4.1×3.9mを測る。遺構の東側で竈の黄色粘土を検出した。主柱穴は3個検出した。遺物は須恵器坏等が出土した。遺構の時期は6世紀代に位置づけられる。

SC164（Fig.21、PL.39、40）　F12区で検出した。壁溝と竈が遺存する。隅丸方形プランで、遺構の規模は4.1×3.7mを測る。遺構の北側に竈の袖部が残り、焚口に焼土が見られる。主柱は不明である。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC205（Fig.22、PL.41）　K8区で検出した。長方形プランで、遺構の規模は4.8×3.8mを測る。遺構の北側に竈の焚口の焼土を検出した。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC206（Fig.22、PL.　）　L10区で検出した。遺構の北側は削平されており、残存する遺構の規模は4.0×2.0mを測る。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC216（Fig.22、PL.42）　J9区で検出した。遺構の東側が大きく削平されている。遺構の西側には竈の基部が遺存する。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC217（Fig.22、PL.43）J10区で検出した。遺構は大きく削平され、コーナーの一部が遺存するのみである。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC218（Fig.22、PL.44）K10区で検出した。遺構の東側が大きく削平されている。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

SC221（Fig.22）　J10区で検出した。遺構の東側が大きく削平されている。主柱穴は不明。遺物は須恵器、土師器片が出土した。

元岡・桑原遺跡群第20次調査地点竪穴住居跡一覧

挿図(Fig.)	図版(PL.)	遺構番号	地区	時期	法量(長軸×短軸m)	出土遺物	備考
6	9,10	040	E8	8世紀代	3.9X3.9	1~5	壁付,四本柱
6	9,10	043	E8		5.8X3.8+α		壁?,四本柱
7	11,12	047	I10	6~7世紀代	3.7X3.7	6,7	壁付,四本柱
7	11~13	048	I10	6~7世紀代	4.8X4.6	8,9	壁付,四本柱
8	13,14	049	I10		4.6X3.6		壁付,四本柱
8	14~17	050	H10	5世紀後半	4.9X4.3	10~14	壁付,四本柱
11		051	J12	8世紀代		15~18	
8	14,17,18	052	H10		3.9X3.7+α		四本柱
8	14,18	053	H10		4.3X4.3	19	
9	19,20	054	J14	6~7世紀代	5.2X5.2	20	壁付,四本柱
9		055	J10		3.2+αX3.2+α		壁付,四本柱
10		056	J10				四本柱
10	20	057	J13		4.7X4.5		四本柱
11	21	058	J13	8世紀代	5.1X4.9	21~23	壁?,四本柱
11		059	J12		4.8X4+α		壁付,四本柱
12	21	060	I14	7世紀代	4.5X4.0	24	四本柱
12	22	062	G13	8世紀代	4.3X3.3+α	25~29	壁付,四本柱
		063	J13		4.9X3.3		
13	23	064	H14	8世紀代	4.8X3.3	30~32	四本柱
13		065	I14				四本柱?
14		066	I14	7世紀代	5.3X4.2	33,34	
14	23	067	I13	8世紀代	3.9X3.8	35~40	壁?,四本柱
	23	069	I13			41	
15	24,25	069	K12	8世紀前半	4.0X4.0	42~50	壁付,四本柱
		070	I13				
15	26	074	G11		2.5+αX3.0+α		
15	26	075	G11		4.0+αX3.0+α		四本柱
16	27	078	I14	8世紀代	4.2X4.1	51	四本柱
		079	G13		4.2X4.0		
		081	F11				
13		082	I14			52	
16	28	083	I14	7世紀代	4.2X4.0	53	四本柱
	28	084	I14				
17		087	F11		4.1X3.9		
13		089	I14				
17	28	095	J16		5.0X4.6		四本柱
18		097	I15		3.7X3.6		四本柱
18	29	098	I16	8世紀後半	4.0X3.6	54~60	壁?,四本柱
	30,31	102	F0			61	
		103	F1				
18	32	104	G1		4.0X3.0+α		
19	33	105	G2		5.0X4.0+α	62,63	壁付,四本柱?
	34	106	G3			64	
19	36	108	G5		5.8X3.8+α		壁付,四本柱?
		109	H5				
20		110	G4		3.8X2.5+α	65,66	
20	34	111	G4	7世紀代	4.3X3.3		壁付
20	35	114	K8	8世紀代	4.2X4.0	67,68	壁付
20		115	K9		4.2X3.3		壁付
		117	I8			67~68	
		119	G2				
		120	F1				
		121	G2			69~73	
		122	L10			74~78	
		124	G2				
	36	126	I8			79~83	
		127	F1				
		128	L10				
21	37	129	G2				
		130	G3				
		131	G3				
	37	132	G4				
		133	G3				
		134	G4				
21	37	135	G5		4.2X2.0+α		壁付
		136	H8				
		137	H8				
21	38	142	F4	8世紀代	4.1X3.9+α	84	壁付,四本柱?
		143	F4				
		144	F4				
		157	G6				
21	39,40	164	F12		4.1X3.7		壁付,四本柱
22	41	205	K8		4.8X3.8		壁付
22		206	L10		4.0X2.0+α		
		211					
22	42	216	J8				壁付
22	43	217	J10				
22	44	218	K10				
22		221	J10				

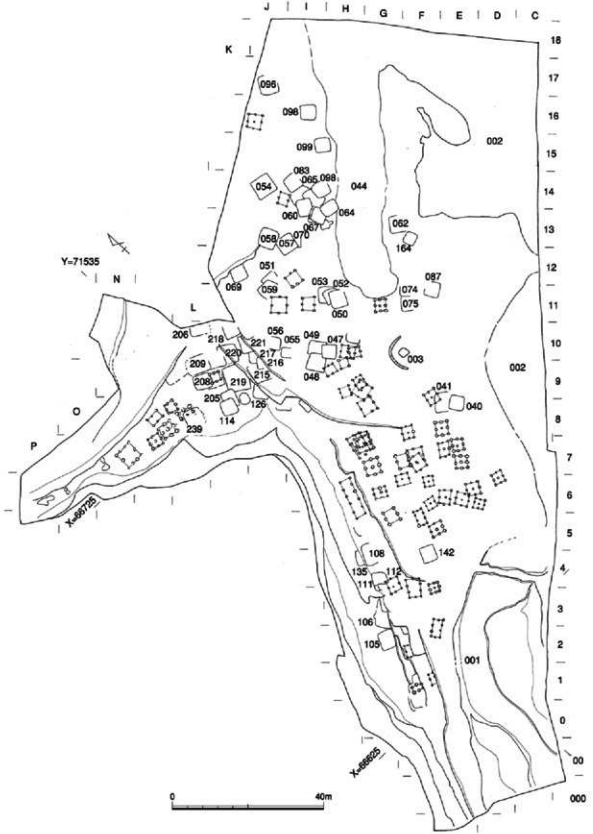


Fig.5　竪穴住居跡遺構配置図（1/1,000）

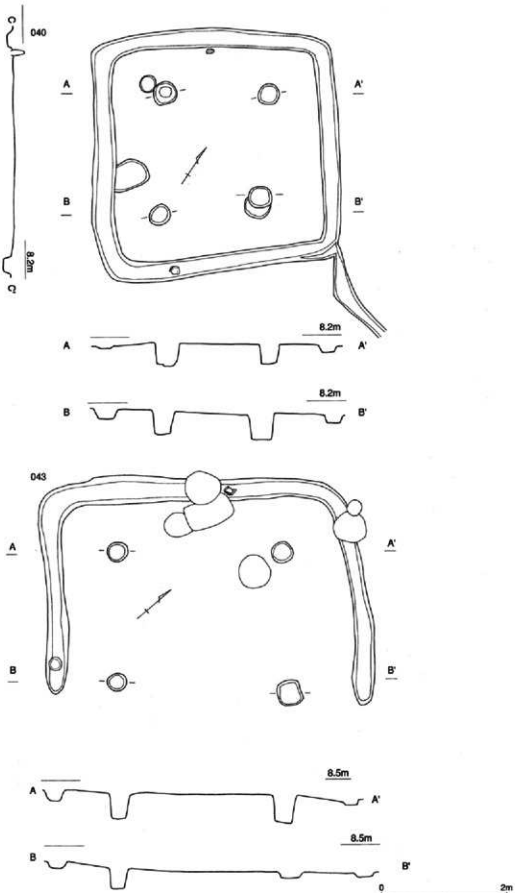


Fig.6　竪穴住居跡遺構実測図1（1/60）

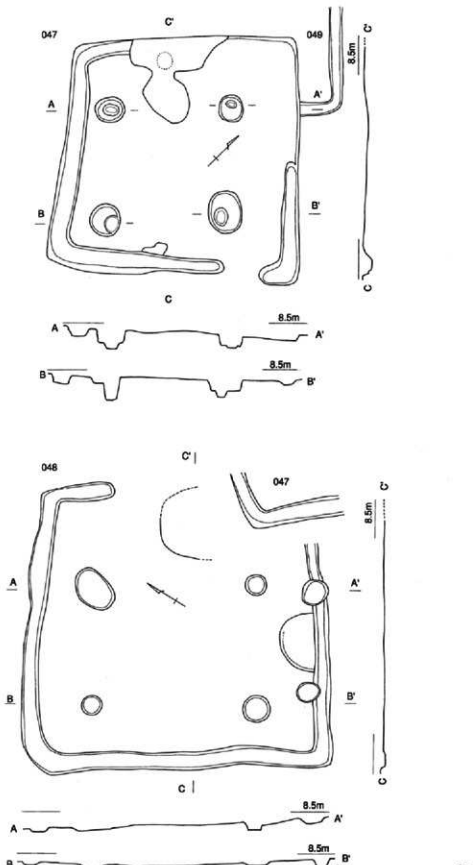


Fig.7　竪穴住居跡遺構実測図2（1/60）

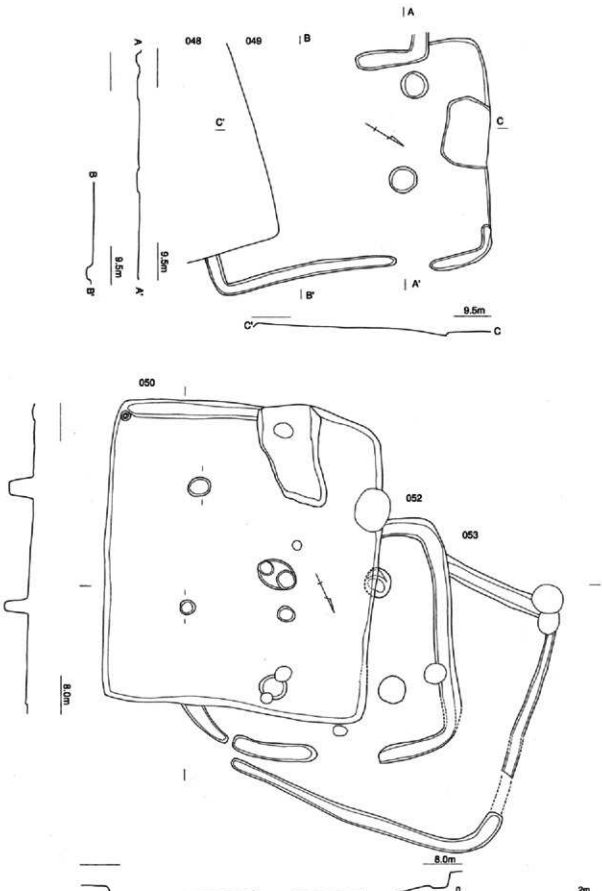


Fig.8　竪穴住居跡遺構実測図3（1/60）

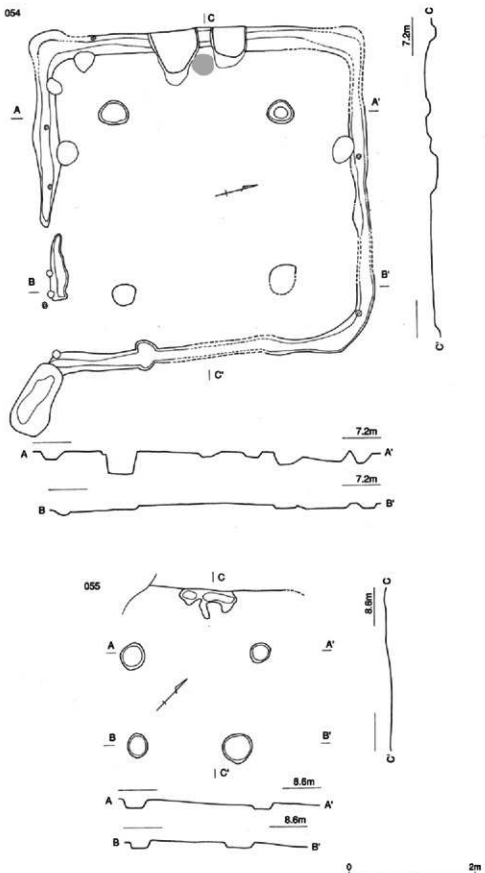
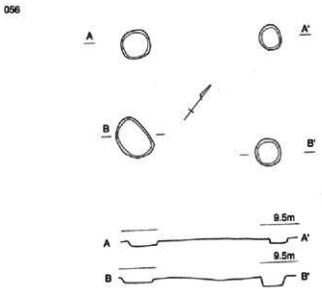


Fig.9　竪穴住居跡遺構実測図4（1/60）



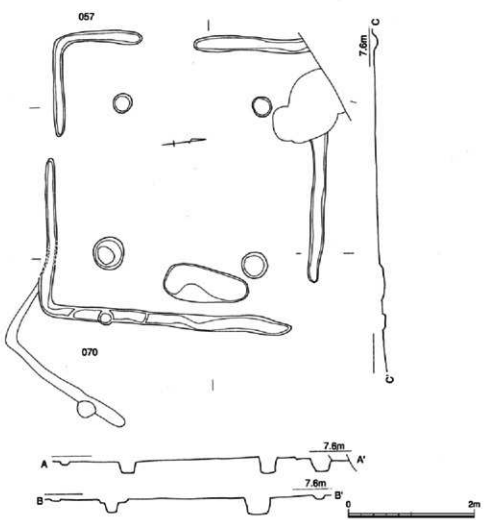


Fig.10　竪穴住居跡遺構実測図5（1/60）

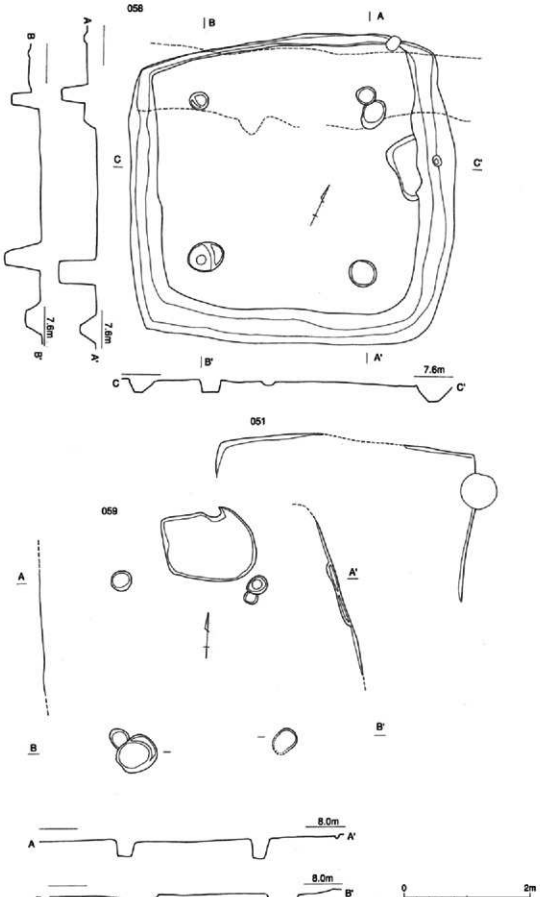


Fig.11　竪穴住居跡遺構実測図6（1/60）

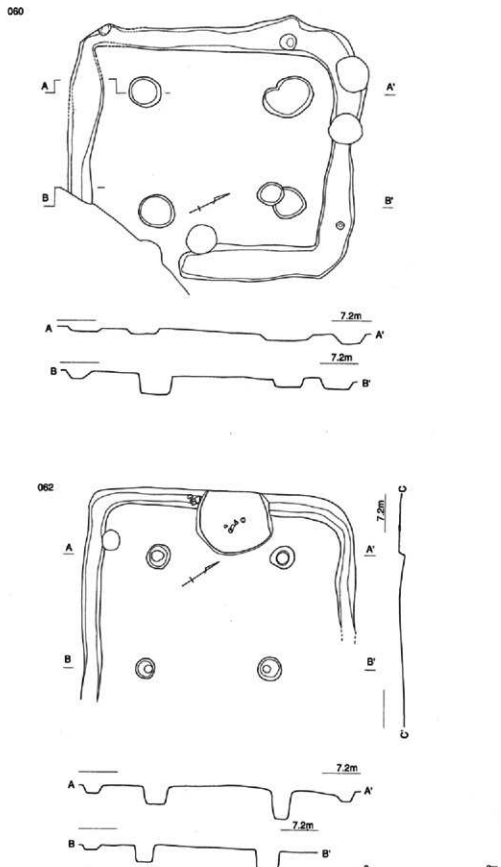


Fig.12　竪穴住居跡遺構実測図7（1/60）

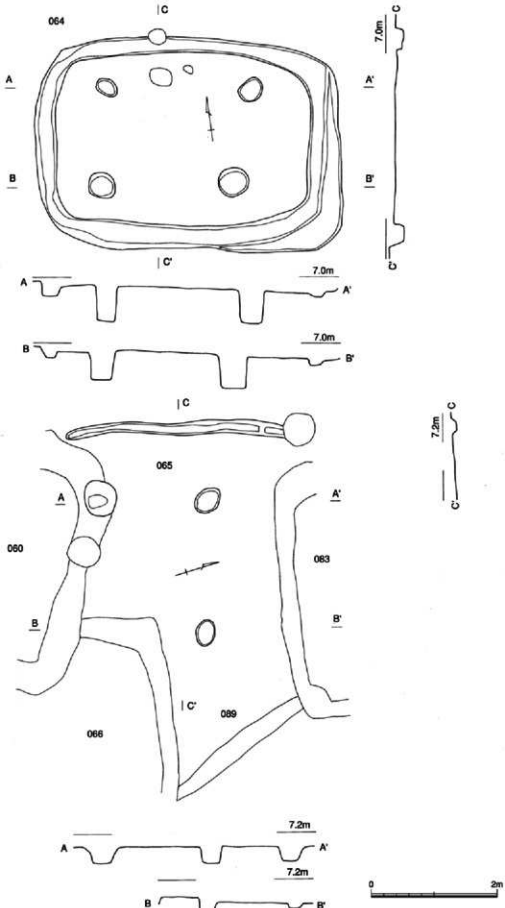


Fig.13　竪穴住居跡遺構実測図8（1/60）

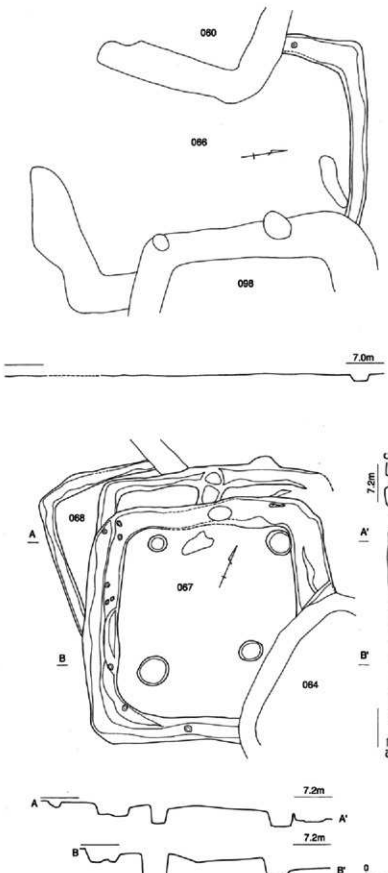


Fig.14　竪穴住居跡遺構実測図9（1/60）

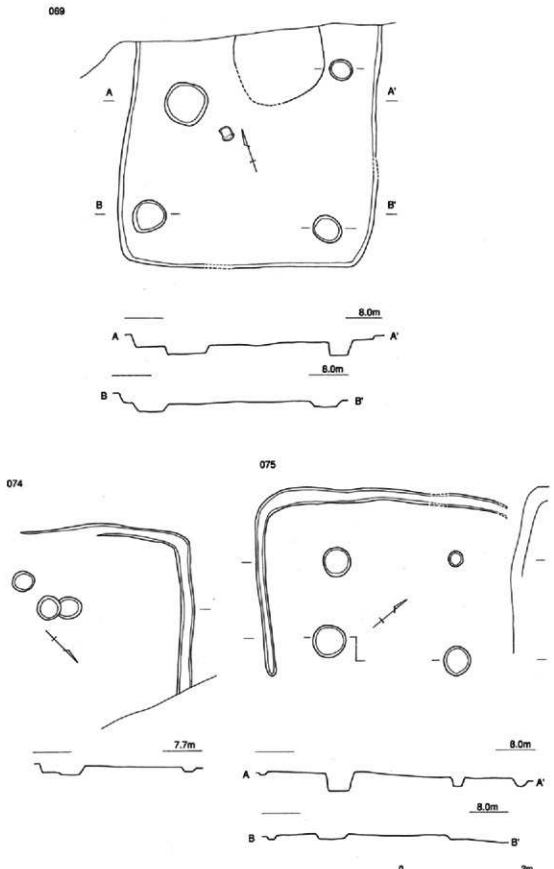


Fig.15　竪穴住居跡遺構実測図10（1/60）

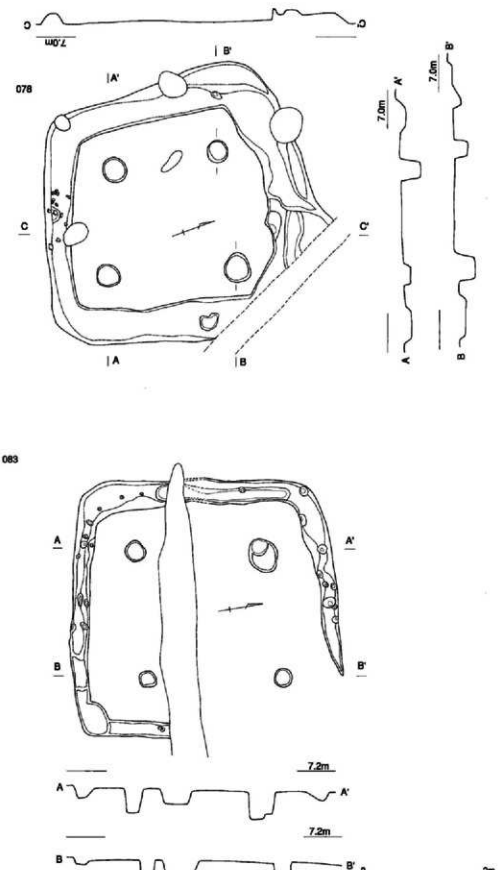


Fig.16　竪穴住居跡遺構実測図11（1/60）

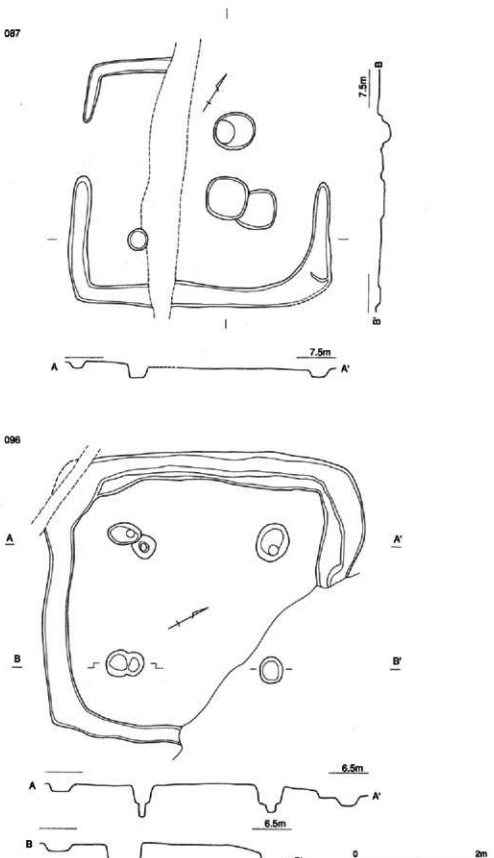


Fig.17　竪穴住居跡遺構実測図12（1/60）

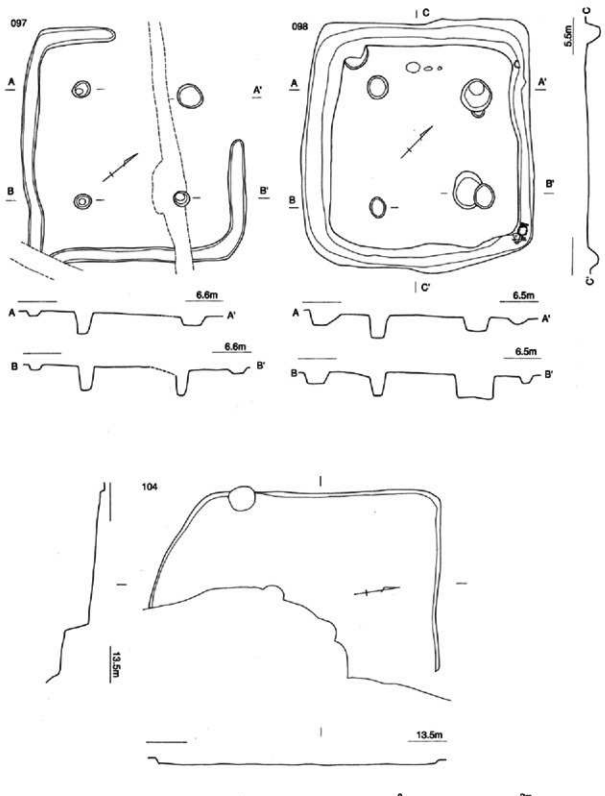


Fig.18　竪穴住居跡遺構実測図13（1/60）

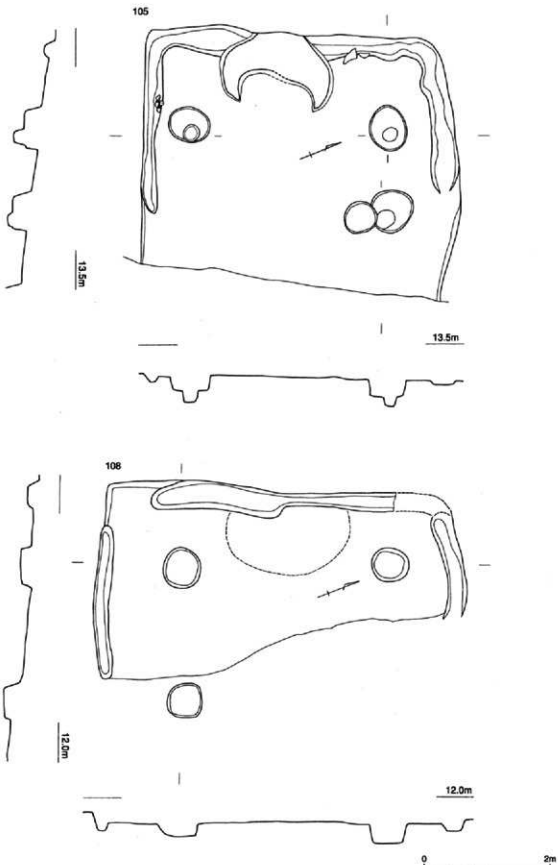


Fig.19　竪穴住居跡遺構実測図14（1/60）

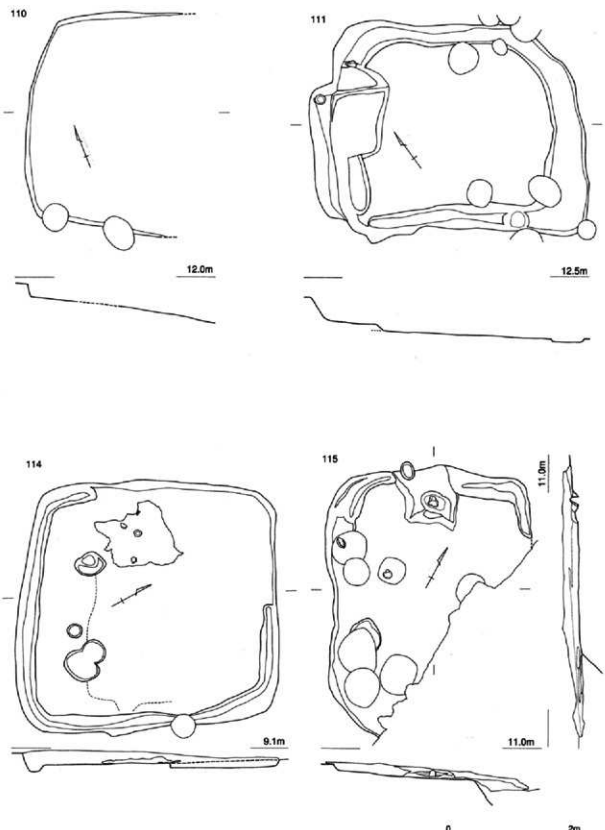


Fig.20　竪穴住居跡遺構実測図15（1/60）

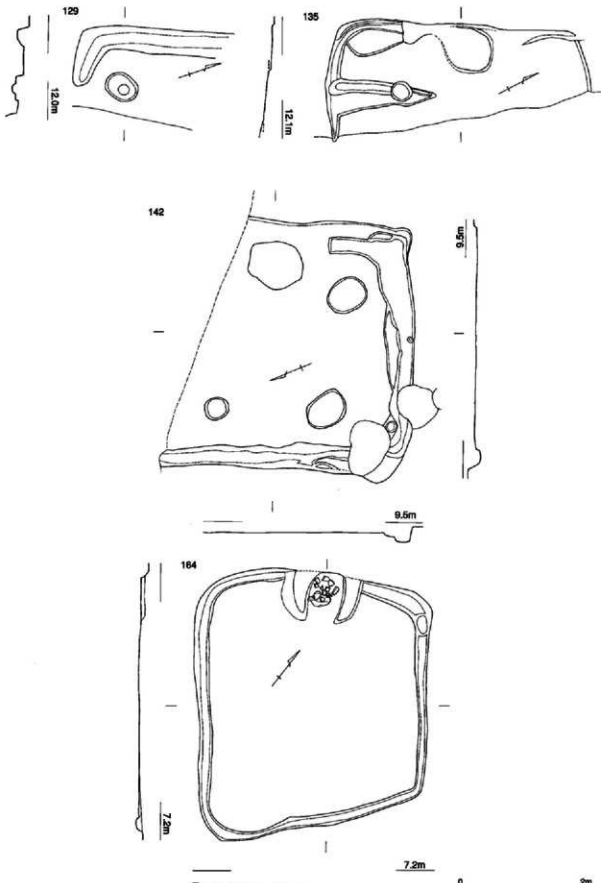


Fig.21　竪穴住居跡遺構実測図16（1/60）

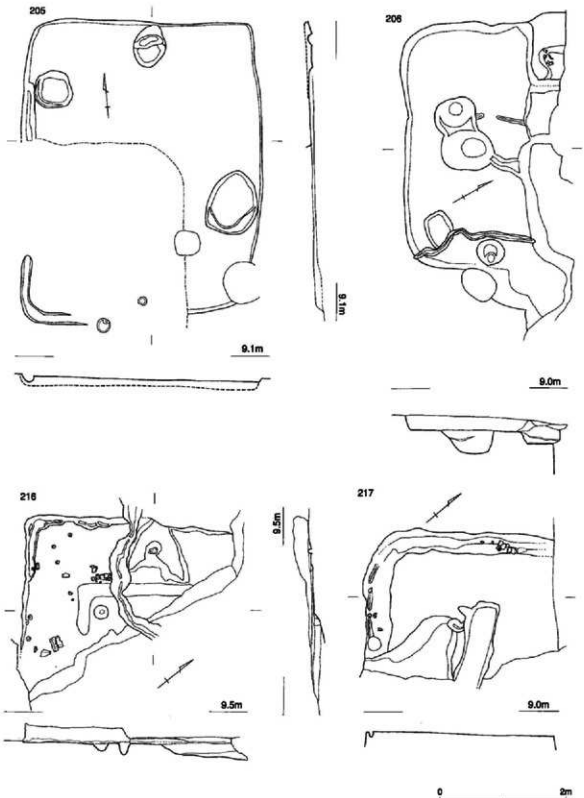


Fig.22　竪穴住居跡遺構実測図17（1/60）

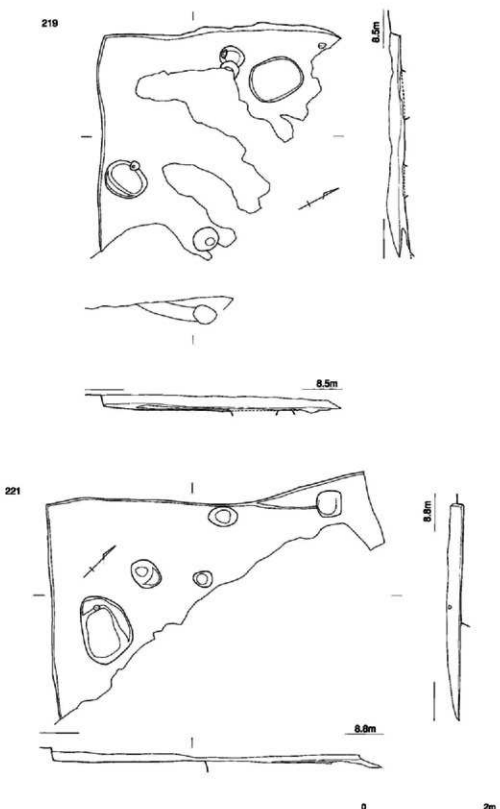


Fig.23　竪穴住居跡遺構実測図18（1/60）

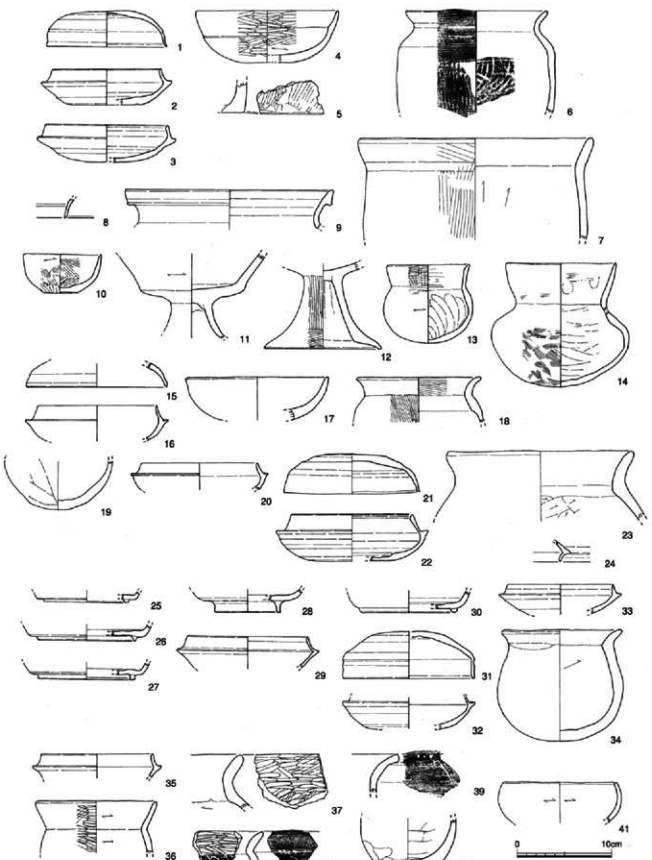


Fig.24　竪穴住居跡出土土器実測図1（1/4）

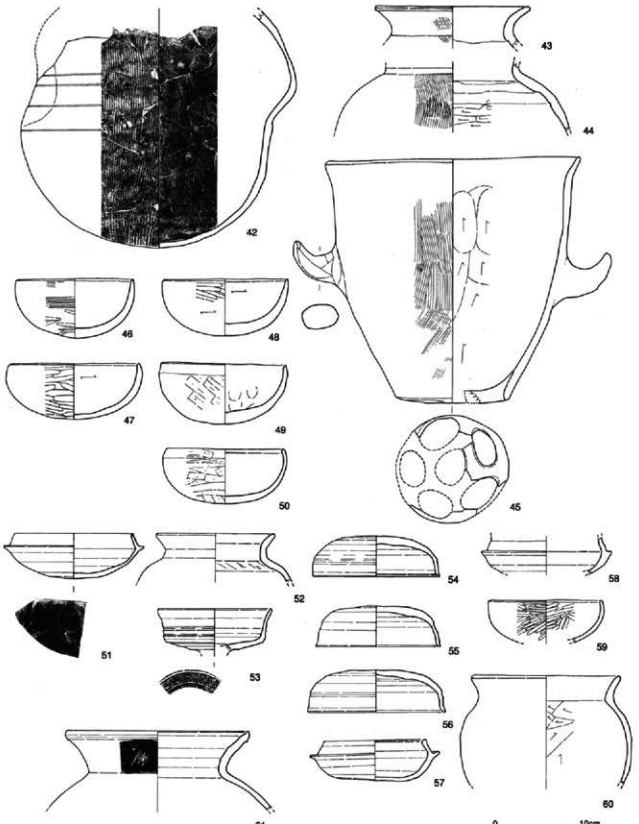


Fig.25　竪穴住居跡出土土器実測図2（1/4）

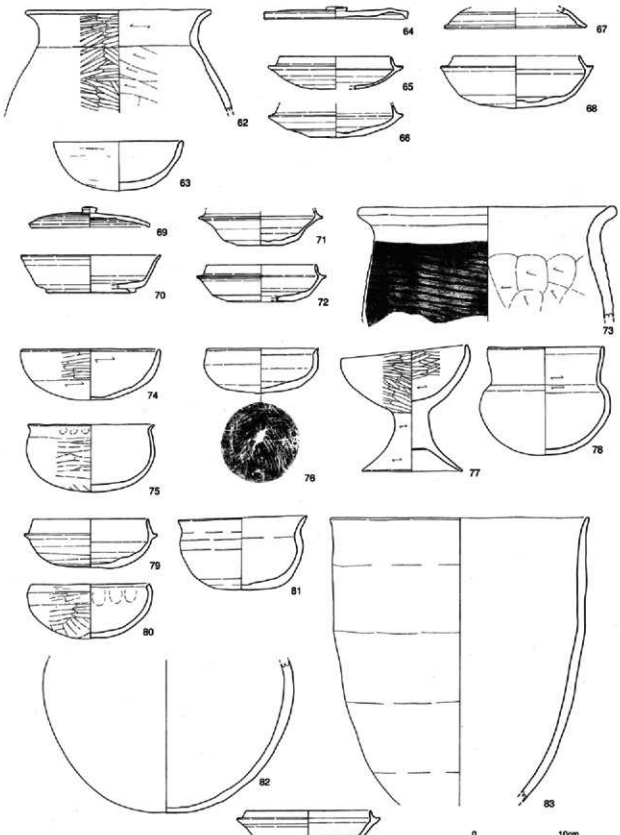


Fig.26　竪穴住居跡出土土器実測図3（1/4）

3．池状遺構（SX044）（Fig.27、28、出土遺物Fig.29～77、84、85）

池状遺構SX044は調査区北西のG～H－11～18区で検出した。本調査地点では調査区東側に南から続く谷部SD002があり、これはSX044の東側で西側に折れる。SX044はこの谷部に合流する狭長な谷で、G～H－11区で谷頭となり、長さ約65m、幅約10～15mを測る。SD002との合流部のH－18区で、東西方向の杭列としがらみを検出した。このことからSX044はSD002との合流部を堰き止めた溜め池状の遺構であることが分かった。遺構の深さは100～120cmで、底面のレベルは谷頭の12区で約6.6m、中央の15区で約5.2m、堰の手前の17区で約4.9mを測る。

遺構の掘り下げは20mごとに土層観察用のベルト（セクション1～3）を残し、10m四方で設定した調査区グリッドごとで、土層の堆積状態を観察ながら、検出面から任意の深さで掘り下げを行った。したがって、取り上げた遺物は堆積層ごとではなく、前後の時期の遺物が含まれている。また、遺構の検出面は南北で約1mの比高差があることから、検出面からの深さが必ずしも同一の堆積層を示すものではない。土層の堆積状態は流水があったような状況ではない。出土遺物をみると、弥生時代終末～8世紀代の幅広い時期の遺物が出土しているが、主体は4世紀～6世紀代のもので、池として機能していた時期は概ねこの時期と考えられる。池の埋没後は8世紀には整地されたと考えられる。層ごとに取り上げた遺物を時期ごとに整理すると、以下の①～⑥層に分けられる。

①層　池埋没後の整地層、7～8世紀代の遺物を含む。
②層　池がかなり埋没した後の堆積層、7世紀代の遺物を含む。
③層　池の堆積層、6世紀代の遺物、木製品なども含む。
④層　池の堆積層、5世紀代の遺物、木製品等を含む。
⑤層　池の堆積層、4～5世紀代の遺物、木製品等を含む。
⑥層　池が造られる前の堆積、弥生終末～古墳初頭の遺物を含む。

また、各グリッドの層の対応関係を整理すると以下のようになる。

11、12区　①GL－20cmまで（池埋没後の整地層、7～8世紀の遺物を含む）
②GL－60cmまで（池がかなり埋没した後の堆積層、7世紀代の遺物を含む）
③GL－80cmまで（池の堆積層、6世紀代の遺物、木製品なども含む）
⑤GL－100cmまで（池の堆積層、4～5世紀代の遺物、木製品を含む）
⑥GL－120cmまで（池が造られる前の堆積、弥生終末～古墳初頭の遺物を含む）

13、14区　①GL－20cmまで（池埋没後の整地層、7～8世紀代の遺物を含む）
②GL－60cmまで（池がかなり埋没した後の堆積層、7世紀代の遺物を含む）
③GL－80cmまで（東岸土器だまり、西岸土器だまりを含む層、池の堆積層、6世紀代の遺物、木製品なども含む）
④GL－100cmまで（建築部材を含む層、池の堆積層、5世紀代の遺物、木製品等を含む）
⑤GL－120cmまで（池の堆積層、4～5世紀代の遺物、木製品等を含む）
⑥床面（池が造られる前の堆積、弥生終末～古墳初頭の遺物を含む）

15、16区　③GL－40cmまで（池の堆積層、6～7世紀代の遺物を含む）
④～⑤GL－70cmまで（池の堆積層、4～5世紀代の遺物、木製品等も含む）
④～⑤GL－80cmまで（池の堆積層、4～5世紀代の遺物、木製品等を含む）

17、18区　③GL－60cmまで（池の堆積層、6世紀代の遺物を含む）
⑤GL－80cmまで（池の堆積層、4～5世紀代の遺物、木製品等を含む）

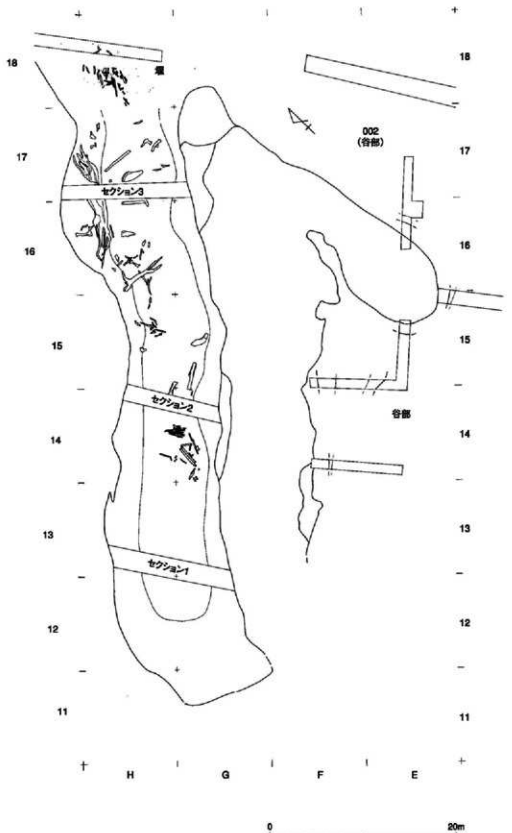
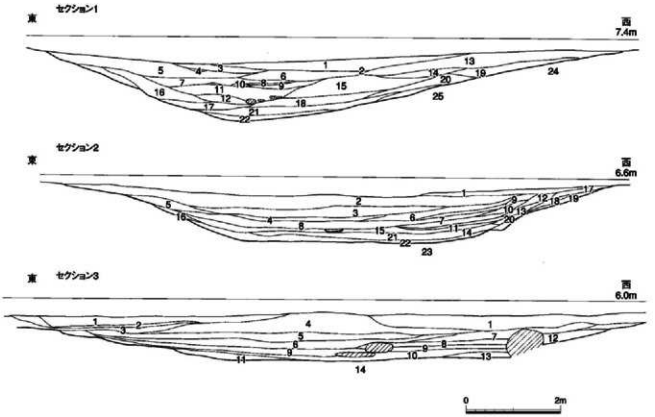


Fig.27　SX044遺構実測図（1/400）



セクション1土層注記(12区)

1 淡赤褐色粘質土(粗砂を多く含む)
2 灰白色粗砂
3 赤褐色粘質土(鉄分沈着)
4 灰白色粗砂
5 赤褐色粘質土(粗砂を含まない)
6 赤褐色粘質土(粗砂を含む、鉄分沈着)
7 青灰色粘質土(鉄分沈着)
8 青灰色粗砂
9 青灰色粘質土
10 青灰色粗砂
11 暗青灰色粘質土(土器を多く含む)
12 暗灰色粗砂
13 暗褐色粘質土
(炭、粗砂を少し含む、土器を多く含む)
14 暗灰褐色粘質土(土器を多く含む)
15 青灰色粘質土まじりの暗灰色粘質土
16 暗灰色粘質土
17 暗灰色粗砂
18 暗灰色粘質土(粗砂を多く含む)
19 暗褐色粘質土
20 暗灰色粘質土
21 黒色粘質土
22 灰白色粗砂
23 青灰色粘質土
24 黄灰色粘質土(地山)
25 緑灰色粘質土(地山)

セクション2土層注記(15区)

1 灰褐色粘質土
2 暗灰褐色粘質土
3 暗灰白色粘質土
(1cm程の炭粒子を多量に含む、粗砂まじり)
4 暗灰白色粘質土
(炭粒子を少量に含む、整地層)
5 暗灰白色粘質土(炭粒子を少量に含む)
6 暗灰白色粘質土(炭粒子を少量に含む)
7 やや暗い灰白色粘質土(炭粒子は含まない)
8 黒色粘質土(木製品を含む)
9 灰褐色粘質土(鉄分沈着)
10 暗灰白色粘質土
11 暗灰白色粘質土
12 黄灰色粘質土
13 黒色粘質土
14 黒色粘質土
15 暗茶褐色粘質土
16 暗灰白色粘質土
17 黄灰色粘質土+灰褐色粘質土
18 暗灰褐色粘質土(炭を少し含む)
19 暗黄灰色粘質土
20 暗青灰色粘質土
21 暗茶褐色砂質土
22 灰白色粗砂
23 青灰色粘質土(地山)

セクション3土層注記(17区)

1 旧耕作土
2 暗褐(竹が入る)
3 暗灰色粘質土(水田土壌か)
4 褐灰色粘質土
(粗砂を多く含む、水田土壌か)
5 暗灰褐色粘質土(粗砂を多く含む)
6 暗灰色粘質土
(炭を多く含む、粗砂も多く含む)
7 暗褐色粘質土(土器を多く含む)
8 黒色粘質土
9 暗茶褐色粘質土
10 暗灰色粗砂(木を多く含む)
11 灰白色粗砂(木を多く含む)
12 暗青灰色粘質土
13 暗青灰色粘質土
14 灰白色粗砂十砂礫

Fig.28 SX044土層実測図 (1/80)

各区の遺物の出土状況を見ていくと、11区では②層から子持ち勾玉が1点出土した。12区では④層で線刻のある土師器壺が出土した。13、14区では遺構の東岸の②、③層で、完形の須恵器坏がのまとまって出土した。また、この層の西岸では、数個体の破砕された須恵器大甕を含む土器溜まりを検出した。この土器溜まりの周辺では、鉄刀、馬の歯、滑石製有孔円盤、臼玉等も検出した。これらは一連の祭祀行為に伴う遺物の可能性が考えられる。④層では柱材等の建築部材が出土した。⑤層では土師器甕、小型丸底壺、手づくね土器等が多数出土した。⑥層では弥生終末期～古墳初頭の甕、壺等が出土した。15～17区では西岸の⑤層で長さ約12mの大木を検出した。樹種は不明であるが、直径1mを超えるものである。この大木は他の場所から持ち込まれたものなのか、この場所にあったものが倒れたものなのかは特定できないが、後者の可能性が高い。周辺では土師器甕、高坏、小型丸底壺、手づくね土器が多数出土しており、この場所で祭祀が行われたと考えられる。また、梯子等の建築部材や三又鍬等の農具が出土した。

以上を整理すると、SX044は4世紀後半から5世紀の時期に下流を堰き止め、池として利用されたと考えられる。土層の堆積状況から湧き水や天水を溜めた池と考えられる。池からは最下層で弥生終末～古墳初頭の土器が出土していることからも、池以前には浅い谷であったと考えられる。池は6～7世紀頃までは利用され、8世紀には整地されたと考えられる。池が存続した4世紀後半から7世紀にかけては、周囲に竪穴住居が造られており、この池を囲むように集落が営まれていたと考えられる。池からは高坏や小型丸底壺、手づくね土器、須恵器坏、甕類が多量に出土し、子持ち勾玉や滑石製有孔円盤、臼玉等の祭祀遺物も出土していることから池の周囲で祭祀が行われていたと考えられる。また、池からは建築部材などが多数出土しており、貯木場としても利用されていたと考えられる。

出土遺物（Fig.29～77－1～792）

遺物は須恵器、土師器、弥生土器等の土器類の他、陶質土器、滑石製の玉類、建築部材や農具等の木製品、鉄刀等が出土した。特にH－13～16区の⑤層からは土師器の小型丸底壺、手づくね土器が多く出土した。

1～23はG・H－11区で出土したもので、1～8は①層、9～13は②層、14～23は③層に含まれる。1は擬格子叩きを施した須恵器模倣の土師器甕である。口縁は玉縁状を呈する。22は甕で、胴部上位に焼成後の穿孔がある。

24～160はG～H－12区で出土したもので、24～45は試掘トレンチを拡張して掘り下げた遺物である。46～50は①層、51～74は②層、75～93は③層、94～136は④層、137～160は⑤層に含まれる。39は胴部下半が剥離している。68、69は同一個体と考えられる須恵器甕である。外面は格子叩き、内面はナデある。口縁外面には断面三角形の突帯が付く。底部は平底を呈する。あ。74は擬格子叩きで、内面は細かい当て具痕跡がある。75はハソウで、胴部の穿孔部分は欠損している。102は土師器壺で、体部外面の上位に線刻が見られる。線刻は弧線を組み合わせたものであるが、何を表現したものかは判断できない。143～145は二重口縁壺である。底部は丸みを帯びた平底で、頸部の付け根には突帯が巡る。143は口縁の屈曲部に刻目を、144は二重口縁の外側に櫛描き波状文が施される。

161～369はG～H－13区で出土したもので、161～172は①層、173～184は②層、185～232は③層、233～267は④層、268～362は⑤層、362～369は⑥層に含まれる。184は外面に赤色顔料が塗布されている。192～195は③層の東岸でまとまって出土した須恵器であるが、この層の他の遺物と比べ、時期の下るものである。195は焼成がやや軟質で、色調は黄褐色を呈する。口縁外面にはヘラ記号がある。239は須恵器高坏で、口縁と脚部の一部を欠いている。坏部の下半に櫛描き波状文が施される。また、その位置に2つの小さな取手が付く。脚部の透かしは台形に三方開けられる。坏部の内面に自然釉が

かかる。271～291、318～328は⑤層で出土した土師器甕である。時期の下るもの、遡るものが若干含まれるが、体部は球形を呈し、口縁は直線的もしくはやや内湾気味に立ち上がりるものが主体である。328は口縁はくの字形に折れ、体部は横方向の叩き後、縦方向のハケ目、内面はヘラ削りを施す。底部は小さな平底となる。339～348は⑤層で出土した小型丸底壺で、いずれも頸部の立ち上がりは器高の1/2以下である。365は⑥層で出土した二重口縁壺で、二重口縁はやや内湾気味に立ち上がる。頸部の付け根には断面三角形の突帯が、胴部の下半には二条の三角突帯が付く。366は大型の壺で、口縁端部にハケ目原体による斜線文が施される。頸部の頸部の付け根には三角突帯が付く。

370～507はG～H－14区で出土したもので、370～392は③層の東岸、393～405は③層の西側、406～444は④層、445～496は⑤層、497～507は⑥層に含まれる。370～372、375～382は③層の東岸でまとまって出土した須恵器坏蓋、坏身である。蓋は口径11.6～14.0cmを測る。身は口径11.6～13.6cmを測る。376は見込みに同心円文の当て具痕が見られる。393～410は③層の西岸で出土した、須恵器である。いずれも破砕された状態で出土した。これらの土器群には坏身、短頸壺、提瓶、横瓶、甕等がある。401はこの土器群の中でもっとも大きい甕で、現存高は70cmを超える。頸部には有軸羽状文が施される。体部は平行叩きを施す。416は④層で出土した甑で、底部は欠損しているが、五つの孔であったと考えられる。434～444は④層出土の建築部材の下部で出土したものである。444は土師器高坏の脚部で、外面にヘラ描きの弧線と直線の組み合わせ文様が見られる。文様の線は非常に細いものである。透かしは三孔施される。

508～590はG～H－15区で出土したもので、508～513は②層、514～552は④層、553～590は⑤層に含まれる。514～523、525～533、535～539は④層の東岸で出土した。535、536は内面黒色の土師器坏である。内外面とも横方向のヘラミガキが施される。541～552は④層の西岸で出土した。550は甑で、底部に六つの孔がある。564～575は⑤層で出土した小型丸底壺で、頸部の立ち上がりは器高の1/2以下である。577は底部に焼成前の小孔が開けられる。

591～757はG～H－16区で出土したもので、591～605は②層、606～722は④～⑤層、723～757は④～⑤層に含まれる。594は陶質土器甕で、外面には縦方向の平行叩き後、沈線が施される。内面は無文の当て具の痕跡がある。606～629は④層の西岸の大木周辺で出土した土器である。大木周辺の土器はこの層の他の土器と比べると、古い様相をもつものが多い。甕、高坏、小型丸底壺等が出土している。608、609は外面に荒い平行叩きが施される。616～619は鉢で、外面に荒い平行叩きが施される。616は底部に焼成前の円形の孔が開けられる。649～652も同様に外面に荒い平行叩きが施される。底部は小さな平底となる。658～661は甑の底部で、五孔もしくは六孔と考えられる。688は二重口縁壺で、口縁は直立し、屈曲部には刻目が施される。頸部の付け根と体部下位に三角突帯が付く。底部は丸底である。

758～792はG～H－17区で出土したもので、758～779は③層、780～792は⑤層に含まれる。758、759は陶質土器の甕である。758の口縁は緩やかに外反し、体部はなで肩である。外面はナデ、内面は無文の当て具痕が見られる。色調は赤灰色を呈し、表面は若干、銀化している。759の口縁は緩やかに外反し、肩の張った器形である。外面は縦方向の平行叩き、内面は無文の当て具痕が見られる。色調は灰白色を呈する。760は須恵器高坏で、坏の取手部分が残る。外面には櫛描きの波状文が施される。767は大型の壺の底部付近で、外面には荒い平行叩きが施される。底部は小さな平底である。

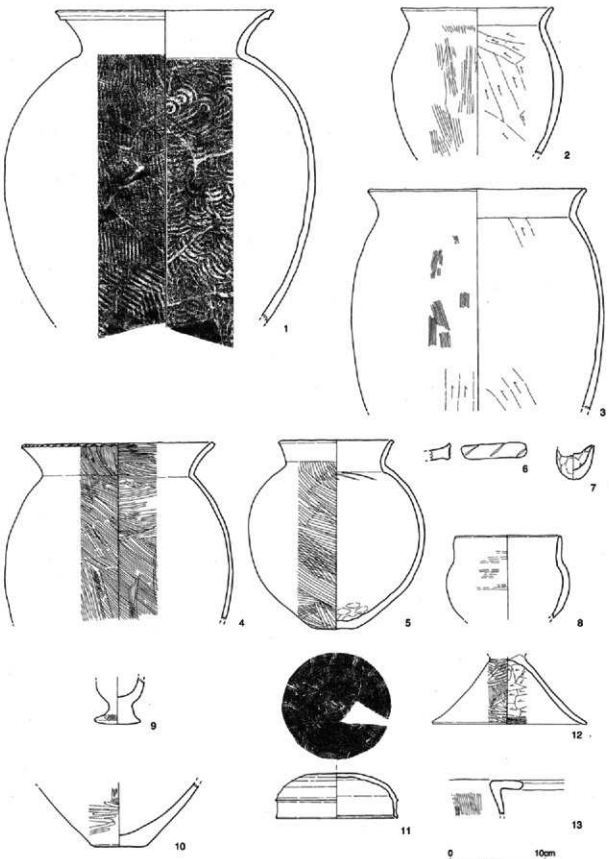


Fig.29　SX044出土土器実測図1（1/4）

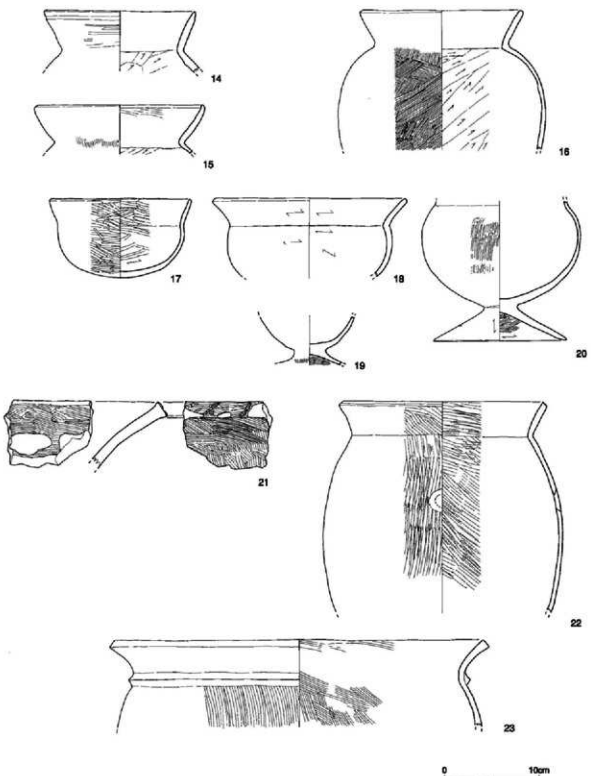


Fig.30　SX044出土土器実測図2（1/4）

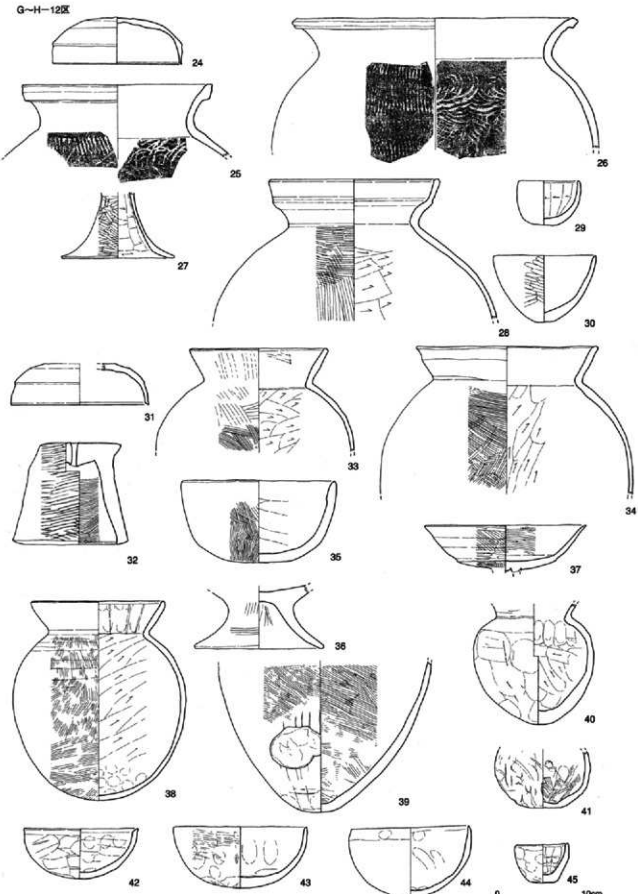


Fig.31　SX044出土土器実測図3（1/4）

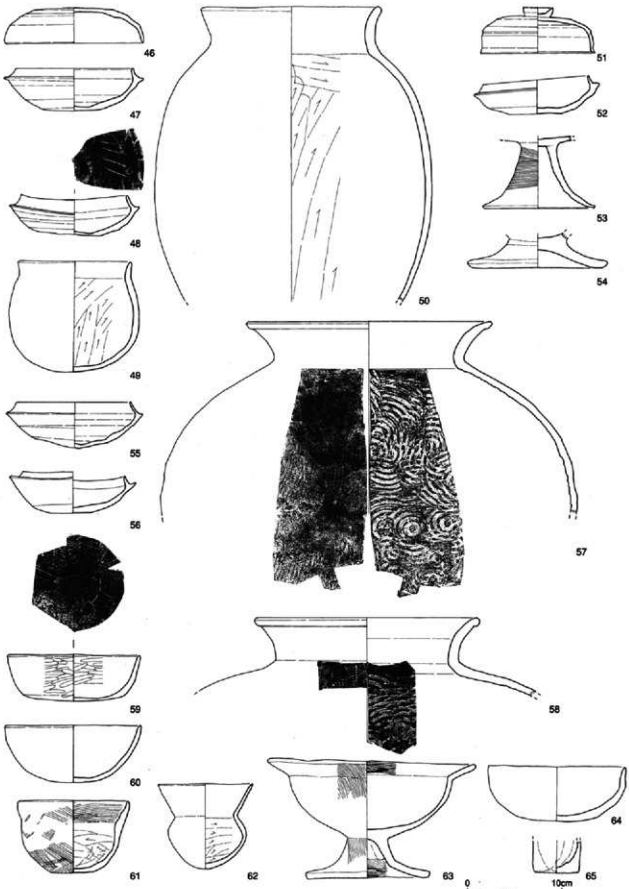


Fig.32　SX044出土土器実測図4（1/4）

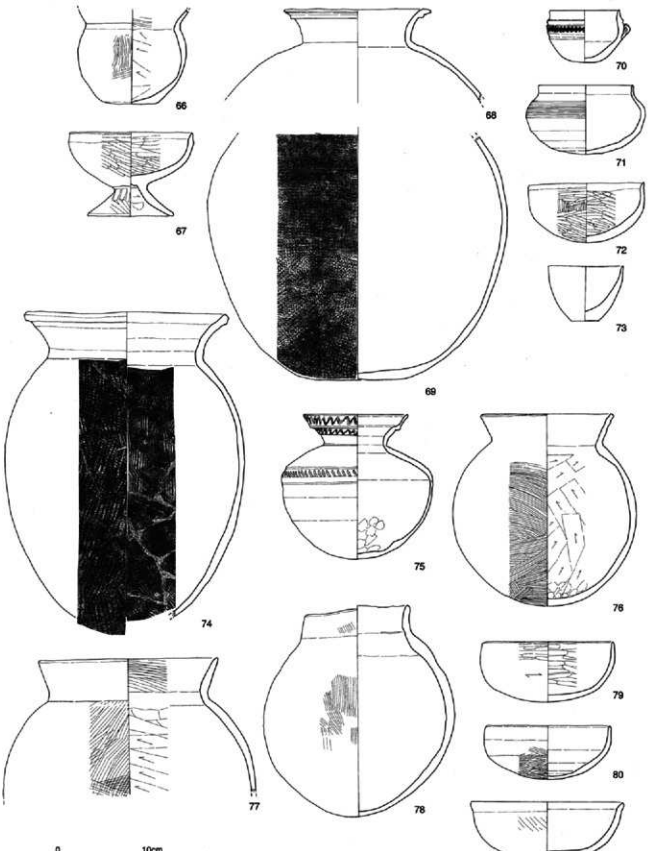


Fig.33　SX044出土土器実測図5（1/4）

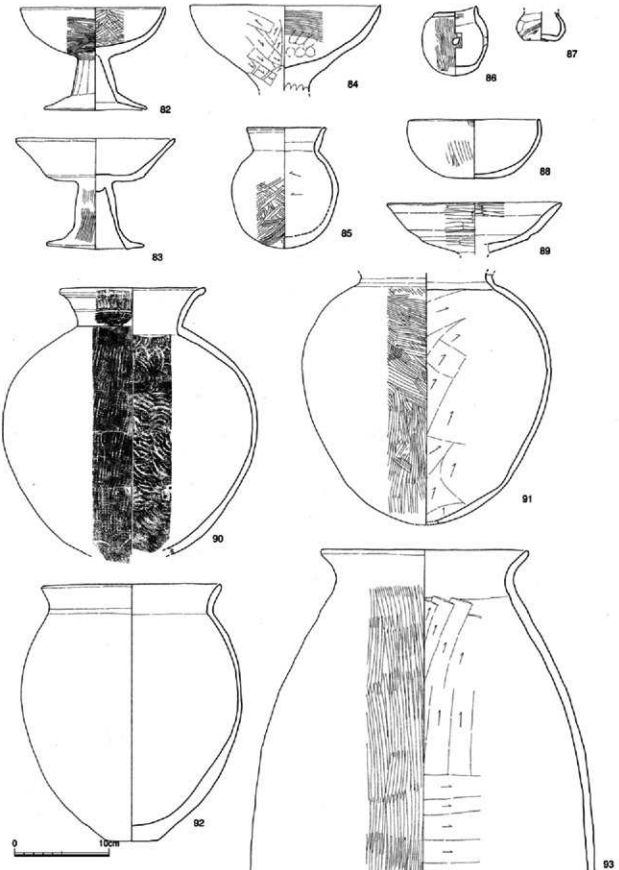


Fig.34　SX044出土土器実測図6（1/4）

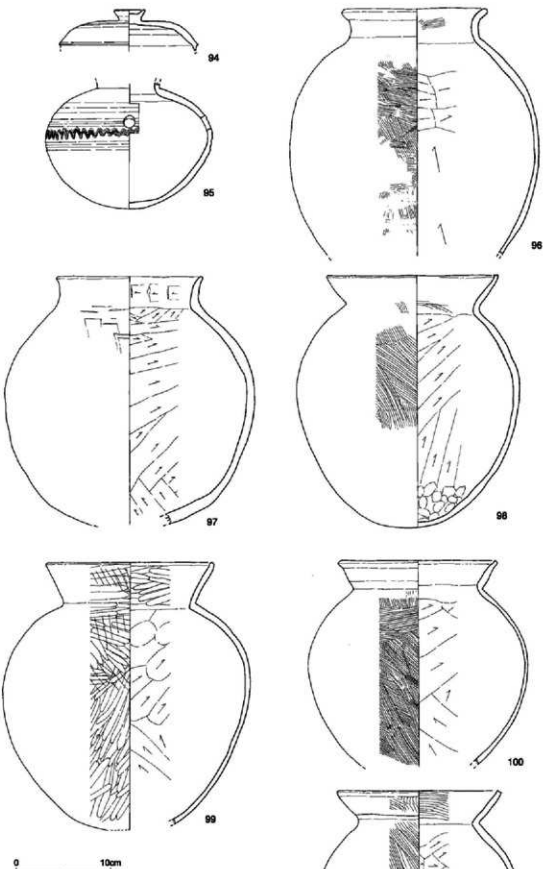


Fig.35　SX044出土土器実測図7（1/4）

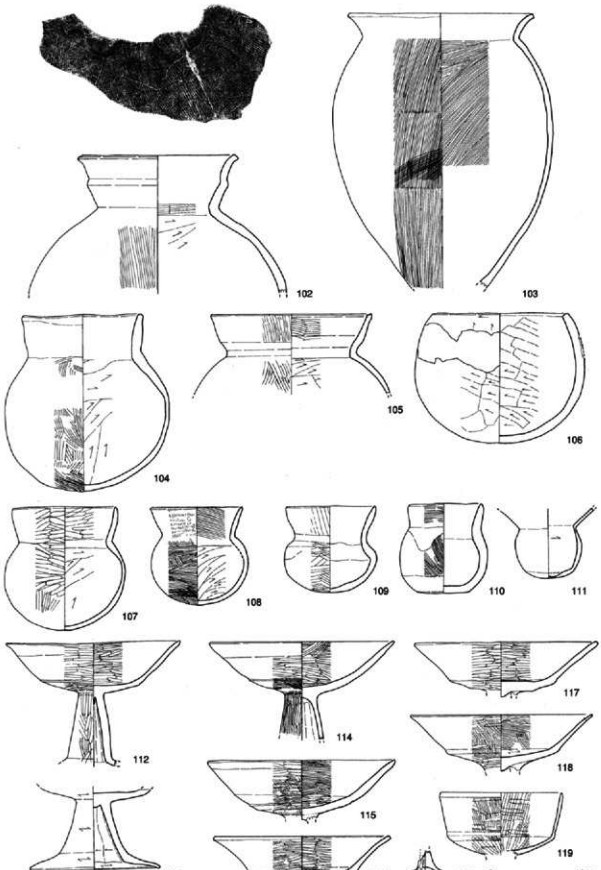


Fig.36 SX044出土土器実測図8（1/4）

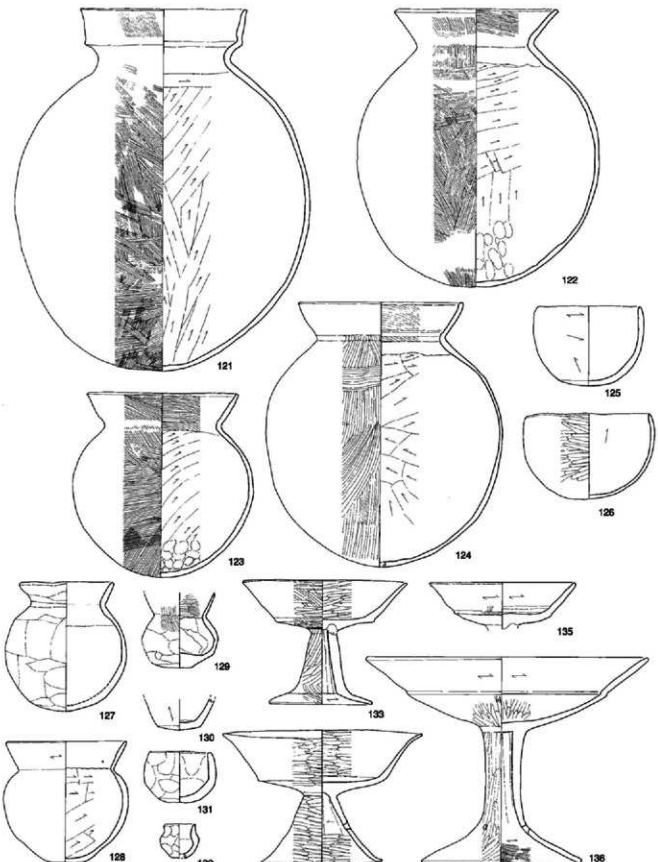


Fig.37　SX044出土土器実測図9（1/4）

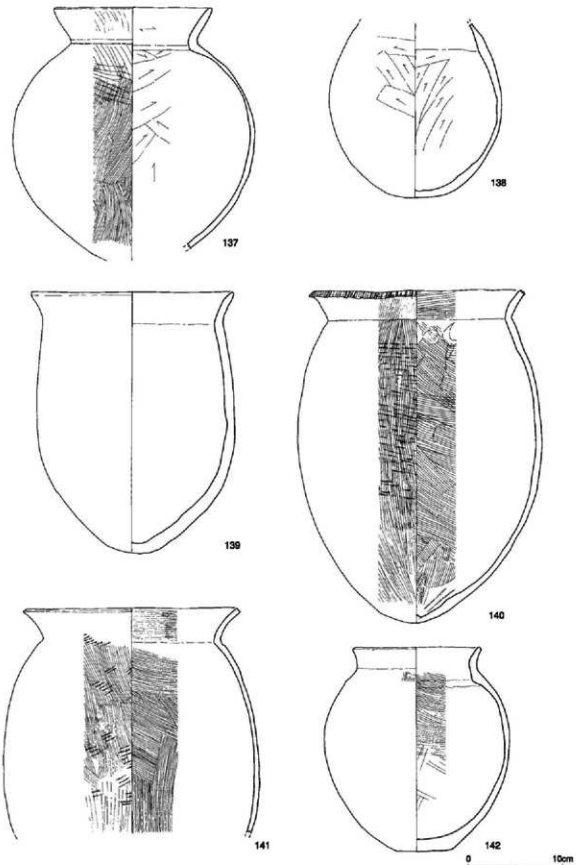


Fig.38　SX044出土土器実測図10（1/4）

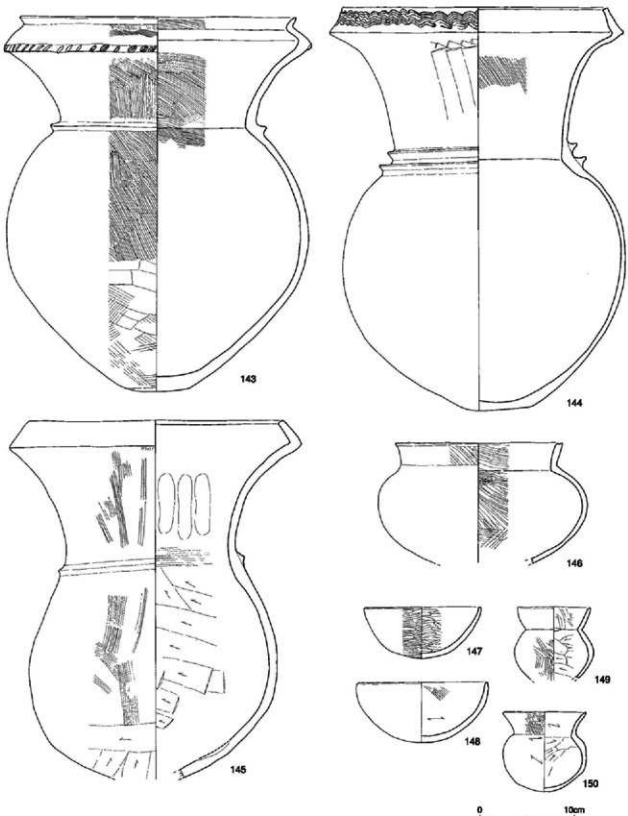


Fig.39　SX044出土土器実測図11（1/4）

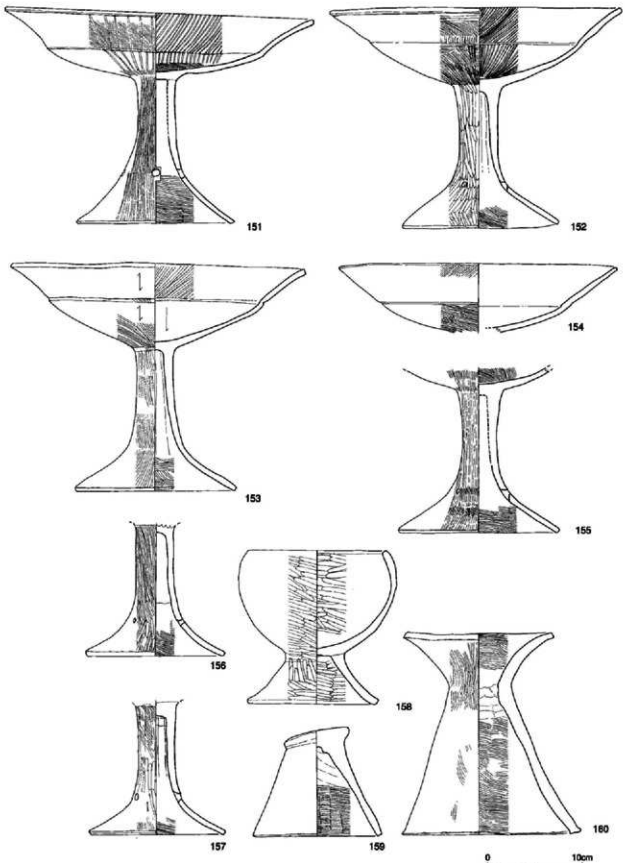


Fig.40　SX044出土土器実測図12（1/4）

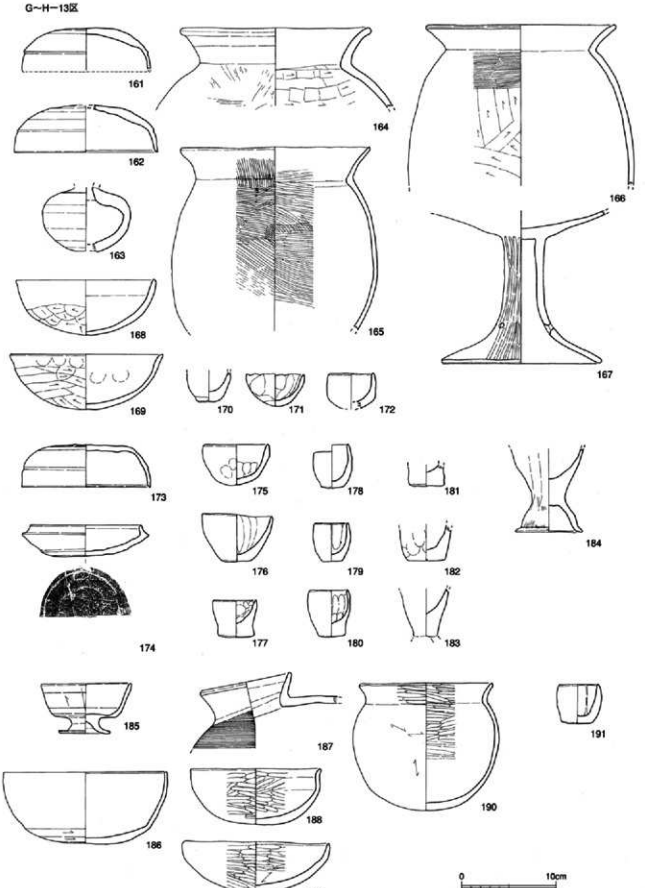


Fig.41　SX044出土土器実測図13（1/4）

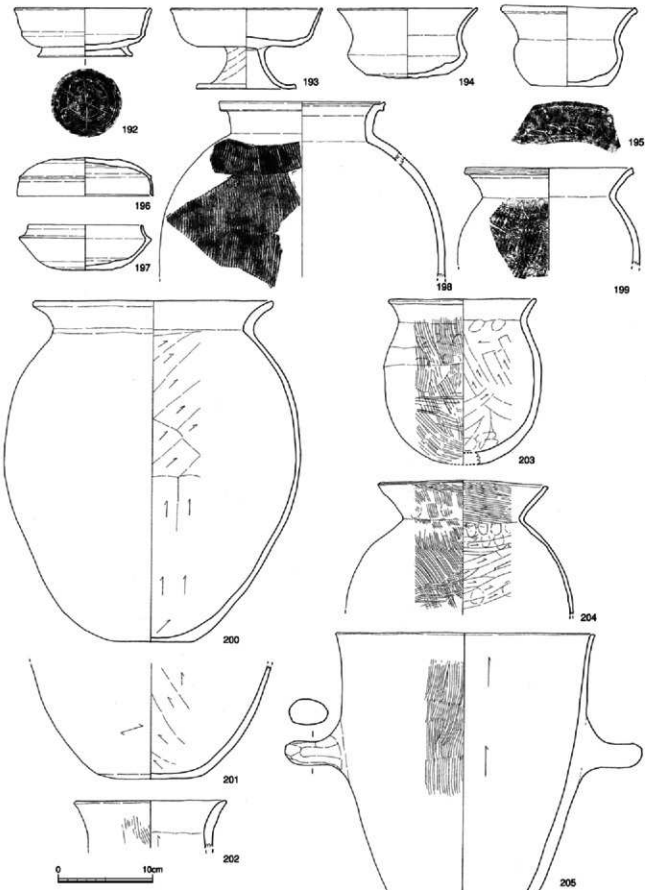


Fig.42　SX044出土土器実測図14（1/4）

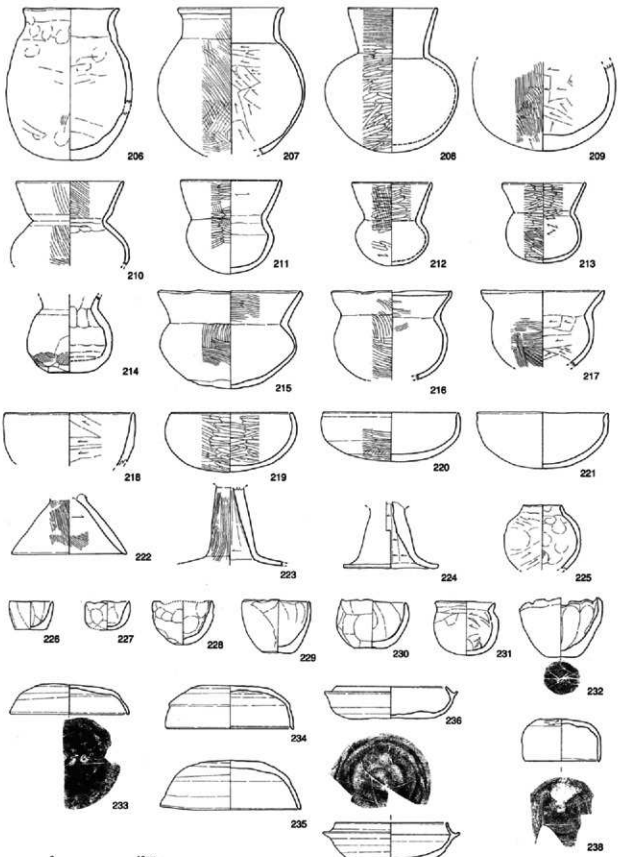


Fig.43 SX044出土土器実測図15 (1/4)

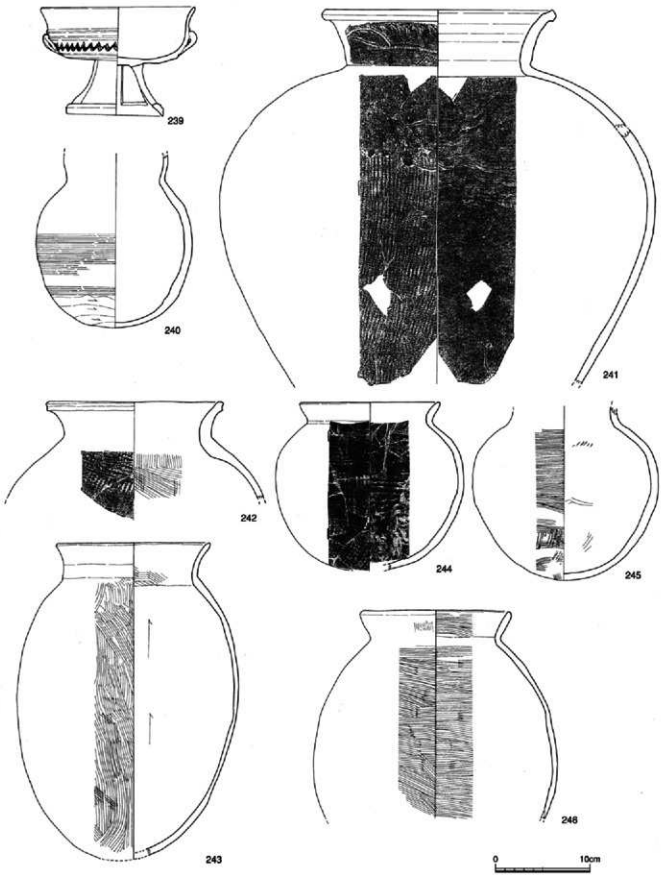


Fig.44　SX044出土土器実測図16（1/4）

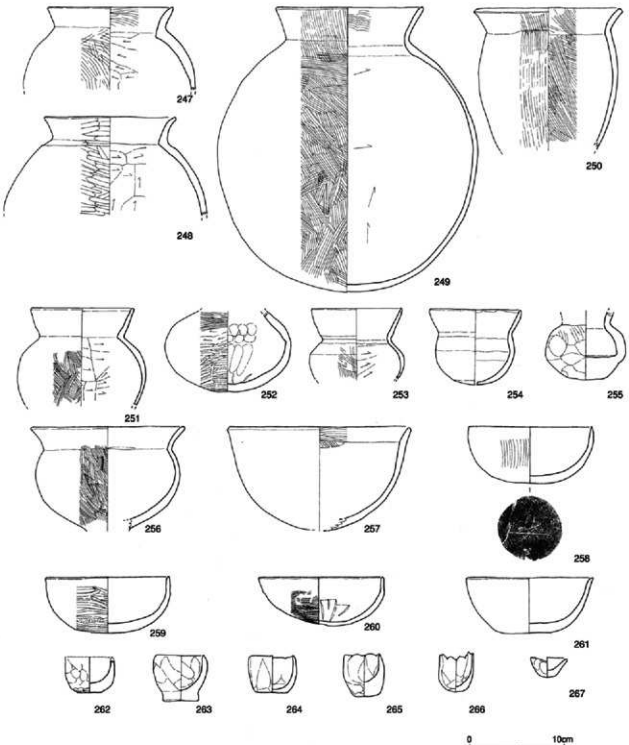


Fig.45　SX044出土土器実測図17（1/4）

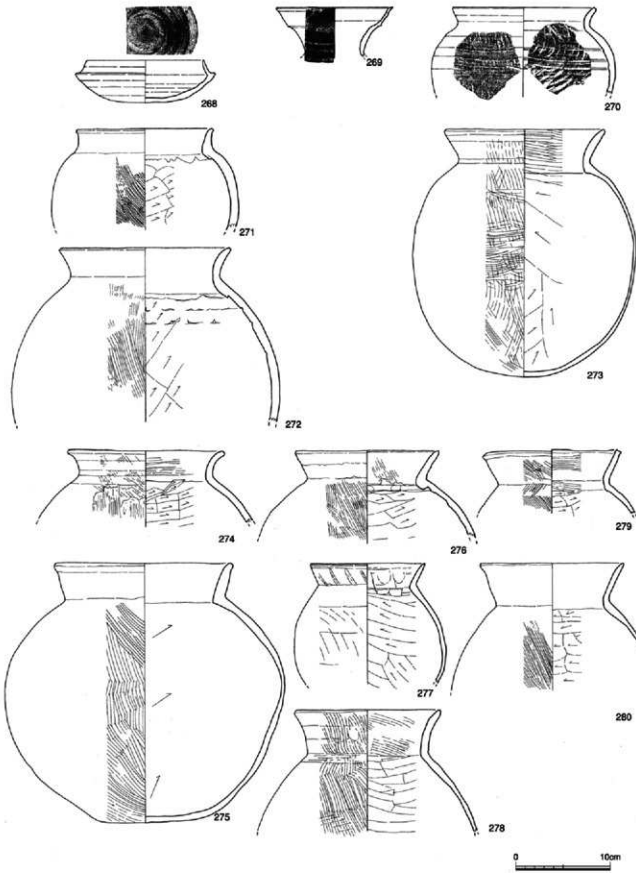


Fig.46　SX044出土土器実測図18（1/4）

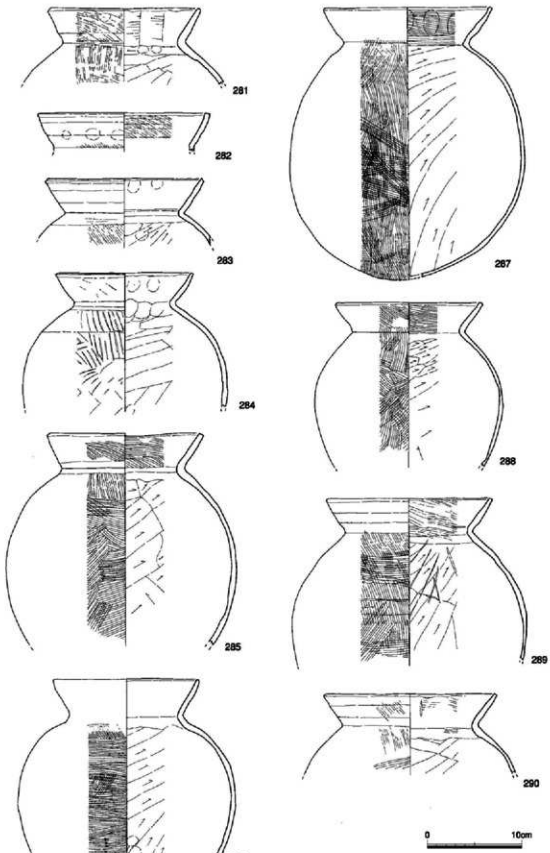


Fig.47　SX044出土土器実測図19（1/4）

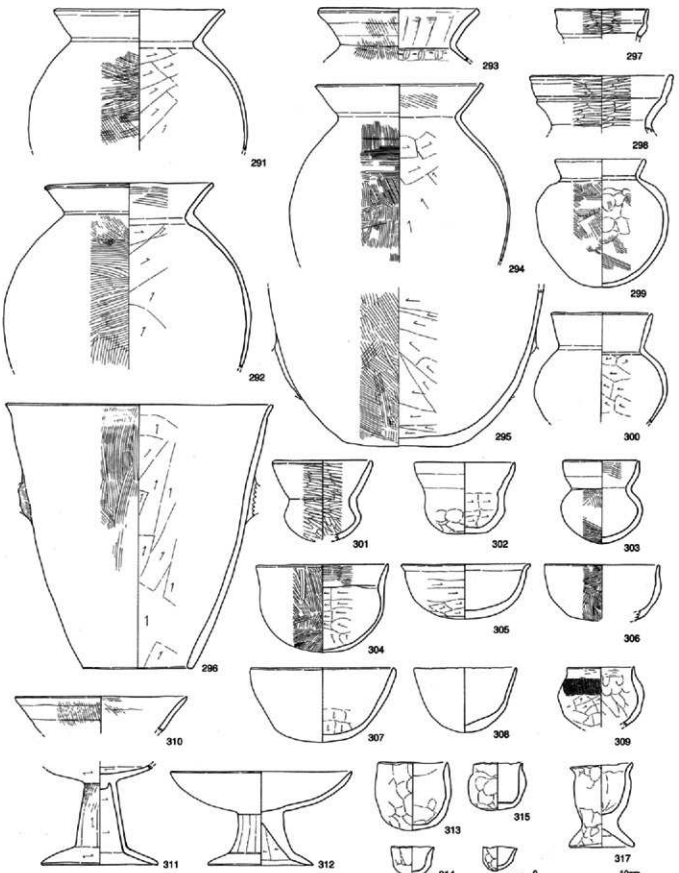


Fig.48　SX044出土土器実測図20（1/4）

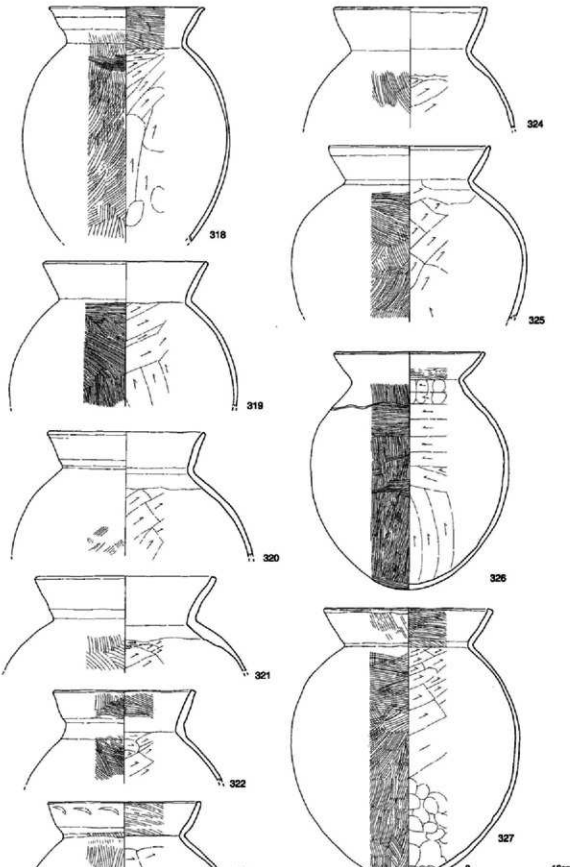


Fig.49　SX044出土土器実測図21（1/4）

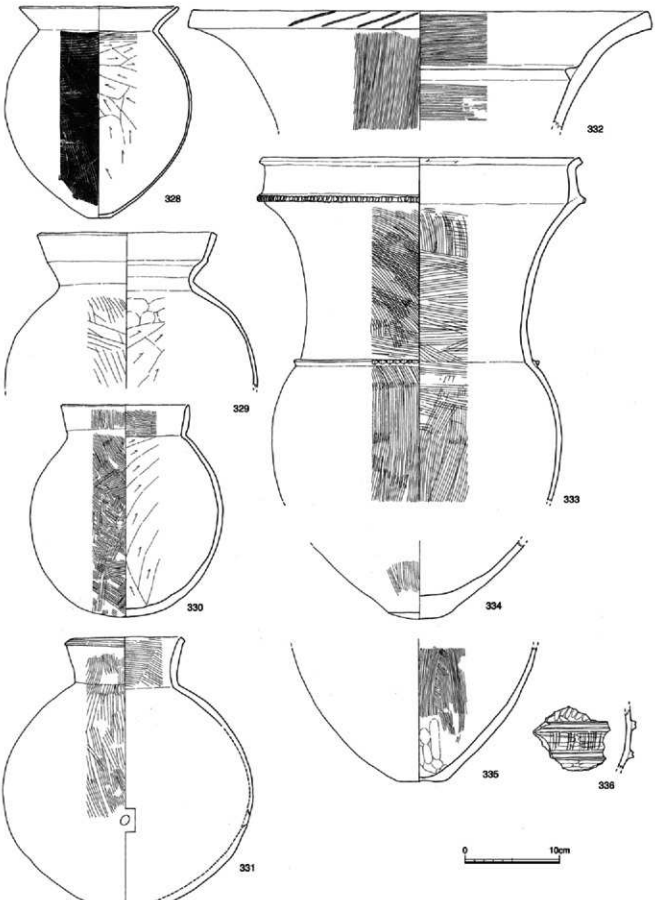


Fig.50　SX044出土土器実測図22（1/4）

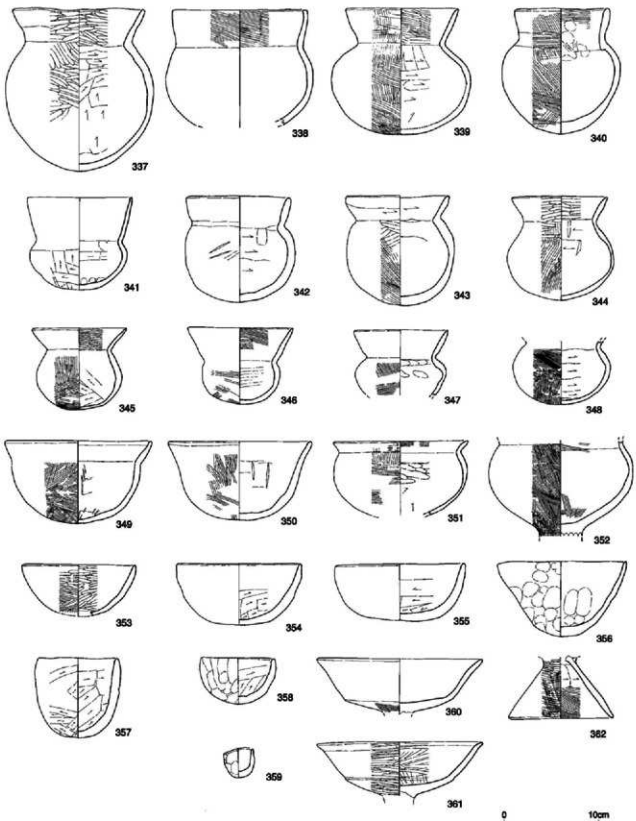


Fig.51　SX044出土土器実測図23（1/4）

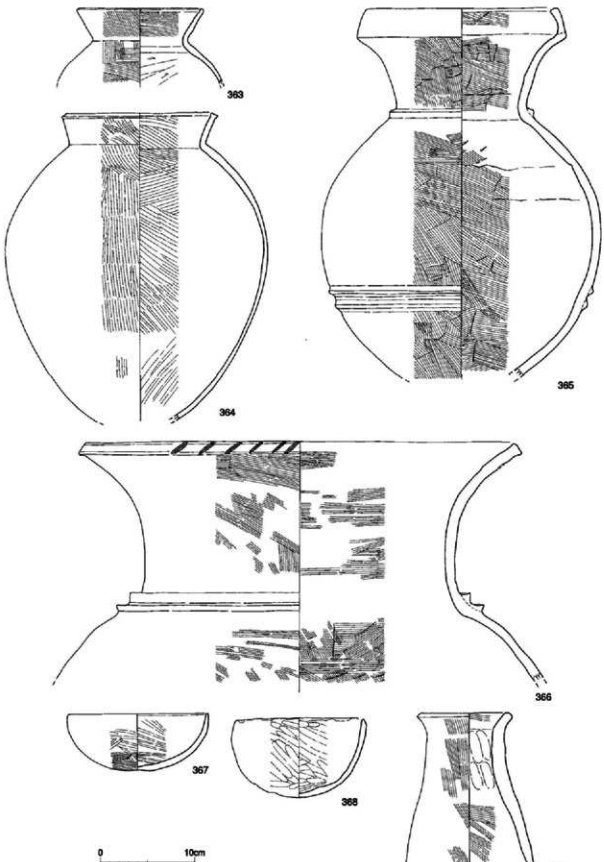


Fig.52　SX044出土土器実測図24（1/4）

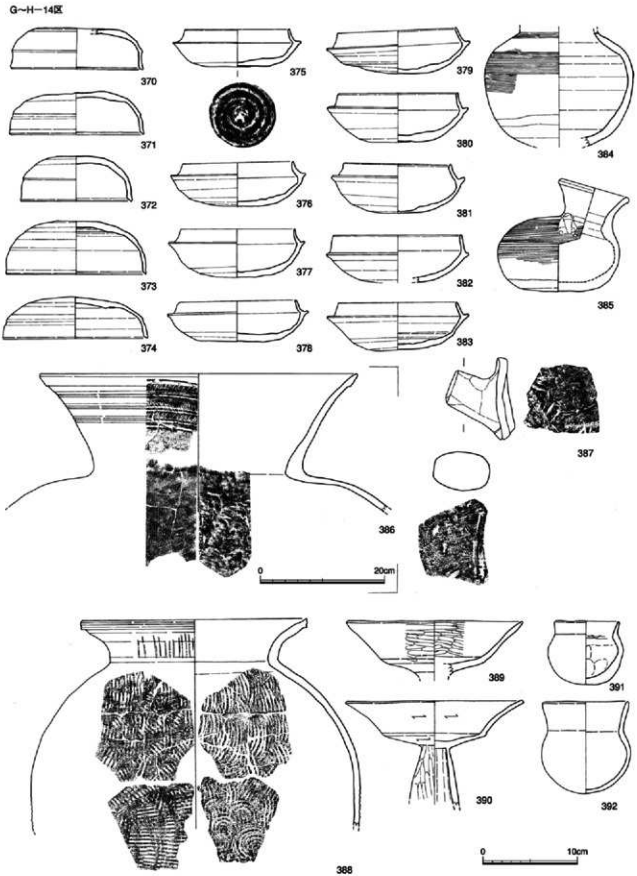


Fig.53　SX044出土土器実測図25（1/4）

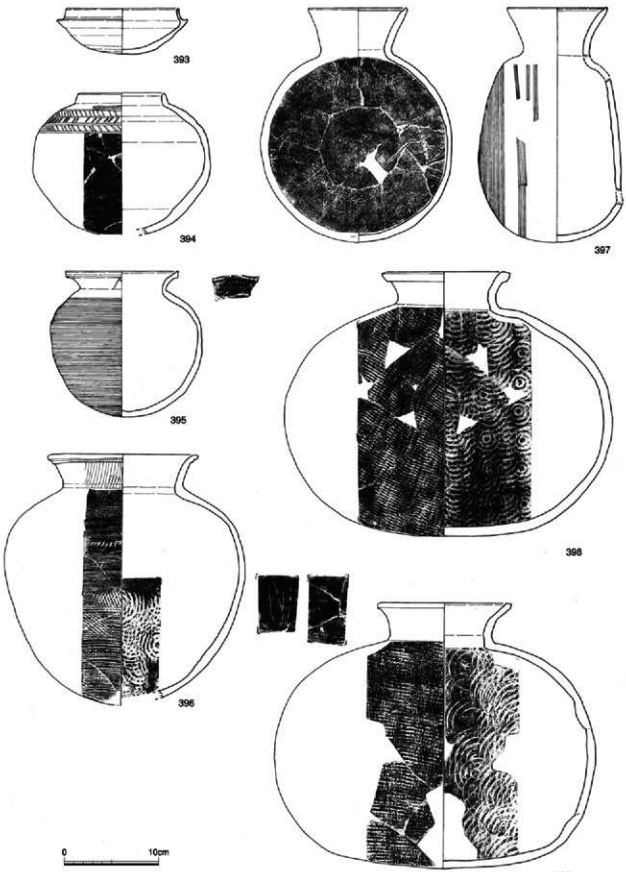


Fig.54　SX044出土土器実測図26（1/4）

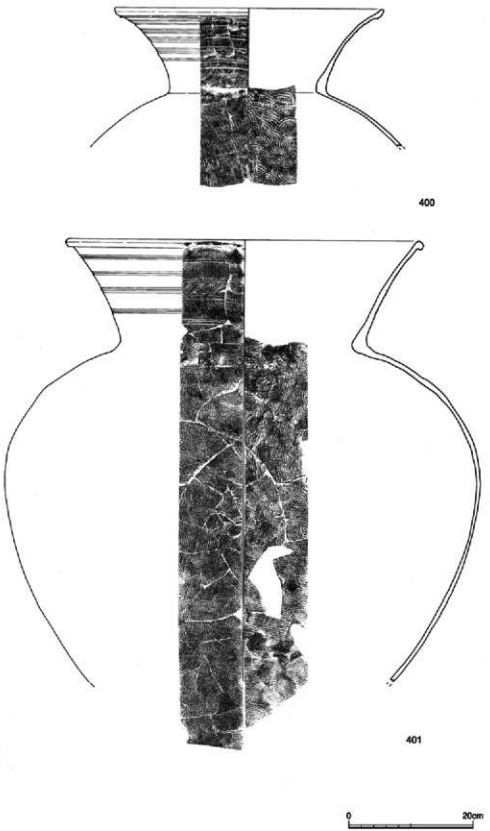


Fig.55　SX044出土土器実測図27（1/6）

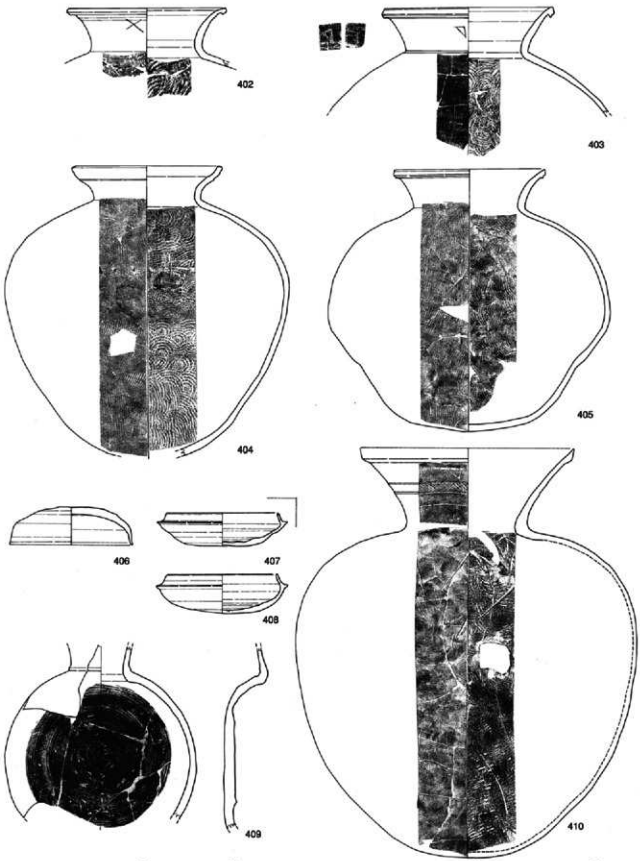


Fig.56　SX044出土土器実測図28（1/4・1/6）

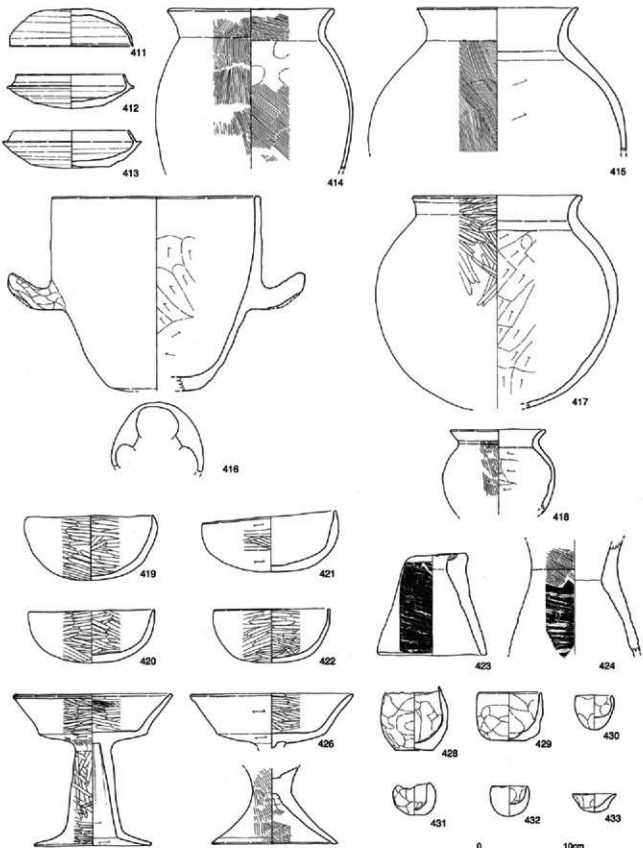


Fig.57　SX044出土土器実測図29（1/4）

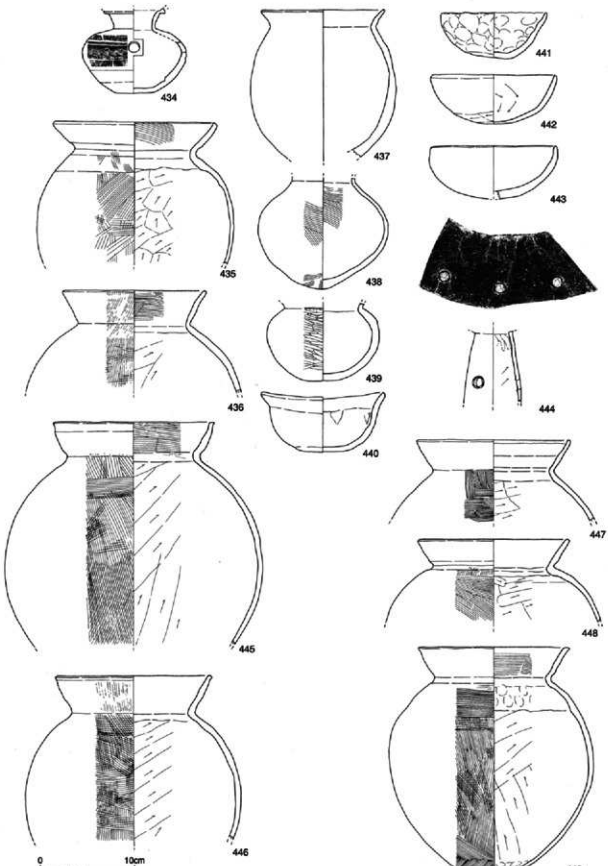


Fig.58　SX044出土土器実測図30（1/4）

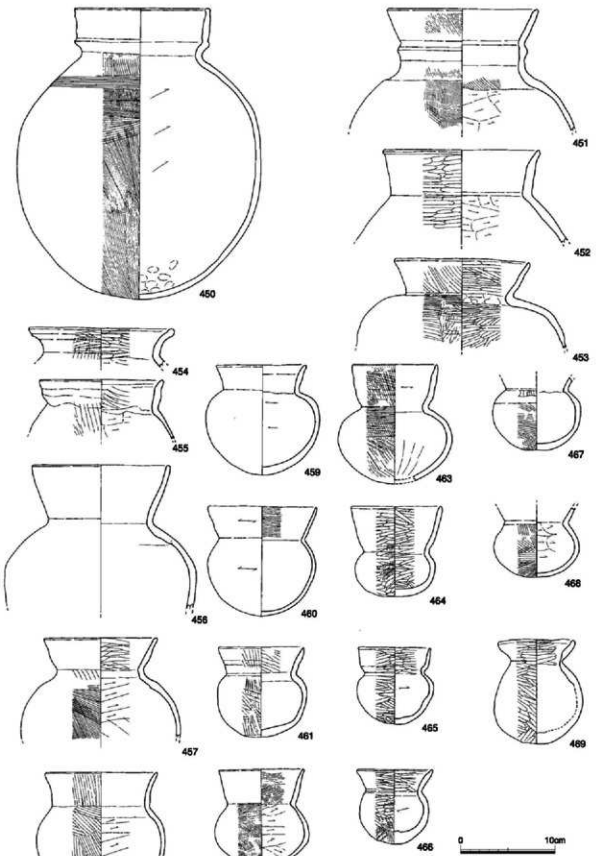


Fig.59　SX044出土土器実測図31（1/4）

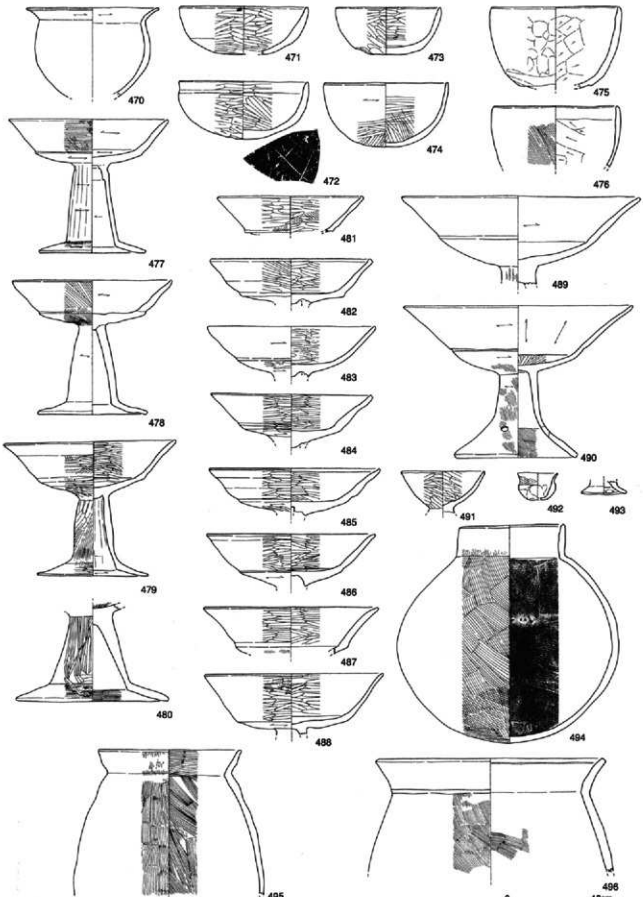


Fig.60　SX044出土土器実測図32（1/4）

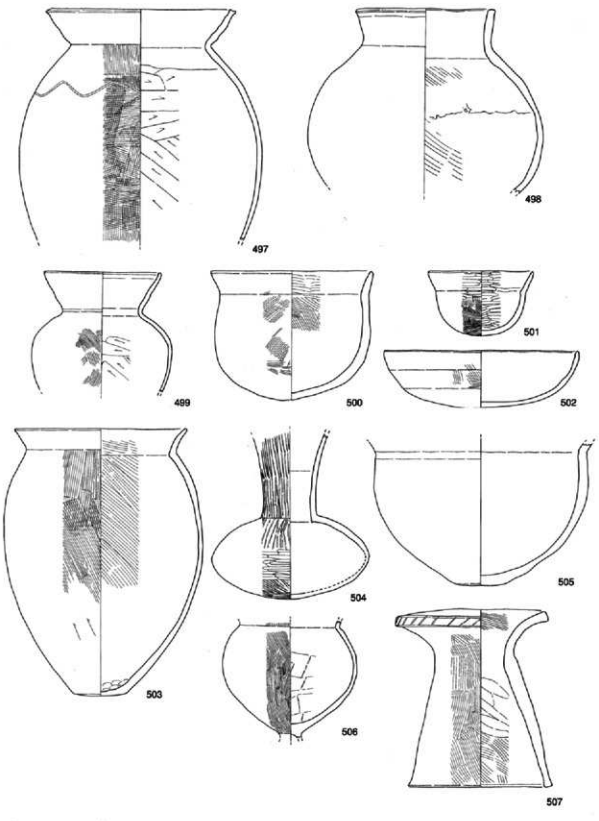


Fig.61　SX044出土土器実測図33（1/4）

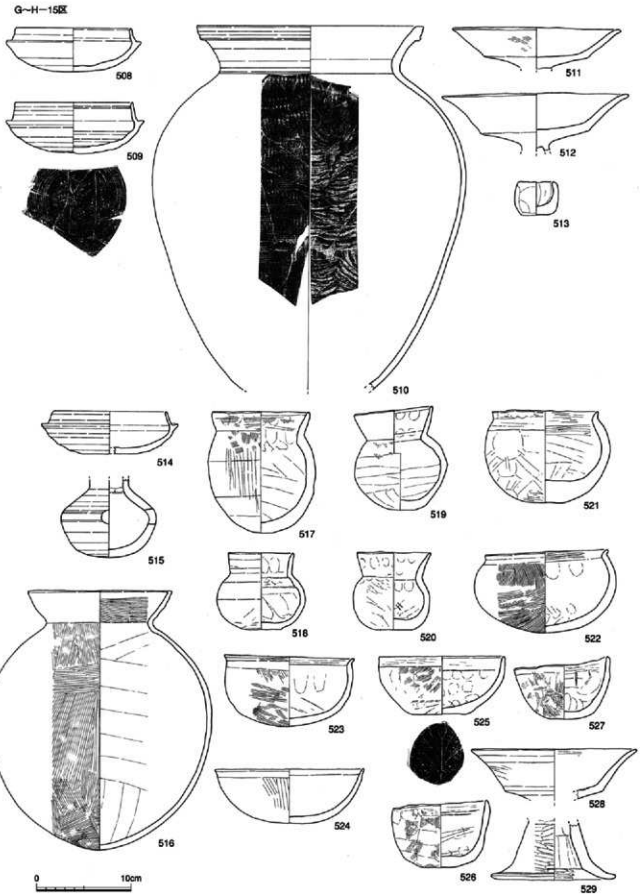


Fig.62　SX044出土土器実測図34（1/4）

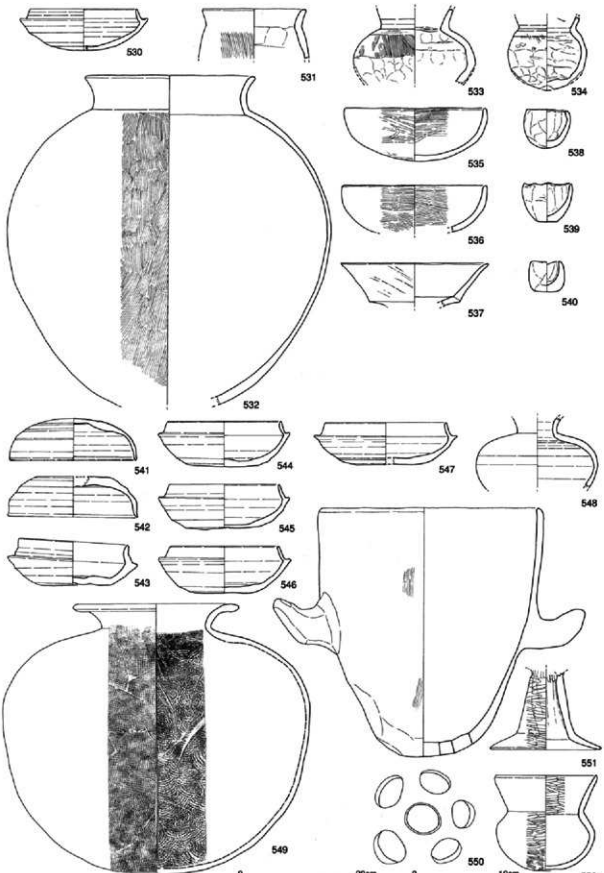


Fig.63　SX044出土土器実測図35（1/4・1/6）

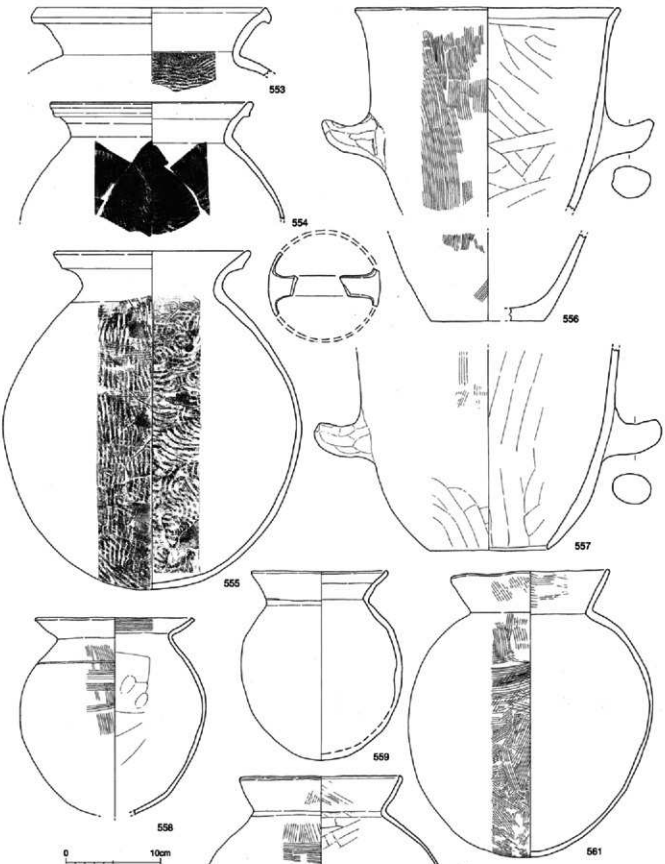


Fig.64　SX044出土土器実測図36（1/4）

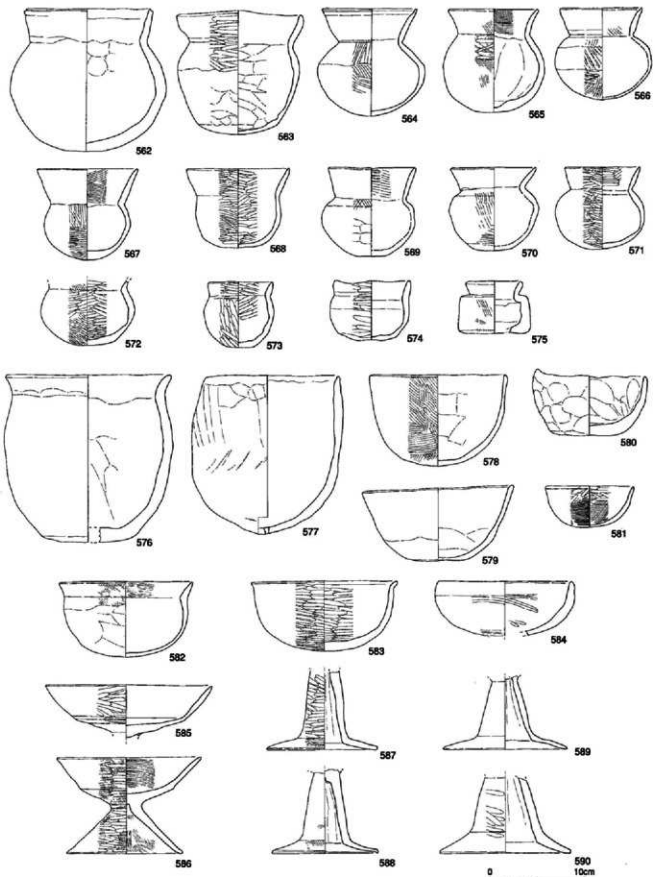


Fig.65　SX044出土土器実測図37（1/4）

G~H－16区

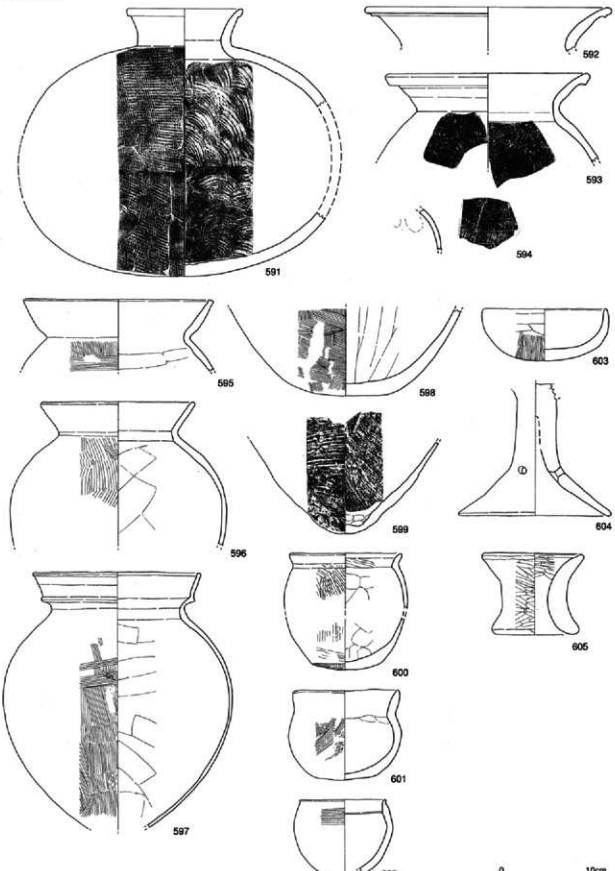


Fig.66　SX044出土土器実測図38（1/4）

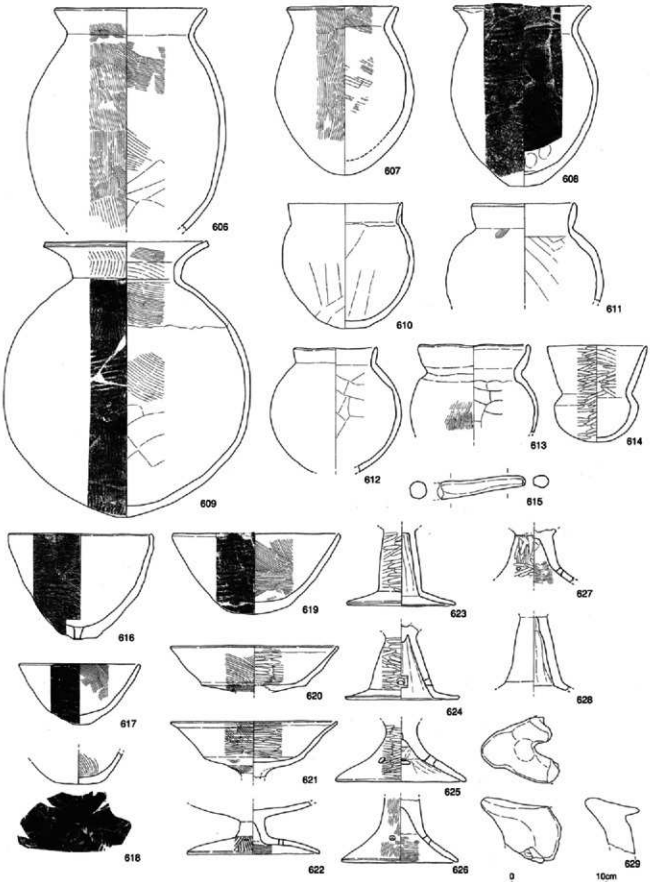


Fig.67　SX044出土土器実測図39（1/4）

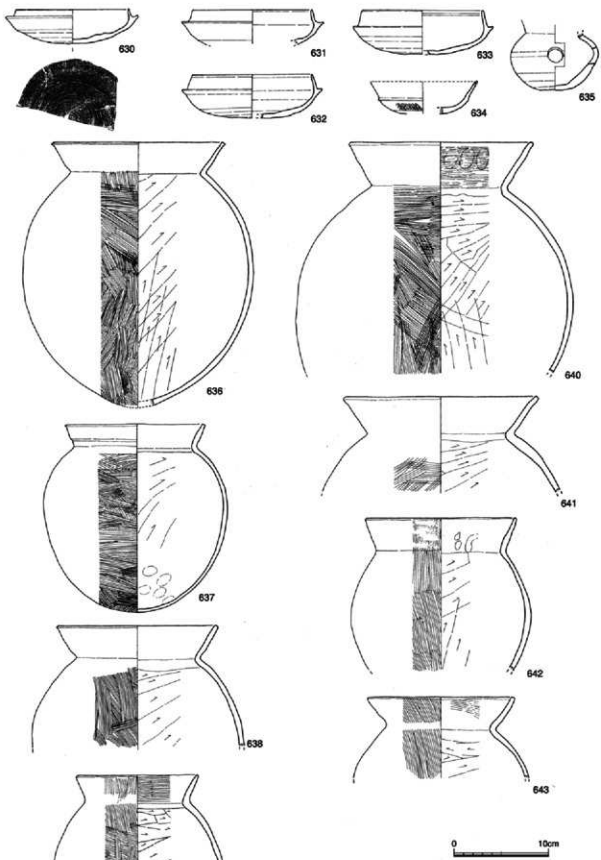


Fig.68　SX044出土土器実測図40（1/4）

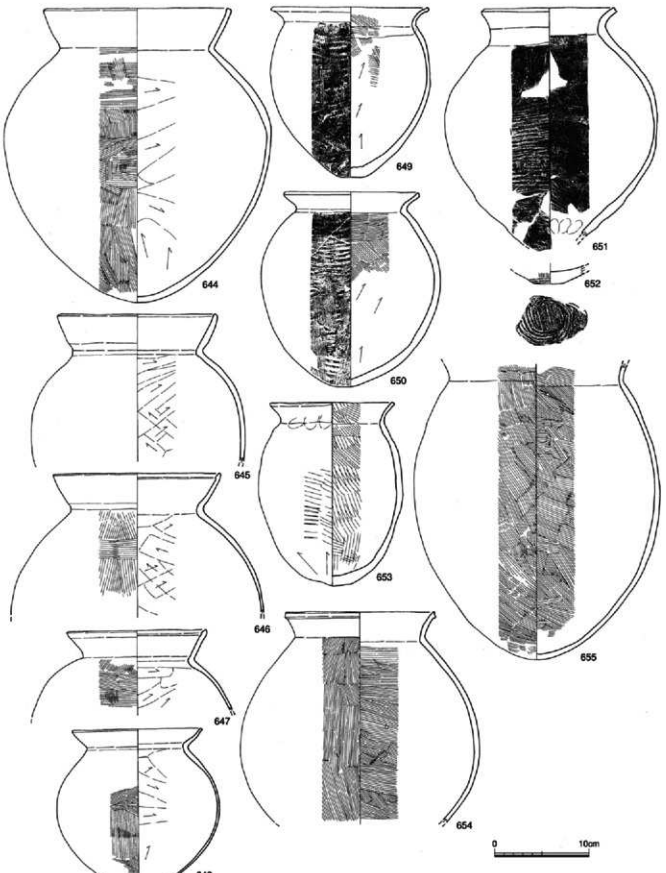


Fig.69　SX044出土土器実測図41（1/4）

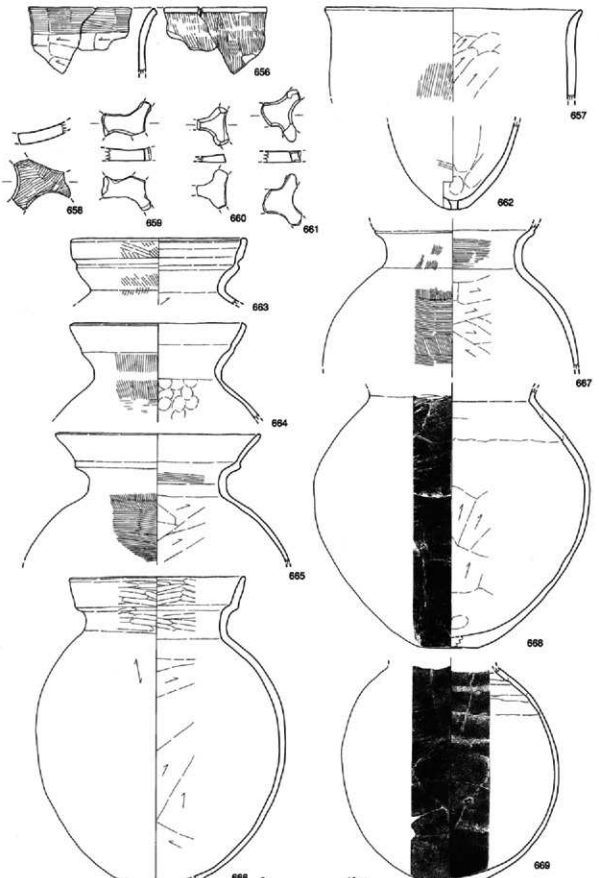


Fig.70　SX044出土土器実測図42（1/4）

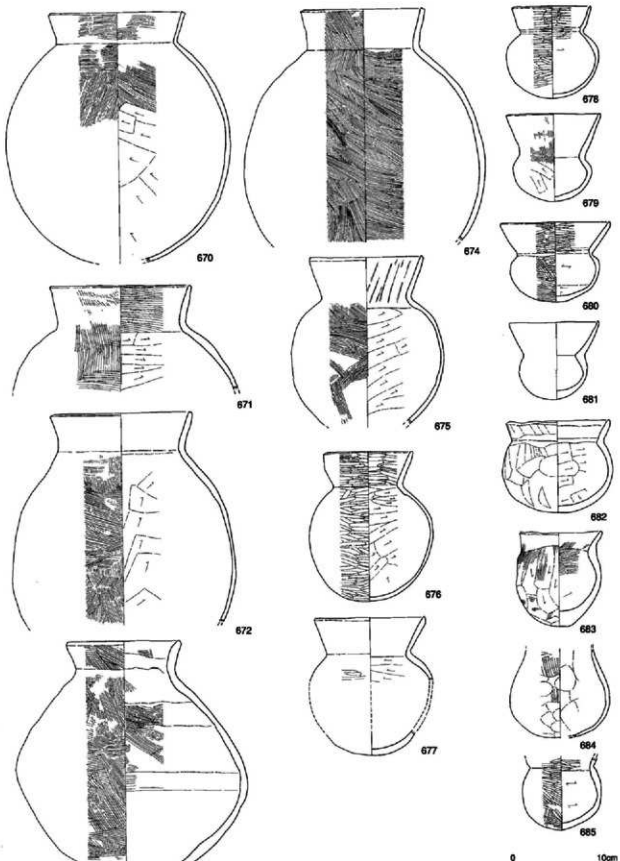


Fig.71　SX044出土土器実測図43（1/4）

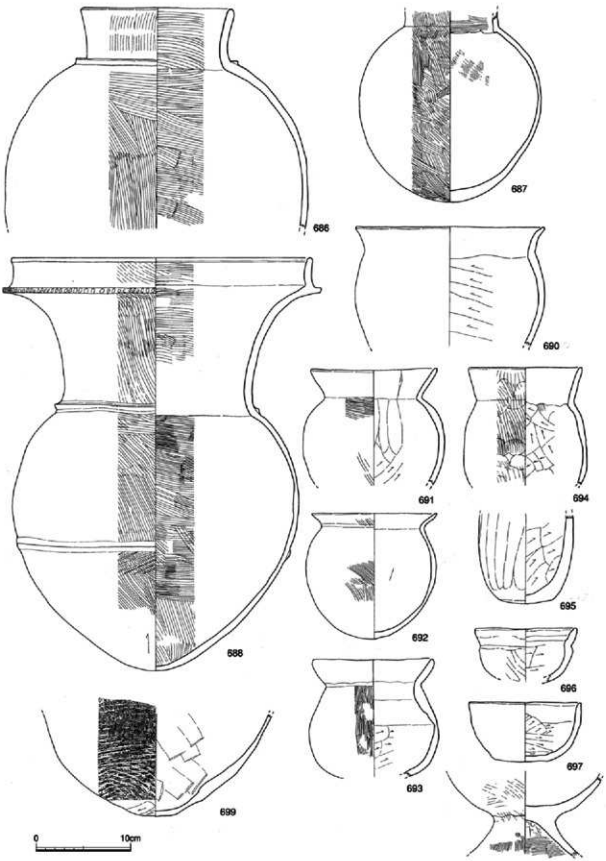


Fig.72　SX044出土土器実測図44（1/4）

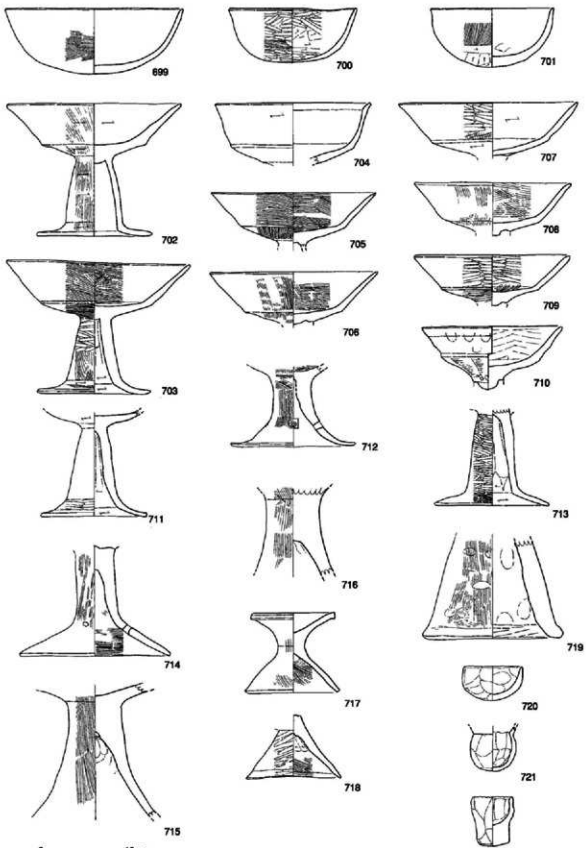


Fig.73　SX044出土土器実測図45（1/4）

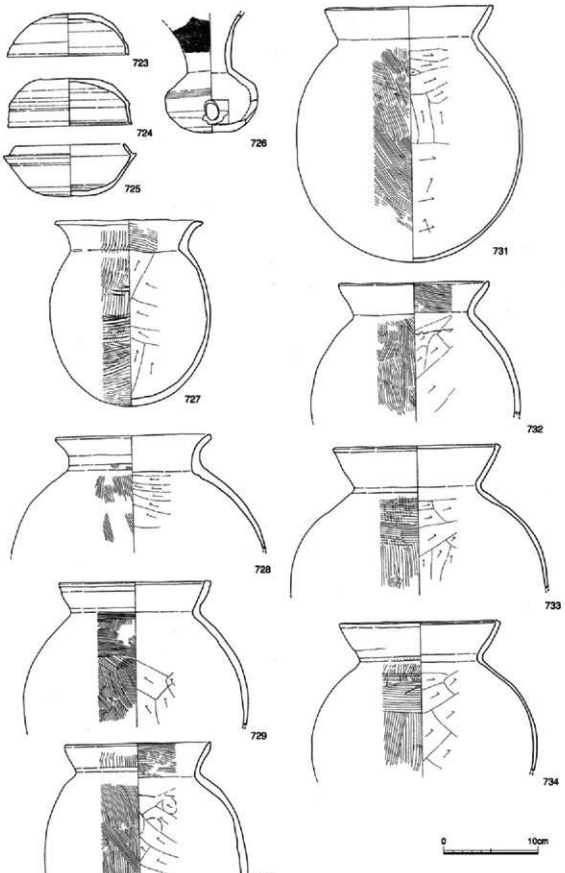


Fig.74　SX044出土土器実測図46（1/4）

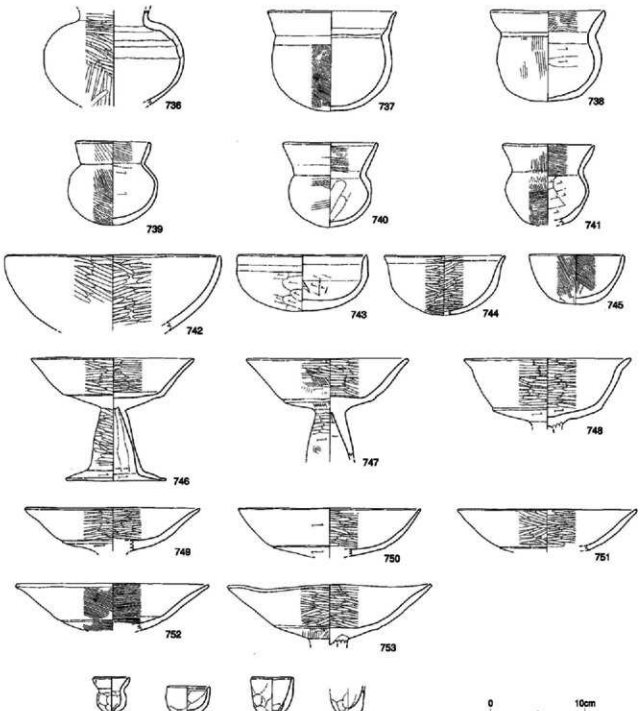


Fig.75 SX044出土土器実測図47（1/4）

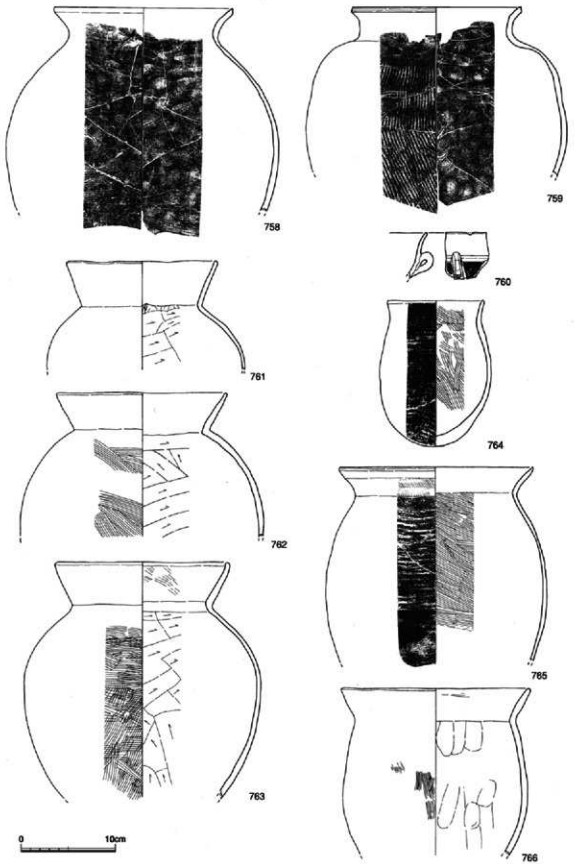


Fig.76　SX044出土土器実測図48（1/4）

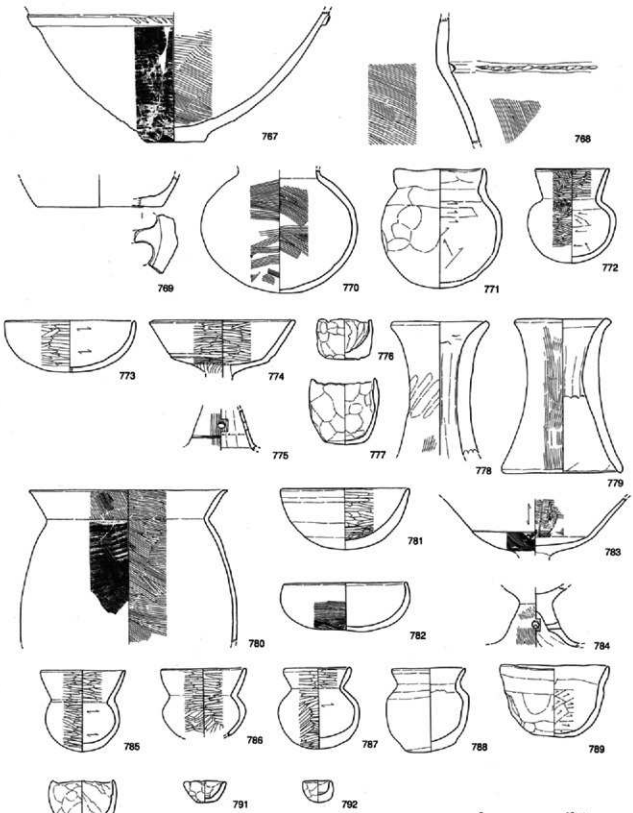


Fig.77　SX044出土土器実測図49（1/4）

4．貯木遺構（SX162）（Fig.79、80、出土遺物Fig.81、82）

貯木遺構SX162は調査区北端のD－23区で検出した。この場所は調査区南端から続く谷部SD002の延長部にあたり、SX162はそれに合流する狭長な窪みである。長さ約18m、幅約９mを測る。谷頭部分には杭列があるが、合流部分には杭列は見られない。深さ約50cmを測り、床面は平坦である。ここからは?や?穴が造られた柱材やネズミ返し等の建築部材が多数出土した。埋土の状態からこれらは水につかっていたと考えられる。この他、遺物は須恵器、土師器等の土器類も出土した。遺構の時期は６世紀後半代に位置づけられる。

出土遺物（Fig.81、82－１～55）

１～37は建築部材周辺で、1～12は中央の土層ベルトより南側で、13～37は北側で出土した。38～55は谷との合流部付近で出土したものである。１～３は須恵器坏蓋で、口径12.8～13.6cmを測る。４～８は須恵器坏身で、口径10.6～13.0cmを測る。８は赤焼土器である。９は土師器甕で、外面は擬格子目文叩きが施される。12は甑で、底部に長方形の孔が２個開けられる。13～17は須恵器坏蓋で、口径13.0～14.8cmを測る。17は内面に同心円文の当て具痕が残る。18～20は坏身で、口径11.2～12.2cmを測る。24～27は土師器甕で、やや長胴気味である。31は長頸壺で、口縁と底部を欠いている。器面は外面と口頸部の内側に磨きが施される。体部の上面には粘土の積み上げの痕跡がある。内外面とも黒色を呈する。特に、外面と口頸部は光沢をもっている。胎土は精緻で、砂粒はほとんど含まれない。38～42は須恵器坏蓋で、口径13.2～14.6cmを測る。43～48は須恵器坏身で、口径11．4～12.4cmを測る。55は取手付きの鉢で、口縁は緩やかに外反し、体部はナデ屑である。外面は横方向のヘラミガキ、内面はヘラケズリが施される。

5．その他の遺物（Fig．83～86）

ここでは前項で触れなかった遺構、包含層の遺物について述べていく。

Fig.83－１～７はD－７区の谷部SD002で検出した土器だまりの遺物である。須恵器坏蓋、坏身が重なった状態で出土した。１～３は坏蓋で、口径15.8～16.0cmを測る。３は天井部にヘラ記号がある。４～７は坏身で、口径13.6～14.2cmを測る。８はD－２区SX001で出土した土師器甕である。口縁はくの字形に折れ、端部は上端が平坦になる。９は須恵器模倣の土師器高坏である。坏の口縁部分は欠損している。坏部と脚部の外面にカキ目が施される。脚部には円形の透かし孔がある。10はD－３区SX001で出土した須恵器壺の肩部である。頸部の付け根に二列の列点文が施される。11はE－４区SX001の西側整地層で出土した土師器の取手付きの手づくね土器である。12～21はE－４区の遺構面で検出した遺物である。この部分は古代の整地層がある部分であるが、これらの遺物は整地層の下層にある、竪穴住居等の遺構に伴うものと考えられる。15は土師器蛸壺である。口縁はやや窄まり、上位に円形の孔がある。19は須恵器模倣の土師器で、外面は擬格子目文を施す。20は甑である。取手部分は欠損している。

Fig.84－１～８は鉄製品である。１はH－14区SX044の西岸の土器だまりの周辺で出土した鉄刀である。欠損しているが、現存長約62cm、幅2.7cm、身の厚さ0.8cmを測る。２、３はG－16区SX044で出土した鞘入りの鉄剣である。鞘尻金具は残っていないが、金具をはめ込むように段がつけられている。現存長20．1cm、幅3.5cm、厚さ1.2cmを測る。３は断面形から剣と判断したが、遺存状況が悪く、形状は不明である。現存長22.6cm、幅3.0cm、厚さ0.4cmを測る。４はSX001で出土した鋳造鉄斧である。

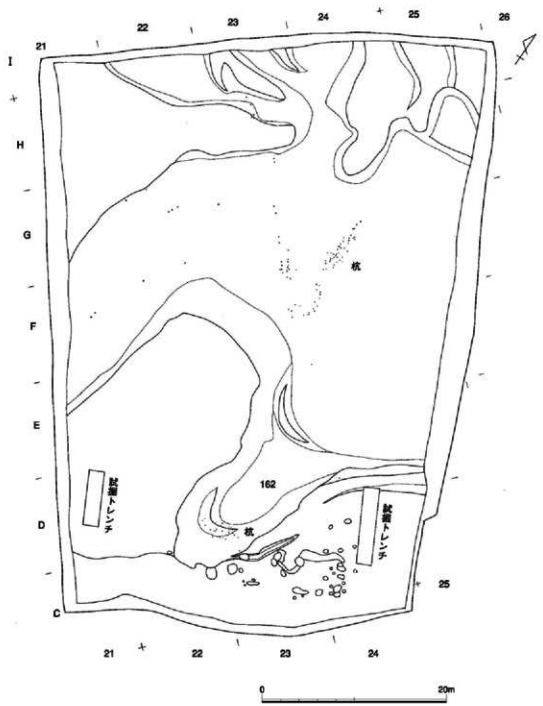


Fig.78　SX162遺構配置実測図（1/400）

Fig.79　SX162遺構実測図（1/60）

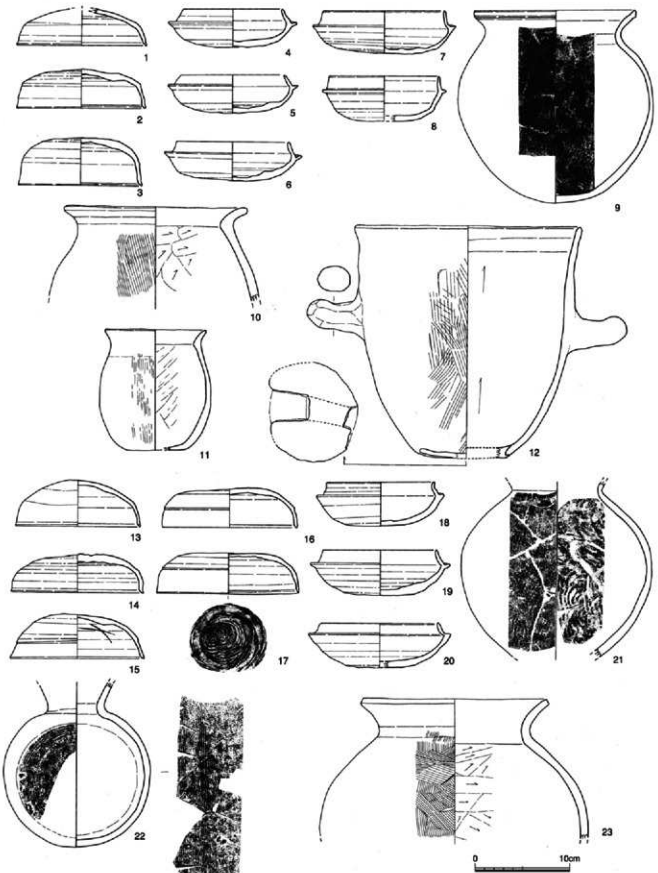


Fig.80　SX162出土土器実測図1（1/4）

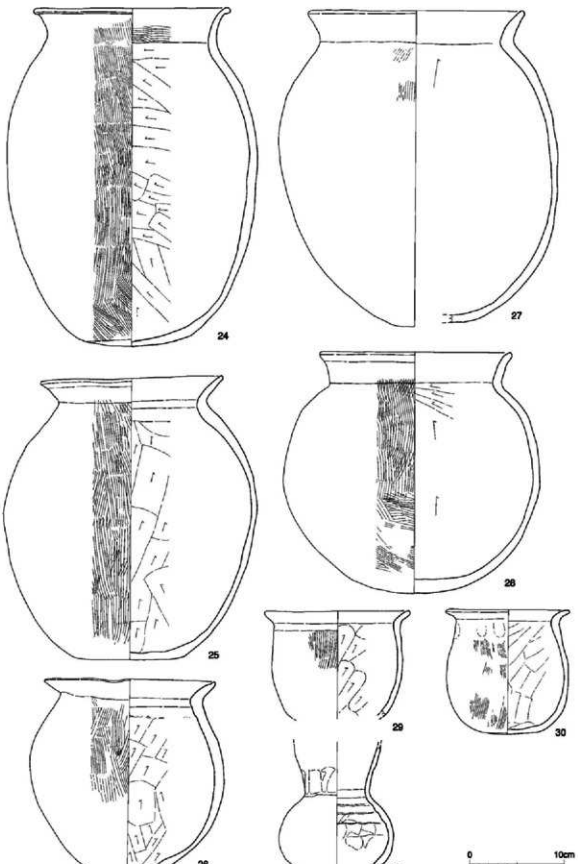


Fig.81　SX162出土土器実測図2（1/4）

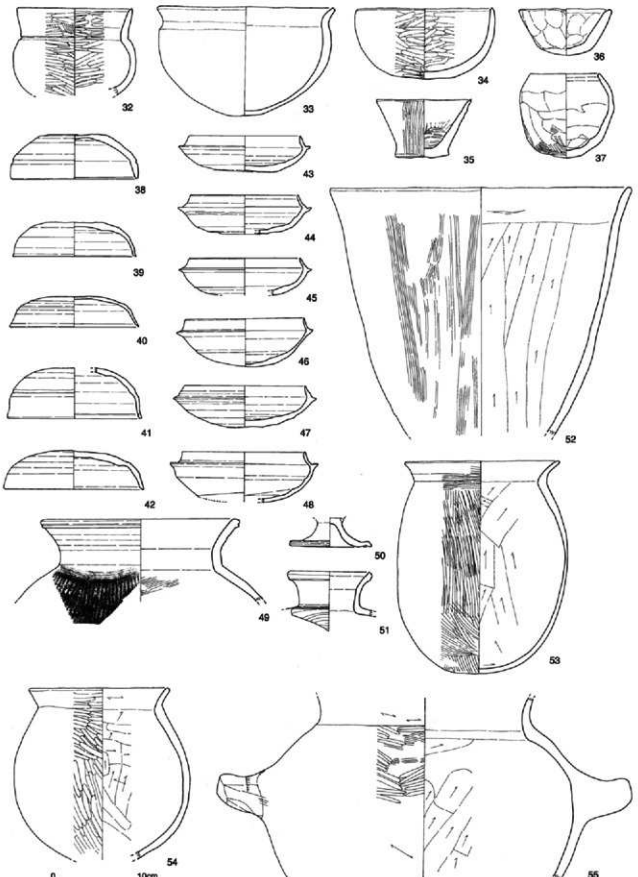


Fig.82　SX162出土土器実測図3（1/4）

時期は特定できないが、出土層位から6世紀以前に位置づけられる。袋部が欠損しているが、遺存状態は非常に良好である。平面形は長方形を呈し、断面は五角形を呈する。刃部は使用により、丸みを帯びている。先端には使用による刃こぼれや条線も見られる。側面には孔が見られる。現存長14.0cm、幅4.9cm、厚さ2.2cmを測る。5はE－7区遺構面で出土した鑿である。時期は特定できないが、古代の整地層以前に位置づけられる。基部は片側につぶれている。断面は長方形を呈する。長さ10.7cm、基部幅3.8cm、基部の厚さ2.8cmを測る。6はD－7区遺構面で出土した金槌である。時期は特定できないが、6世紀代のものと考えられる。頭部はつぶれ、片側はくさび状を呈する。柄を入れる穴にはくさびが残る。長さ10.7cm、幅3.4cm、厚さ3.7cmを測る。7はH－15区遺構面で出土した鑿である。時期は特定できないが、古墳時代のものと考えられる。片刃で、長さ15.8cm、幅1.9cm、厚さ1.2cmを測る。8はD－7区SD002で出土した鉄刀である。時期は特定できないが、古代のものと考えられる。現存長27.8cm、刃の長さ21.0cm、幅2.5cmを測る。目釘孔が見られる。

9はE－4区SX001で出土した布巻き具と考えられる。時期は出土層位から古墳時代に位置づけられる。両端が突起状を呈し、下側縁は尖り、上側縁はわずかに段を持つ。現存長67.4cm、幅4.7cm、厚さ1.3cmを測る。9に関しては東村純子氏の御教示による。

Fig.85－1～13はSX044から出土した土製品、石製品である。1はH－13区で出土したもので、鏡の土製模造品と考えられる。時期は6世紀代に位置づけられる。平面形は楕円形を呈し、背面をつまみだして、紐を形成する。紐には円形の孔をあける。長さ3.8cm、幅3.0cm、高さ2.2cmを測る。2～5はH－14区で出土した滑石製勾玉である。この場所からは白玉も500個以上が出土している。勾玉は非常に小さく、長さ0.7cm、幅0.3cm、厚さ0.2cmを測る。6、7はH－14区で出土した滑石製の有孔円盤である。径約2.1、2.6cm、幅0.3cmを測る。8～10は石製の勾玉である。8はH－16区で出土し、現存長3.0cm、幅1.0cm、厚さ0.9cmを測る。9はH－15区で出土し、滑石製勾玉の未製品と考えられる。孔は開けられていない。現存長2.6cm、幅0.7cm、厚さ0.3cmを測る。10はH－15区で出土した蛇紋岩製の勾玉で、現存長0.9cm、幅0.6cm、厚さ0.4cmを測る。11はG－15区で出土した滑石製品で、子持ち勾玉と考えられる。一端が欠損しているが、もう片側には円形の小孔が開けられる。両側面には溝状の切り込みがある。現存長6.8cm、幅5.4cm、厚さ1.2cmを測る。12はH－12区で出土した滑石製の子持ち勾玉である。発掘時の傷が片面に付くが、完形品である。腹部に1、背部に4、右側面に3、左側面に4個の小型の勾玉が付く。断面形は丸みを帯びている。現存長10.4cm、幅6.2cm、厚さ2.6cmを測る。13はH－18区で出土した水晶製の玉である。穿孔は片側から行われている。長さ2.0cm、幅1.0cmを測る。14はC－3区SX001で出土したメノウ製の玉である。径約1.4cm、厚さ1.1cmを測る。

Fig.86－1はE－3～7区で出土した平瓦で、8世紀に位置づけられるものであるが、前回報告できなかったので、ここに掲載する。凸面には縦方向の縄目叩きが施される。凹面は布目を擦り消す。端面はナデ、側面はナデと凹面側に面取りがなされている。厚さは3.5～6cmを測り、色調は暗灰色を呈する。胎土には長石、石英、雲母を含む。砂粒は2～5mm程の大きさのものを含む。形態的な特徴から前原市怡土城出土の瓦に類似する。

古墳時代の遺物はこれら以外に多量の木製品があり、木製品には建築部材、農具、工具、容器等が、SX044、162を中心に出土している。また、石錘や土錘等も多数出土しているが、これらの遺物は次刊で報告する予定である。

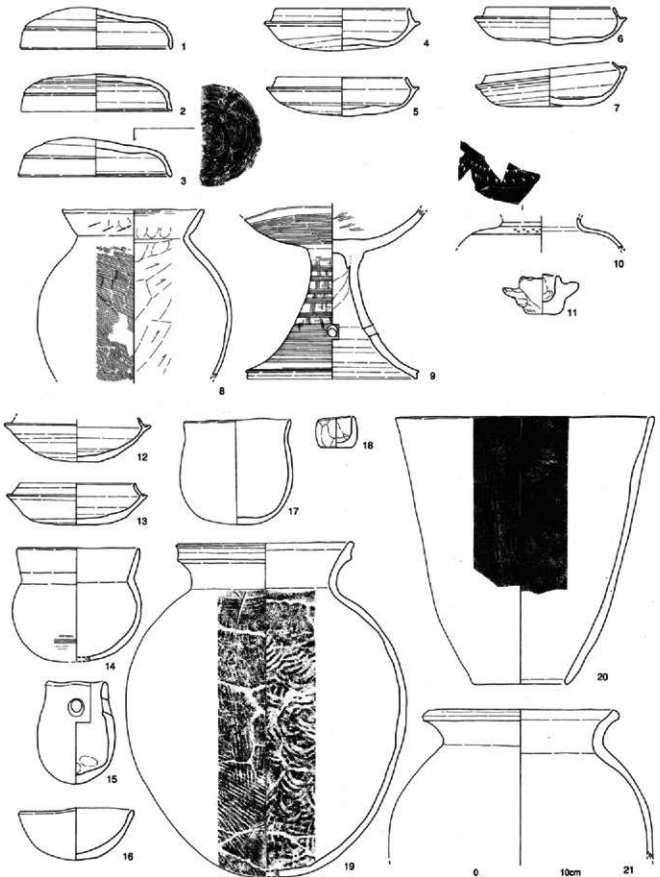


Fig.83　その他の出土土器実測図1（1/4）

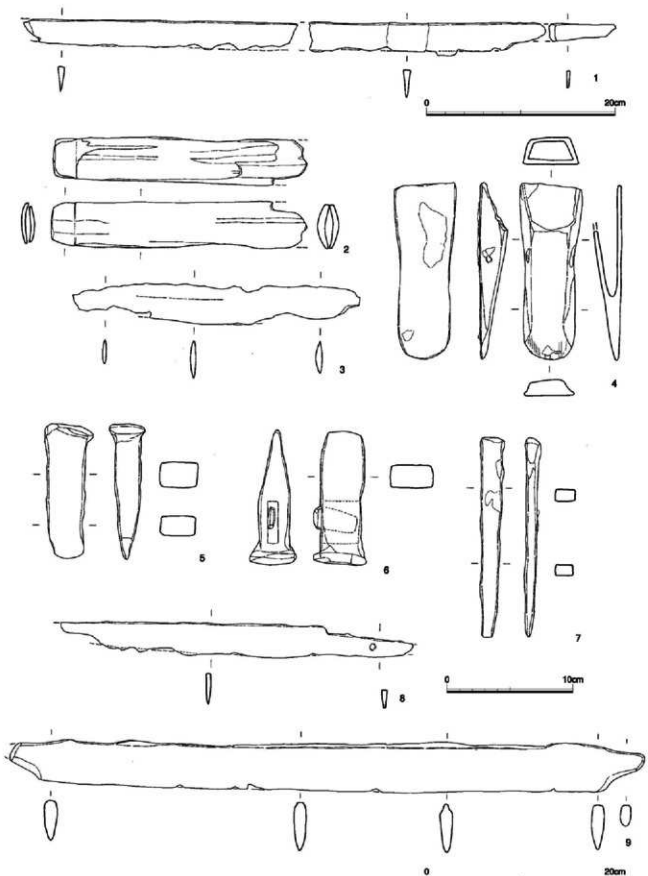


Fig.84　その他の出土遺物実測図2（1/3・1/4）

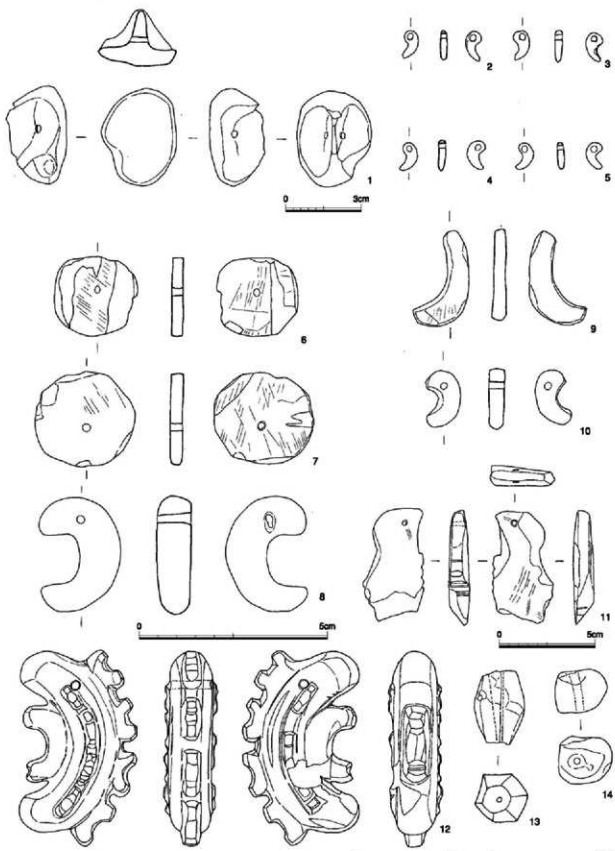


Fig.85　その他の出土遺物実測図3（1/1・1/2・2/3）

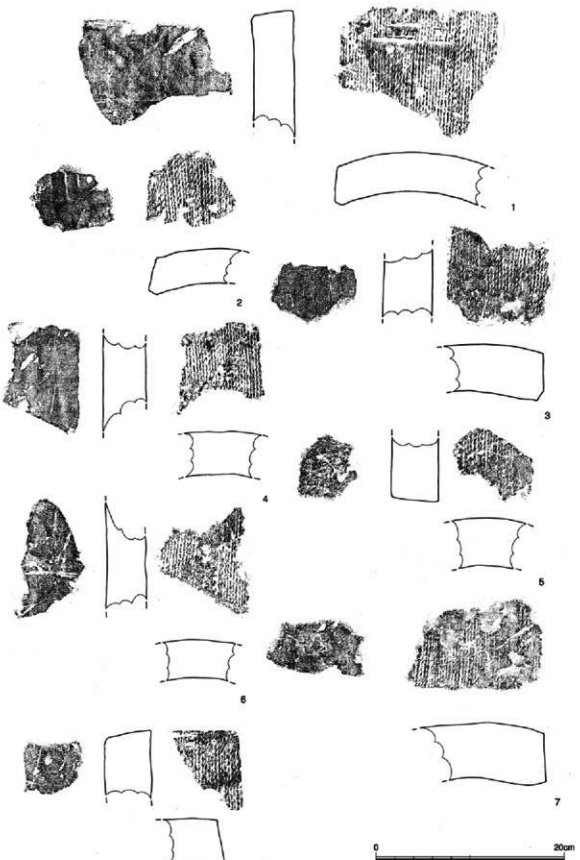


Fig.86　その他の出土遺物実測図4（1/3）

遺物観察表

挿図 (FIG.)	図版 (PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量 (器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
24	78	1	E8区 040 壁溝	須恵器	坏蓋	3.8/12.6/-	3／4残存、色調灰色	
24		2	E8区 040 壁溝	須恵器	坏身	-/11.5/-	色調灰褐色	
24		3	E8区 040 壁溝	須恵器	坏身	-/13.0/-	色調灰色	
24		4	E8区 040 P1	土師器	坏	5.5/15.0/-	色調橙褐色	
24		5	E8区 040 上面	土師器	甕	-/-/-	色調橙褐色	
24		6	H10区 047 カマド前面粘土	土師器	甕	-/15.0/-	色調黄褐色	
24		7	I10区 047 1、2区、埋土	土師器	甕	-/24.8/-	色調橙褐色	
24		8	I9区 048 4区、埋土	須恵器	坏蓋	-/-/-	色調灰色	
24		9	I9区 048 4区、埋土	須恵器	甕	-/22.0/-	色調黄褐色	赤焼土器
24		10	H10区 050 カマド周辺	土師器	坏	4.1/8.1/3.6	2／3残存、色調茶色	
24		11	H11区 050 P1	土師器	高坏	-/-/-	色調褐色	
24		12	H11区 050 床面	土師器	高坏	-/-/12.4	色調赤褐色	
24	78	13	H11区 050 P2	土師器	小型丸底	6.4/8.7/-	ほぼ完形、色調茶色	
24		14	H11区 050 壁際	土師器	壺	13.0/11.5/-	4／5残存、色調橙色	
24		15	J12区 051	須恵器	坏蓋	-/15.0/-	色調灰色	
24		16	J12区 051 上面	須恵器	坏身	-/12.4/-	色調灰色	
24		17	J12区 051	土師器	坏	-/15.0/-	色調赤褐色	
24		18	J12区 051	土師器	甕	-/13.2/-	色調黄褐色	
24		19	H11区 053 床面	土師器	鉢	-/-/-	色調暗褐色	
24		20	J14区 054 床面直上	須恵器	坏身	-/12.2/-	色調灰色	
24		21	J13区 058 壁溝	須恵器	坏蓋	4.2/14.2/-	3／4残存、色調灰色	
24		22	J13区 058 壁溝	須恵器	坏身	-/12.9/-	色調灰色	
24		23	J13区 058 壁溝	土師器	甕	-/19.8/-	色調黄褐色	
24		24	I14区 060 壁溝	須恵器	坏蓋	-/-/-	色調灰色	
24		25	F13区 062 床面	須恵器	坏身	-/-/9.0	色調灰色	
24		26	F13区 062 床面	須恵器	坏身	-/-/10.4	色調灰色	
24		27	F13区 062 床面	須恵器	坏身	-/-/10.2	色調灰色	
24		28	F13区 062 壁中	須恵器	坏身	-/-/6.9	色調灰色	
24		29	F13区 062 壁中	須恵器	坏身	-/12.8/-	色調灰色	
24		30	H14区 064 埋土	須恵器	坏身	-/-/10.3	色調灰色	
24		31	H14区 064 埋土	須恵器	坏蓋	-/13.8/-	色調灰色	
24		32	H14区 064 埋土	須恵器	坏身	-/-/-	色調灰色	
24		33	I13区 066 上面	須恵器	坏身	-/11.1/-	色調灰色	
24	78	34	I14区 066 上面	土師器	鉢	11.8/12.6/-	3／4残存、色調明茶色	
24		35	I13区 067 壁溝	須恵器	坏身	-/15.9/-	色調灰色	
24		36	I13区 067 壁溝	土師器	鉢	-/12.8/-	色調明橙色	
24		37	I13区 067 壁溝	土師器	鉢	-/-/-	色調黄褐色	
24		38	I13区 067 壁溝	土師器	鉢	-/-/-	色調明橙色	
24		39	I13区 067 壁溝	土師器	甕	-/-/-	色調橙褐色	
24		40	I13区 067 西壁溝	土師器	鉢	-/-/4.4	色調明茶色	
24		41	I13区 068 北壁溝	土師器	坏	-/12.1/-	色調明橙色	
25	78	42	K12区 069 上面	陶質土器	甕	-/-/-	色調灰色	
25		43	J12区 069 カマド上面土器 NO.24	土師器	甕	-/16.4/-	色調明橙色	
25		44	J12区 069 カマド上面土器	土師器	壺	-/-/-	色調橙褐色	
25	78	45	J12区 069 カマド上面土器 NO.11～31	土師器	甑	25.3/26.9/11.9	ほぼ完形、色調橙褐色	
25		46	J12区 069 カマド上面土器 NO.1	土師器	坏	6.3/12.3/-	5／6残存、色調橙褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構				遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
25	78	47	J12区	069	カマド上面土器	NO.03	土師器	坏	5.9/13.7/-	ほぼ完形、色調明橙色	
25	78	48	J12区	069	カマド上面土器	NO.04	土師器	坏	6.0/13.1/-	3/4残存、色調明橙色	
25	78	49	J12区	069	カマド上面土器	NO.6,NO.7	土師器	坏	6.2/13.0/-	5/6残存、色調橙色	
25	78	50	J12区	069	カマド上面土器	NO.10	土師器	坏	5.8/12.0/-	ほぼ完形、色調橙色	
25		51	I14区	078	竪穴		須恵器	坏身	4.7/6.3/-	2/5残存、色調灰色、内面にヘラ記号	
25		52	I14区	082	竪穴		土師器	壺	-/12.6/-	色調黄褐色	
25	78	53	I14区	083	竪穴		須恵器	高坏	-/12.0/-	色調灰色	
25	78	54	I16区	098	土器集積	NO.1	須恵器	坏蓋	4.3/13.2/-	5/6残存、色調赤橙色	
25	78	55	I16区	098	土器集積	NO.6	須恵器	坏蓋	4.3/13.1/-	3/4残存、色調灰色	
25		56	I16区	098		NO.8	須恵器	坏蓋	4.5/14.4/-	1/2残存、色調灰色	
25	78	57	I16区	098	土器集積	NO.7	須恵器	坏身	4.3/10.7/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
25		58	I16区	098	土器集積	NO.2	須恵器	坏身	-/-/-	色調灰色	
25		59	I16区	098	土器集積	NO.5	土師器	坏	-/12.0/-	色調橙褐色	
25		60	I16区	098			土師器	甕	-/15.8/-	色調灰褐色	
25		61	F0区	102	上層		須恵器	甕	-/19.5/-	色調灰色	
26		62	G2区	105	南遺構面		土師器	甕	-/-/19.5	色調黄褐色	
26	78	63	G2区	105	上層		土師器	坏	5.2/13.5/-	3/4残存、色調橙色	
26	78	64	G3区	106	北、上層		須恵器	坏蓋	1.4/15.1/-	ほぼ完形、色調灰色	
26		65	G4区	111	埋土		須恵器	坏身	-/11.9/-	色調灰色	
26		66	G4区	111	埋土		須恵器	坏身	-/-/-	色調灰色	
26		67	I8区	117	下層		須恵器	坏蓋	-/-/-	色調灰色	
26		68	I8区	117	下層		須恵器	坏身	5.6/13.4/-	色調黄褐色	
26	78	69	G2区	121	東側		須恵器	坏蓋	2.2/12.4/-	ほぼ完形、色調灰色	
26		70	G3区	121	東側		須恵器	坏身	5.0/14.6/-	色調灰色	
26		71	G3区	121	下層		須恵器	坏身	-/-/-	色調灰色	
26		72	G3区	121			須恵器	坏身	3.9/11.7/-	色調灰色	
26		73	G3区	121			土師器	甕	-/27.2/-	色調橙褐色	
26	78	74	L10区	122	埋土中		土師器	坏	5.3/14.7/-	ほぼ完形、色調明橙色	
26	78	75	L16区	122	埋土中		土師器	坏	7.0/13.3/-	ほぼ完形、色調橙色	
26	78	76	L10区	122	埋土中		土師器	坏	4.7/12.8/-	口縁一部欠損、色調橙褐色	
26	78	77	L10区	122	埋土中		土師器	高坏	13.3/13.3/10.5	4/5残存、色調明橙色	
26	78	78	L10区	122	埋土中		土師器	小型丸底壺	11.3/12.3/-	3/4残存、色調明橙色	
26	78	79	I8区	126		1、2	須恵器	坏身	5.1/12.3/-	口縁一部欠損、色調黄褐色	
26	78	80	I8区	126		3	土師器	坏	5.7/12.4/-	5/6残存、色調橙色	
26	78	81	I8区	126		5	土師器	鉢	7.4/13.5/-	ほぼ完形、色調橙色	
26		82	I8区	126		NO.6	土師器	甕	-/-/-	色調明橙色	
26		83	I8区	126	埋土中		土師器	甑	-/26.8/-	色調明褐色	
26		84	F4区	142	床面		須恵器	坏身	-/13.2/-	色調灰白色	
29		1	G11区	044	上面		土師器	甕	-/23.0/-	色調明褐色、擬格子叩き	
29		2	G~H11~12区	044	攪乱		土師器	甕	-/9.9/-	色調赤褐色	
29		3	G~H11~12区	044	攪乱		土師器	甕	-/22.6/-	色調明褐色	
29		4	G11区	044	上面		弥生土器	甕	-/20.2/-	色調橙褐色	
29		5	G11区	044	上面、暗褐粘		土師器	甕	19.9/12.0/-	口縁一部欠損、色調黄褐色	
29		6	H11区	044	GL−20cm		土師器	壺	-/-/-	色調淡褐色	
29		7	H11区	044	GL−20cm		土師器	手づくね土器	2.8/4.0/-	ほぼ完形、色調褐色	
29		8	H11区	044	GL−20cm		土師器	小型壺	-/11.0/-	色調褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
29		9	H11区 044 GL−30cm	土師器	ミニチュア土器	-/-/4.8	色調暗褐色	
29		10	H11区 044 GL−30cm	弥生土器	壺	-/-/5.9	色調明茶色	
29		11	H11区 044 GL−40cm	須恵器	坏蓋	4.8/12.8/-	3/4残存、色調灰色、外面にヘラ記号	
29		12	H11区 044 GL−40cm	土師器	高坏	-/-/16.1	色調黄褐色	
29		13	H11区 044 GL−40cm	弥生土器	甕	-/-/-	色調明褐色	
30		14	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	甕	-/15.7/-	色調灰褐色	
30		15	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	甕	-/17.2/-	色調灰褐色	
30		16	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	甕	-/16.6/-	色調明褐色	
30		17	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	鉢	6.3/14.8/-	5/6残存、色調明橙色	
30		18	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	鉢	-/10.3/-	色調橙褐色	
30		19	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	高坏	-/-/-	色調褐色	
30		20	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	台付鉢	-/-/13.8	色調橙褐色	
30		21	H11区 044 GL−50~60cm	土師器	甕	-/-/-	色調橙褐色	
30		22	H11区 044 GL−50~60cm	弥生土器	甕	-/21.7/-	色調灰褐色	
30		23	H11区 044 GL−50~60cm	弥生土器	甕	-/38.8/-	色調淡褐色	
31	79	24	H12区 044 セクション中	須恵器	坏蓋	4.9/13.8/-	2/3残存、色調灰色	
31		25	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	須恵器	壺	-/19.8/-	色調褐色	
31		26	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	須恵器	甕	-/29.1/-	色調赤褐色	
31		27	G12区 044 トレンチ1、GL−40~60cm	土師器	高坏	-/-/11.8	色調黄褐色	
31		28	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	土師器	甕	-/17.8/-	色調黄褐色	
31		29	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	土師器	鉢	4.7/6.2/-	1/2残存、色調暗褐色	
31		30	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	土師器	鉢	7.0/10.6/2.3	3/4残存、色調黄褐色	
31		31	H12区 044 トレンチ1、GL−60~100cm	須恵器	坏蓋	-/14.5/-	色調灰色	
31		32	H12区 044 トレンチ1、GL−80~100cm	土師器	器台	10.7/12.2/9.0	完形、色調灰褐色	
31		33	H12区 044 トレンチ1、GL−80~100cm	土師器	甕	-/14.7/-	色調褐色	
31	79	34	H12区 044 トレンチ1、GL−100~110cm	土師器	甕	-/19.0/-	色調茶褐色	
31	79	35	H12区 044 トレンチ1、GL−100cm	土師器	鉢	8.7/16.2/-	完形、色調淡茶色	
31		36	H12区 044 トレンチ1、GL−100cm	土師器	台付鉢	-/-/13.6	色調暗褐色	
31		37	H12区 044 GL−100cm、120cm	土師器	高坏	-/16.8/-	色調明橙色	
31	79	38	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	甕	21.0/14.0/-	ほぼ完形、色調明褐色	
31		39	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	甕	-/-/-	色調黄橙色	
31		40	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	壺	-/-/-	色調橙色	
31		41	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	小型丸底	-/-/-	色調灰褐色	
31	79	42	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	坏	5.1/12.0/-	ほぼ完形、色調橙色	
31	79	43	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	坏	6.5/14.0/-	5/6残存、色調橙色	
31	79	44	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	坏	7.1/12.9/-	完形、色調橙色	
31	79	45	H12区 044 トレンチ1、壁中	土師器	ミニチュア土器	4.0/5.6/2.8	完形、色調橙色	
32		46	H12区 044 GL−20cm	須恵器	坏蓋	3.8/14.2/-	1/3残存、色調灰色	
32	79	47	H12区 044 GL−20cm	須恵器	坏身	4.5/12.3/-	ほぼ完形、色調灰色	
32	79	48	H12区 044 GL−20cm	須恵器	坏身	4.4/11.2/-	口縁一部欠損、色調灰色、内面にヘラ記号	
32		49	H12区 044 GL−20cm	土師器	鉢	11.8/11.9/-	3/4残存、色調暗褐色	
32	79	50	H12区 044 GL−20cm	土師器	甕	-/19.0/-	色調灰褐色	
32	79	51	H12区 044 GL−30cm	須恵器	坏蓋	4.9/12.0/-	3/4残存、色調灰色	
32	79	52	H12区 044 GL−30cm	須恵器	坏身	3.0/11.1/-	1/2残存、色調暗灰色	
32		53	H12区 044 GL−30cm	須恵器	高坏	-/-/11.8	色調灰色	
32		54	H12区 044 GL−30cm	土師器	台付鉢	-/-/14.3	色調橙褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
32		55	H13区 044	須恵器	坏身	4.8/12.2/-	1/2残存、色調灰色	
32	79	56	H12区 044 GL−40cm	須恵器	坏身	3.4/11.5/-	2/3残存、色調灰色、外面にヘラ記号	
32		57	H12区 044 GL−20~40cm	須恵器	甕	-/22.5/-	色調灰色	
32		58	H12区 044 GL−20~40cm	須恵器	甕	26.3/17.5/-	1/2残存、色調明褐色	
32	79	59	H12区 044 GL−40cm	土師器	坏	4.9/13.8/-	1/2残存、色調明橙色	
32		60	H12区 044 GL−40cm	土師器	坏	6.0/14.2/-	3/4残存、色調明橙色	
32	79	61	H12区 044 GL−40cm	土師器	鉢	7.7/11.7/-	3/4残存、色調黄褐色	
32		62	H12区 044 GL−40cm	土師器	小型丸底壺	8.9/9.8/-	ほぼ完形、色調明褐色	
32		63	H12区 044 西岸上面	土師器	台付鉢	11.8/21.7/12.9	口縁1/4残存、色調黄褐色	
32		64	H12区 044 西側上面	土師器	坏	5.9/14.2/-	1/2残存、色調赤褐色	
32		65	G12区 044 上面	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	-/-/4.4	色調橙褐色	
33		66	H12区 044 GL−30cm、50cm	土師器	鉢	-/-/5.7	色調灰褐色	
33	79	67	H12区 044 GL−50cm	土師器	台付坏	8.8/12.9/9.0	3/4残存、色調橙褐色	
33		68	H12区 044 GL−40cm	須恵器	甕	-/15.5/-	色調灰色	[illegible]
33		69	H12区 044 GL−60cm	須恵器	甕	-/-/-	色調灰色	
33	79	70	H12区 044 GL−60cm	須恵器	取手付椀	5.5/7.4/-	ほぼ完形、色調灰色	
33		71	H12区 044 GL−60cm	須恵器	短頸壺	7.4/10.0/-	1/2残存、色調暗灰色	
33	79	72	H12区 044 GL−60cm	土師器	坏	6.3/12.1/-	ほぼ完形、色調明茶色	
33	79	73	H12区 044 GL−60cm	土師器	鉢	5.8/6.0/3.0	1/3残存、色調黄褐色	
33		74	G12区 044 トレンチ1、GL−40~60cm	土師器	甕	-/21.4/-	色調赤褐色、擬格子叩き	
33		75	H12区 044 GL−70cm	須恵器	ハソウ	15.3/11.0/-	3/4残存、色調灰色	
33		76	H12区 044 GL−70cm	土師器	甕	20.2/13.4/-	色調明褐色	
33		77	H12区 044 GL−70cm	土師器	甕	-/16.8/-	色調赤褐色	
33		78	H12区 044 GL−70cm	土師器	壺	22.2/11.0/-	1/2残存、色調橙褐色	
33		79	H12区 044 GL−70cm	土師器	坏	6.4/13.7/-	5/6残存、色調橙褐色	
33	79	80	H12区 044 GL−70cm	土師器	坏	5.7/13.0/-	ほぼ完形、色調明橙色	
33		81	H12区 044 GL−70cm	土師器	坏	6.0/16.0/-	5/6残存、色調橙褐色	
34		82	H12区 044 GL−70cm	土師器	高坏	10.8/15.2/10.8	1/2残存、色調明橙色	
34		83	H12区 044 GL−70cm	土師器	高坏	11.7/16.7/10.4	1/3残存、色調淡褐色	
34		84	H12区 044 GL−70cm	弥生土器	高坏	-/19.0/-	色調褐色	
34		85	H12区 044 GL−70cm	土師器	小型丸底壺	13.8/8.3/-	ほぼ完形、色調明橙色	
34	79	86	H12区 044 GL−70cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
34		87	H13区 044	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	-/-/3.5	色調橙褐色	
34		88	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	土師器	坏	6.2/13.7/-	1/2残存、色調明橙色	
34		89	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	土師器	坏	-/16.2/-	色調灰褐色	
34	80	90	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	須恵器	甕	-/15.2/-	色調灰褐色、擬格子叩き	
34		91	H12区 044 トレンチ1、GL−60~80cm	土師器	甕	-/-/-	色調橙褐色	
34		92	H12区 044 GL−80cm	弥生土器	甕	26.8/16.6/5.1	4/5残存、色調明橙色	
34		93	H12区 044 GL−70cm、80cm	土師器	甕	-/21.6/-	色調明褐色	
35	80	94	H12区 044 GL−90cm	須恵器	坏蓋	-/-/-	色調灰色	
35		95	H12区 044 トレンチ1、GL−80~100cm	須恵器	ハソウ	-/-/-	色調灰色	
35		96	H12区 044 GL−90cm	土師器	甕	-/15.1/-	色調黄褐色	
35		97	H12区 044 GL−80cm	土師器	甕	-/15.0/-	色調明褐色	
35		98	G12区 044 トレンチ1、GL−20~40cm	須恵器	甕	-/23.8/-	色調灰色	
35	80	99	H12区 044 GL−100cm	土師器	甕	-/17.1/-	色調明橙色	
35		100	H12区 044 GL−90cm	土師器	甕	-/16.4/-	色調黄褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
36		101	H12区 044 GL−90cm、100cm	土師器	甕	-/17.0/-	色調明橙色	
36	80	102	H12区 044 GL−90cm	土師器	甕	-/17.0/-	色調黄褐色、ヘラ描きの文様あり	
36		103	H12区 044 GL−90cm	土師器	甕	-/19.4/-	色調褐色	
36	80	104	H12区 044 GL−80cm	土師器	壺	18.6/12.6/-	1／2残存、色調黄褐色	
36		105	H12区 044 GL−90cm	土師器	甕	-/16.8/-	色調黄褐色	
36		106	H12区 044 GL−90cm	土師器	鉢	13.7/14.1/-	1／2残存、色調黄褐色	
36		107	H12区 044 GL−90cm	土師器	小型丸底壺	13.0/10.8/-	3／4残存、色調橙褐色	
36		108	H12区 044 GL−90cm	土師器	小型丸底壺	10.3/9.7/-	3／4残存、色調明褐色	
36		109	H12区 044 GL−90cm	土師器	小型丸底壺	9.1/9.4/-	1／2残存、色調橙褐色	
36		110	H12区 044 GL−90cm	土師器	小型丸底壺	9.5/7.8/-	口縁一部欠損、色調橙褐色	
36	80	111	H12区 044 GL−90cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調黄褐色	
36		112	H12区 044 GL−90cm、100cm	土師器	高坏	-/16.3/-	色調橙褐色	
36		113	H12区 044 GL−90cm	土師器	高坏	-/-/13.6	色調明茶色	
36		114	H12区 044 GL−90cm	土師器	高坏	-/19.2/-	色調橙褐色	
36		115	H12区 044 GL−90cm、100cm	土師器	高坏	-/19.6/-	色調茶褐色	
36		116	H12区 044 トレンチ1、GL−80～100cm	土師器	高坏	-/16.4/-	色調明茶色	
36		117	H12区 044 GL−90cm	土師器	高坏	-/19.1/-	色調橙褐色	
36		118	H12区 044 GL−90cm	土師器	高坏	-/19.0/-	色調黄褐色	
36		119	H12区 044 GL−90cm	土師器	台付鉢	-/12.8/-	色調橙褐色	
36		120	H12区 044 GL−90cm	土師器	手づくね土器	-/-/-	色調明茶色	
37		121	H12区 044 トレンチ1、GL−100～120cm	土師器	二重口縁壺	38.4/17.4/-	3／4残存、色調褐色	
37		122	H12区 044 GL−100cm	土師器	甕	29.3/16.4/-	1／2残存、色調明褐色	
37		123	H12区 044 GL−100cm	土師器	甕	19.4/15.4/-	3／4残存、色調褐色	
37	80	124	H12区 044 トレンチ1、GL−100～110cm	土師器	甕	28.0/17.2/-	色調黄褐色	
37		125	H12区 044 GL−100cm	土師器	鉢	6.5/10.4/-	5／6残存、色調橙褐色	
37		126	H12区 044 GL−100cm	土師器	鉢	9.1/13.2/-	ほぼ完形、色調明橙色	
37	80	127	H12区 044 GL−100cm	土師器	壺	13.6/9.8/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
37	80	128	H12区 044 GL−100cm	土師器	壺	11.8/12.6/-	1／2残存、色調橙褐色	
37		129	H12区 044 GL−100cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調茶色	
37		130	H12区 044 GL−100cm	土師器	鉢	-/-/-	色調橙褐色	
37		131	H12区 044 GL−100cm	土師器	手づくね土器	5.4/6.4/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
37		132	H12区 044 GL−100cm	土師器	手づくね土器	3.6/3.0/-	完形、色調褐色	
37		133	H12区 044 GL−100cm	土師器	高坏	13.0/17.6/10.7	2／3残存、色調橙褐色	
37		134	H12区 044 GL−100cm	土師器	高坏	13.2/20.8/12.8	7／8残存、色調明橙色	
37		135	H12区 044 GL−100cm	土師器	高坏	-/15.2/-	色調明橙色	
37		136	H12区 044 GL−80cm、100cm	弥生土器	高坏	21.8/29.6/16.8	1／2残存、色調橙褐色	
38	80	137	H12区 044 GL−100cm、110cm	土師器	甕	-/16.4/-	色調明橙色	
38		138	H12区 044 GL−110cm	土師器	甕	-/-/-	色調灰褐色	
38		139	H12区 044 GL−110cm	土師器	甕	27.6/21.2/-	2／3残存、色調灰褐色	
38	80	140	H12区 044 GL−100cm、110cm	弥生土器	甕	34.8/22.6/-	色調黄褐色	
38		141	H12区 044 GL−110cm	土師器	甕	-/22.1/-	色調褐色	
38		142	H12区 044 GL−110cm	土師器	甕	21.6/13.5/5.8	2／3残存、色調橙褐色	
39	80	143	H12区 044 GL−100～110cm	弥生土器	二重口縁壺	39.2/29.0/7.0	胴部1／3残存、色調黄褐色	
39	80	144	H12区 044 GL−100cm、110cm	弥生土器	二重口縁壺	42.2/27.9/7.0	3／4残存、色調黄褐色	
39		145	H12区 044 GL−110cm	弥生土器	二重口縁壺	-/26.7/-	色調明褐色	
39		146	H12区 044 暗青灰粘	土師器	鉢	-/17.4/-	色調灰褐色	

遺物観察表

挿図 (FIG.)	図版 (PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量 (器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
39		147	H12区　044　GL−110cm	土師器	坏	5.4/12.4/-	1／2残存、色調橙褐色	
39		148	H12区　044　GL−110cm	土師器	坏	6.3/13.7/-	2／3残存、色調橙褐色	
39		149	H12区　044　GL−110cm	土師器	小型丸底	-/7.6/-	色調橙褐色	
39		150	H12区　044　GL−110cm	土師器	小型丸底	8.4/8.7/-	1／2残存、色調灰褐色	
40		151	H12区　044　GL−110cm	弥生土器	高坏	22.3/32.3/16.5	3／4残存、色調淡褐色	
40		152	H12区　044　GL−110cm	弥生土器	高坏	23.0/30.1/16.2	ほぼ完形、色調橙褐色	
40		153	H12区　044　GL−80〜110cm	弥生土器	高坏	24.1/30.8/16.9	ほぼ完形、色調黄褐色	
40		154	G12区　044　東岸最下層	土師器	高坏	-/29.4/-	色調明橙色	
40		155	H12区　044　GL−110cm	弥生土器	高坏	-/-/16.5	色調褐色	
40		156	H12区　044　GL−110cm	土師器	高坏	-/-/14.4	色調茶褐色	
40		157	H12区　044　GL−110cm	弥生土器	高坏	-/-/14.3	色調橙褐色	
40		158	H12区　044　GL−110cm	土師器	台付鉢	16.1/14.4/13.8	3／4残存、色調橙褐色	
40		159	H12区　044　GL−110cm	弥生土器	器台	11.2/7.0/13.8	ほぼ完形、色調灰褐色	
40		160	H12区　044　GL−100〜110cm	弥生土器	器台	21.3/15.8/18.7	4／5残存、色調黄褐色	
41		161	H13区　044　GL−20cm	須恵器	坏蓋	-/-/-	色調灰色	
41		162	H13区　044　GL−20cm	須恵器	坏蓋	-/14.9/-	色調灰色	
41		163	H13区　044　GL−20cm	須恵器	ハソウ	-/-/-	色調灰褐色	
41		164	G13区　044　上面	土師器	甕	-/19.2/-	色調黄褐色	
41		165	G13区　044　上面	土師器	甕	-/19.8/-	色調橙褐色	
41		166	H13区　044　GL−30cm	土師器	甕	-/19.8/-	色調褐色	
41		167	H13区　044　GL−30cm	土師器	高坏	-/-/16.4	色調明褐色	
41		168	F13区　044　トレンチ1、壁中	土師器	坏	5.9/14.9/-	色調橙褐色	
41		169	G13区　044　上面	土師器	坏	5.8/15.6/-	5／6残存、色調橙色	
41		170	H13区　044　GL−20cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/-/-	色調橙褐色	
41		171	F13区　044　トレンチ1、壁中	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/6.1/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
41		172	H13区　044	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/5.7/-	色調淡褐色	
41		173	H13区　044　GL−40cm	須恵器	坏蓋	4.4/15.5/-	1／2残存、色調灰色	
41		174	H13区　044　GL−60cm	須恵器	坏身	3.3/11.6/-	1／2残存、色調暗灰色、外面にヘラ記号	
41		175	H13区　044　GL−40cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.2/6.7/-	1／4残存、色調明褐色	
41		176	H13区　044　GL−60cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	5.0/7.2/3.0	2／3残存、色調明褐色	
41		177	H13区　044　GL−50cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	3.9/4.4/3.9	1／2残存、色調淡褐色	
41		178	H13区　044　GL−40cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.5/3.5/2.2	ほぼ完形、色調明褐色	
41		179	H13区　044　GL−40cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.0/3.4/2.0	1／2残存、色調淡褐色	
41		180	H13区　044　GL−50cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.9/3.8/3.0	1／3残存、色調明褐色	
41		181	H13区　044　GL−50cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/-/3.6	色調淡褐色	
41		182	H13区　044　GL−50cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/-/3.8	色調淡褐色	
41		183	H13区　044　GL−50cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/-/-	色調淡褐色	
41		184	H13区　044　GL−50cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	-/-/7.0	色調淡褐色	
41	81	185	H13区　044　GL−70cm	須恵器	高坏	5.3/9.4/5.4	9／10残存、色調灰色	
41		186	H13区　044　GL−70cm	須恵器	鉢	7.5/17.3/-	1／2残存、色調灰色	
41		187	H13区　044　GL−70cm	須恵器	平瓶	-/9.8/-	色調灰色	
41		188	H13区　044　西岸、GL−70cm	土師器	坏	6.0/13.6/-	3／4残存、色調明橙色	
41		189	H13区　044　GL−60〜80cm（トレンチ2）	土師器	坏	5.4/15.4/-	1／2残存、色調黄褐色	
41		190	H13区　044　東岸、GL−70cm	土師器	鉢	13.4/14.2/-	2／5残存、色調橙褐色	
41		191	H13区　044　GL−70cm	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.1/4.1/3.3	1／4残存、色調褐色	
42	81	192	H13区　044　東岸、GL−70cm　NO.1	須恵器	坏身	5.1/14.3/10.0	3／4残存、色調灰白色	

遺物観察表

挿図 (FIG.)	図版 (PL.)	番号	地区・層位・遺構				遺物の種類	器形	法量 (器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
42	81	193	H13区	044	東岸、GL−70cm	NO.3	須恵器	高坏	8.5/16.0/10.6	1／3残存、色調淡灰色	
42	81	194	H13区	044	東岸、GL−70cm	NO.5	須恵器	鉢	7.4/14.7/-	2／3残存、色調淡灰色	
42	81	195	H13区	044	東岸、GL−70cm	NO.2	須恵器	鉢	8.5/14.4/8.0	1／2残存、色調黄褐色	
42		196	G13区	044	土器溜まり		須恵器	坏蓋	4.1/14.2/-	1／3残存、色調灰色	
42		197	G13区	044	土器溜まり		須恵器	坏身	4.8/11.8/-	2／3残存、色調灰色	
42		198	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.21	須恵器	甕	-/17.4/-	色調灰色	
42		199	G13区	044	土器溜まり		土師器	甕	-/17.7/-	色調橙褐色、擬格子叩き	
42		200	G13区	044	土器溜まり		土師器	甕	35.9/25.3/9.6	1／3残存、色調橙褐色	
42		201	G13区	044	土器溜まり		土師器	甕	-/-/11.0	色調橙褐色	
42		202	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.4	土師器	甕	-/16.8/-	色調茶褐色	
42	81	203	G13区	044	土器溜まり、上面		土師器	甕	-/15.0/-	色調橙色	
42		204	G13区	044	土器溜まり		土師器	甕	-/17.5/-	色調橙色	
42		205	G13区	044	土器溜まり		土師器	甑	-/27.0/-	色調橙褐色	
43		206	G13区	044	土器だまり		土師器	壺	16.0/10.0/-	色調黄褐色	
43		207	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.3	土師器	壺	-/11.0/-	色調茶褐色	
43	81	208	G13区	044	土器溜まり		土師器	壺	15.3/9.4/-	完形、色調橙褐色	
43		209	G13区	044	土器溜まり		土師器	壺	-/-/-	色調明橙色	
43		210	H13区	044	東岸、GL−70cm	NO.4	土師器	小型丸底壺	-/11.3/-	色調橙褐色	
43	81	211	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.18	土師器	小型丸底壺	9.9/10.6/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
43	81	212	G13区	044	東岸土器溜まり		土師器	小型丸底壺	8.8/8.3/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
43	81	213	G13区	044	土器溜まり	NO.25	土師器	小型丸底壺	8.4/8.8/-	1／2残存、色調橙褐色	
43	81	214	G13区	044	東岸土器溜まり		土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調黄褐色	
43	81	215	G13区	044	土器溜まり	NO.27	土師器	小型丸底壺	10.3/15.0/-	完形、色調橙褐色	
43	81	216	G13区	044	土器溜まり		土師器	小型丸底壺	-/12.6/-	色調茶褐色	
43		217	H13区	044	東岸、GL−70cm		土師器	小型丸底壺	-/13.0/-	色調暗褐色	
43		218	H13区	044	東岸、GL−70cm		土師器	鉢	-/13.5/-	色調暗褐色	
43	81	219	H13区	044	東岸土器溜まり		土師器	坏	6.2/12.8/-	1／2残存、色調橙褐色	
43	81	220	H13区	044	東岸土器溜まり		土師器	坏	5.1/14.2/-	ほぼ完形、色調明橙色	
43	81	221	H12区	044	東岸土器溜まり		土師器	坏	5.9/13.8/-	1／2残存、色調赤褐色	
43	81	222	G13区	044	土器溜まり	NO.25	土師器	器台	-/-/12.1	色調橙褐色	
43		223	G13区	044	土器溜まり	NO.25	土師器	高坏	-/-/-	色調橙褐色	
43		224	H13区	044	GL−120cm	NO.6	土師器	高坏	-/-/10.0	色調暗褐色	
43		225	G13区	044	土器溜まり		土師器	壺	-/4.0/-	1／2残存、色調橙色	
43	81	226	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.7	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	3.1/4.5/3.3	2／3残存、色調黄褐色	
43	81	227	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.6	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	3.1/4.5/-	4／5残存、色調橙褐色	
43		228	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.19	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.7/6.0/-	色調灰褐色	
43	81	229	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.2	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	5.6/7.1/-	3／5残存、色調明橙色	
43		230	G13区	044	東岸土器溜まり	NO.5	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	4.8/6.6/3.4	ほぼ完形、色調橙褐色	
43	81	231	G13区	044	土器溜まり	NO.28	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	5.7/6.3/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
43		232	G13区	044	土器溜まり	NO.23	土師器	手ﾂﾞｸﾈ土器	5.5/8.7/3.2	ほぼ完形、色調橙褐色	
43	82	233	H13区	044	GL−90cm		須恵器	坏蓋	3.2/12.4/-	4／5残存、色調灰色、内面にヘラ記号	
43		234	H13区	044	西岸、GL−70~90cm		須恵器	坏蓋	4.6/13.2/-	1／3残存、色調灰色	
43		235	H13区	044	GL−60~90cm		須恵器	坏蓋	5.2/14.6/-	5／6残存、色調灰色	
43		236	H13区	044	GL−90cm		須恵器	坏身	3.5/11.7/-	2／3残存、色調灰色	
43	82	237	H13区	044	GL−90cm		須恵器	坏身	4.5/11.9/-	3／5残存、色調灰色、内面にヘラ記号	
43		238	H13区	044	GL−90cm		土師器	坏蓋	4.4/7.9/-	1／2残存、色調灰色	

遺物観察表

挿図 (FIG.)	図版 (PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量 (器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
44	82	239	H13区 044 GL−90cm	須恵器	高坏	11.7/16.3/10.2	口縁一部欠損、色調灰色	
44		240	H13区 044 GL−100cm	須恵器	壺	-/-/-	色調灰色	
44		241	H13区 044 GL−100cm	須恵器	甕	-/23.8/-	色調灰色	
44		242	H13区 044 GL−90cm	土師器	甕	-/18.1/-	色調淡褐色、擬格子叩き	
44	82	243	H13区 044 西岸、GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/16.3/-	色調橙褐色	
44	82	244	H13区 044 GL−100cm、青灰粘	土師器	甕	-/14.6/-	色調橙褐色、擬格子叩き	
44		245	H13区 044 GL−90cm	土師器	壺	-/-/-	色調明褐色、擬格子叩き	
44		246	H13区 044 西岸、GL−70~90cm、黒色粘	土師器	甕	-/15.5/-	色調明褐色	
45		247	H13区 044 GL−90cm、黒色土	土師器	甕	-/15.4/-	色調黄褐色	
45		248	H13区 044 西岸、GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/14.4/-	色調橙褐色	
45	82	249	H13区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	31.1/15.9/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
45		250	H13区 044 GL−90cm、黒色土	弥生土器	甕	-/16.0/-	色調黄灰色	
45		251	H13区 044 GL−90cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	-/11.2/-	色調橙褐色	
45		252	H13区 044 GL−80cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調明褐色	
45		253	H13区 044 GL−100cm	土師器	小型丸底壺	-/9.8/-	色調橙褐色	
45		254	H13区 044 GL−90cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	8.2/9.8/-	2/5残存、色調黄灰色	
45	82	255	H13区 044 GL−100cm、青灰粘	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調灰褐色	
45		256	H13区 044 GL−90cm、黒色土	土師器	台付鉢	-/16.6/-	色調橙褐色	
45		257	H13区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	鉢	-/19.7/-	色調黄褐色	
45		258	H13区 044 GL−80cm	土師器	坏	6.1/13.4/-	1/2残存、色調明褐色、底部にヘラ記号	
45		259	H13区 044 GL−80cm	土師器	坏	6.1/13.4/-	1/2残存、色調明褐色	
45		260	H13区 044 GL−80cm	土師器	坏	5.1/13.0/-	1/4残存、色調明褐色	
45		261	H13区 044 GL−80cm	土師器	坏	6.1/13.7/-	2/3残存、色調明褐色	
45		262	H13区 044 GL−100cm、青灰粘	土師器	手づくね土器	-/-/2.9	色調明褐色	
45	82	263	H13区 044 GL−80cm	土師器	手づくね土器	5.1/5.1/3.8	1/2残存、色調橙褐色	
45	82	264	H13区 044 GL−80cm	土師器	手づくね土器	3.8/4.7/3.2	3/4残存、色調橙褐色	
45		265	H13区 044 GL−90cm	土師器	手づくね土器	4.7/3.9/2.8	ほぼ完形、色調橙褐色	
45	82	266	H13区 044 GL−80cm	土師器	手づくね土器	3.4/3.6/-	ほぼ完形、色調明茶色	
45		267	H13区 044 GL−90cm	土師器	手づくね土器	2.2/4.0/-	1/2残存、色調褐色	
46		268	G13区 044 GL−110cm、黒色土	須恵器	坏身	4.5/12.2/-	1/2残存、色調灰色、内面にヘラ記号	
46		269	H13区 044 GL−110cm、黒色土	須恵器	ハソウ	-/12.2/-	色調灰色	
46		270	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/14.8/-	色調橙色、擬格子後カキ目	
46		271	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/14.3/-	色調橙褐色	
46		272	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/16.0/-	色調黄褐色	
46	82	273	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	26.3/16.9/-	3/4残存、色調橙褐色	
46		274	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/16.0/-	色調黄灰色	
46		275	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	27.5/18.7/-	7/8残存、色調橙褐色	
46		276	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/14.6/-	色調灰白色	
46	82	277	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/12.0/-	色調黄橙色	
46		278	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/15.0/-	色調灰白色	
46		279	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/14.4/-	色調赤褐色	
46		280	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/15.0/-	色調灰褐色	
47		281	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/15.4/-	色調橙色	
47		282	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/17.0/-	色調黒色	
47		283	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/16.0/-	色調橙色	
47		284	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/14.0/-	色調褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
47		285	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/16.3/-	色調橙褐色	
47		286	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/14.3/-	色調褐色	
47	82	287	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	28.7/17.8/-	色調淡褐色	
47		288	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/14.4/-	色調橙褐色	
47		289	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/16.8/-	色調褐色	
47		290	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/17.6/-	色調橙色	
48		291	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/17.9/-	色調黄褐色	
48		292	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/17.8/-	色調灰褐色	
48		293	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/16.2/-	色調橙色	
48		294	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/19.6/-	色調灰褐色	
48		295	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/-/11.4	色調灰褐色	
48		296	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	甑	27.9/26.4/11.7	色調橙褐色	
48		297	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/9.8/-	色調黄褐色	
48		298	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/15.0/-	色調橙褐色	
48		299	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	13.6/9.6/-	2／3残存、色調黄褐色	
48		300	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/10.6/-	色調灰褐色	
48		301	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	-/10.4/-	色調橙褐色	
48		302	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	7.5/10.6/-	2／5残存、色調橙褐色	
48	82	303	G13区 044 GL−110cm、黒色粘	土師器	小型丸底壺	6.6/8.0/-	2／3残存、色調橙褐色	
48		304	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	鉢	6.2/13.8/-	1／2残存、色調黄褐色	
48		305	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	坏	5.8/13.6/-	1／2残存、色調茶褐色	
48		306	G13区 044 GL−111cm、黒色土	土師器	坏	-/12.0/-	色調茶褐色	
48	82	307	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	鉢	7.8/15.2/-	ほぼ完形、色調灰褐色	
48		308	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	鉢	6.8/10.8/-	1／2残存、色調灰褐色	
48		309	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/6.8/-	1／3残存、色調橙色	
48		310	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	高坏	-/18.0/-	色調黄橙色	
48		311	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	高坏	-/-/12.2	色調橙褐色	
48		312	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	高坏	9.9/19.0/11.0	1／2残存、色調橙色	
48		313	H13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	鉢	7.2/7.4/-	色調灰褐色	
48		314	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	手づくね土器	3.1/4.4/-	2／5残存、色調明橙色	
48	82	315	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	手づくね土器	5.1/5.1/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
48	82	316	G13区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	手づくね土器	2.6/3.5/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
48	82	317	H13区 044 GL−100cm	弥生土器	手づくね土器	8.9/6.5/7.0	完形、色調黄褐色	
49	83	318	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.4/-	色調黄褐色	
49		319	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.8/-	色調淡褐色	
49		320	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.6/-	色調茶褐色	
49		321	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/18.9/-	色調茶褐色	
49		322	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/15.0/-	色調橙褐色	
49		323	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/15.9/-	色調灰褐色	
49	83	324	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.2/-	色調茶褐色	
49		325	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/17.0/-	色調橙褐色	
49		326	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	25.0/17.4/-	3／5残存、色調暗褐色	
50	83	327	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	28.8/19.6/-	2／3残存、色調明橙色	
50		328	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	22.4/16.6/2.6	1／2残存、色調黄褐色	
50		329	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.16	土師器	甕	-/18.8/-	色調橙褐色	
50		330	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	22.4/13.3/-	2／3残存、色調褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
50	83	331	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.07	土師器	壺	29.1/12.4/-	歪形、色調黄褐色、穿孔有り	
50		332	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.3	弥生土器	壺	-/48.0/-	色調褐色	
50		333	H13区 044 GL−120cm、黒色土	弥生土器	壺	-/34.0/-	色調灰褐色	
50		334	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.1	弥生土器	壺	-/-/-	色調灰褐色	
50		335	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.2	弥生土器	壺	-/-/4.8	色調明褐色	
50		336	H13区 044 GL−120cm、黒色土	弥生土器	壺	-/-/-	色調黄褐色、外面丹塗り	
51		337	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	17.2/13.8/-	底部一部欠損、色調灰褐色	
51		338	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/14.0/-	色調橙褐色	
51	83	339	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.9	土師器	小型土師器	13.4/11.8/-	口縁一部欠損、色調茶褐色	
51	83	340	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.4	土師器	小型土師器	13.2/9.9/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
51		341	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型土師器	9.8/11.0/-	1／3残存、色調褐色	
51	83	342	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.13	土師器	小型土師器	11.2/10.9/-	完形、色調茶褐色	
51	83	343	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.12	土師器	小型土師器	11.8/10.8/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
51	83	344	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.13	土師器	小型土師器	11.0/9.9/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
51		345	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.10	土師器	小型土師器	8.9/9.8/-	色調暗褐色	
51		346	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型土師器	8.1/11.1/-	1／2残存、色調暗褐色	
51		347	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型土師器	-/9.8/-	色調灰褐色	
51		348	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.5	土師器	小型土師器	-/-/-	色調暗褐色	
51		349	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	8.7/15.3/-	2／3残存、色調暗褐色	
51		350	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	8.3/14.8/-	1／2残存、色調暗褐色	
51		351	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	-/14.1/-	色調灰褐色	
51		352	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.14	土師器	台付鉢	-/-/-	色調黄褐色	
51	83	353	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	坏	-/12.1/-	色調茶褐色	
51		354	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	坏	6.4/13.0/-	1／2残存、色調灰褐色	
51		355	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	坏	5.0/13.4/-	色調褐色	
51		356	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	7.9/13.6/-	2／3残存、色調暗褐色	
51		357	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	8.4/8.2/-	1／2残存、色調黒褐色	
51		358	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	ミニチュア土器	4.9/7.5/-	色調暗褐色	
51		359	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	ミニチュア土器	3.0/3.0/-	完形、色調暗褐色	
51		360	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	高坏	-/17.3/-	色調明褐色	
51		361	H13区 044 GL−120cm、黒色土 NO.8	土師器	高坏	-/5.9/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
51	83	362	H13区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	器台	-/-/11.0	色調橙褐色	
52		363	H13区 044 床面土器溜まり	土師器	甕	-/12.8/-	色調暗褐色	
52	83	364	H13区 044 床面土器溜まり NO.2−1	弥生土器	甕	-/16.2/-	色調黄褐色	
52		365	H13区 044 床面土器溜まり NO.1−1	弥生土器	壺	-/20.0/-	色調黄褐色	
52		366	H13区 044 床面土器溜まり	土師器	壺	-/45.4/-	色調灰褐色	
52		367	H13区 044 床面土器だまり NO.2-1	土師器	坏	5.9/14.7/-	1／3残存、色調明褐色	
52	83	368	H13区 044 床面土器だまり NO.1−5	土師器	鉢	8.4/13.9/-	2／3残存、色調橙褐色	
52		369	H13区 044 床面土器だまり	弥生土器	器台	12.0/8.9/12.6	1／2残存、色調灰褐色	
53	84	370	H14区 044 東岸土器溜まり NO.4	須恵器	坏蓋	4.3/13.8/-	1／2残存、色調灰色	
53	84	371	H14区 044 東岸土器溜まり NO.7	須恵器	坏蓋	4.6/14.0/-	2／3残存、色調灰色	
53	84	372	H14区 044 東岸土器溜まり NO.8	須恵器	坏蓋	4.8/11.8/-	2／3残存、色調灰色	
53		373	G14区 044 GL−40cm、土器溜まり	須恵器	坏蓋	5.8/14.8/-	1／2残存、色調灰色	
53		374	H14区 044 東岸土器溜まり	須恵器	坏蓋	4.4/15.4/-	3／4残存、色調灰色	
53	84	375	H14区 044 東岸土器溜まり NO.1	須恵器	坏身	3.9/11.0/-	2／3残存、色調灰色	
53	84	376	H14区 044 東岸土器溜まり NO.2	須恵器	坏身	4.8/11.8/-	完形、色調灰色、内面に当て具痕	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構				遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
53	84	377	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.3	須恵器	坏身	5.1/12.0/-	ほぼ完形、色調灰色	
53	84	378	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.5	須恵器	坏身	4.4/12.2/-	1／2残存、色調灰色	
53	84	379	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.6	須恵器	坏身	4.1/12.4/-	3／4残存、色調灰色	
53	84	380	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.9	須恵器	坏身	5.1/12.4/-	3／4残存、色調灰色	
53	84	381	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.10	須恵器	坏身	5.4/11.4/-	1／2残存、色調黄褐色	
53		382	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.11	須恵器	坏身	5.0/13.6/-	4／5残存、色調灰色	
53	84	383	G14区	044	GL−40cm、土器溜まり		須恵器	坏身	5.1/12.8/-	1／4残存、色調灰色	
53		384	G14区	044	東岸土器溜まり	NO.14	須恵器	壺	-/-/-	色調灰色	
53	84	385	G14区	044	東岸土器溜まり	NO.13	須恵器	平瓶	9.9/7.7/-	口縁一部欠損、色調灰色	
53	84	386	H14区	044	東岸土器溜まり		須恵器	甕	-/51.2/-	色調灰白色	
53		387	H14区	044	東岸土器溜まり	NO.12	土師器	甑	-/-/-	色調赤褐色	
53		388	G14区	044	東岸土器溜まり	NO.2,7,9	須恵器	甕	-/23.6/-	色調灰白色	赤焼土器
53		389	G14区	044	東岸土器溜まり	NO.6	土師器	高坏	-/18.4/-	色調橙褐色	
53		390	G14区	044	東岸土器溜まり	NO.6	土師器	高坏	-/18.5/-	色調橙褐色	
53	84	391	G14区	044	東岸土器溜まり	NO.1	土師器	小型丸底壺	6.7/6.7/-	完形、色調橙褐色	
53		392	H14区	044	東岸土器溜まり		土師器	小型丸底壺	9.7/9.2/-	1／2残存、色調橙褐色	
54	84	393	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏身	4.8/12.0/-	9／10残存、色調橙褐色	赤焼土器
54		394	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	壺	-/9.3/-	色調茶褐色	赤焼土器
54		395	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	壺	15.4/9.9/-	1／2残存、色調淡褐色	
54	84	396	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	-/17.8/-	色調灰色	
54		397	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	提瓶	24.7/10.4/-	色調暗灰色	
54	84	398	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	横瓶	28.5/13.5/-	ほぼ完形、色調灰色	
54	84	399	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	横瓶	28.1/14.2/-	ほぼ完形、色調暗灰色	
55	85	400	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	-/48.2/-	色調暗灰色	
55	85	401	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	-/47.4/-	色調暗灰色	
56	85	402	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	-/25.0/-	色調明橙色	赤焼土器
56	85	403	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	-/27.1/-	色調灰色	
56	85	404	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	-/24.0/-	色調灰色	
56	85	405	H14区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	42.2/23.6/-	色調灰色	
56	85	406	H14区	044	西岸、GL−80cm、青灰粘		須恵器	坏蓋	4.1/13.0/-	3／4残存、色調灰色	
56		407	H14区	044	GL−80cm、青灰粘		須恵器	坏身	3.5/12.0/-	3／4残存、色調灰色	
57		408	H14区	044	床面土器溜まり		須恵器	坏身	4.1/11.7/13.9	3／5残存、色調灰色	
57		409	H14区	044	床面土器溜まり		須恵器	提瓶	-/-/-	色調灰色	
57	85	410	H14区	044	床面土器溜まり		須恵器	甕	66/39.6/-	色調赤褐色	
57		411	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		須恵器	坏蓋	3.9/13.1/-	1／2残存、色調灰色	
57		412	H14区	044	GL−100cm、青灰粘		須恵器	坏身	3.8/11.5/-	2／3残存、色調灰色	
57		413	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		須恵器	坏身	4.0/12.1/-	5／6残存、色調灰色	
57		414	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	甕	-/17.5/-	色調黄褐色	
57		415	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	甕	-/17.0/-	色調黄褐色	
57		416	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	甑	20.5/22.1/9.4	色調橙褐色	
57		417	H14区	044	GL−100cm、青灰粘		土師器	壺	-/17.8/-	色調明橙色	
57		418	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	壺	-/10.1/-	色調明橙色	
57		419	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	坏	6.8/13.5/-	2／3残存、色調明橙色	
57		420	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	坏	5.8/13.4/-	3／4残存、色調黄褐色	
57		421	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	坏	5.2/14.4/-	2／3残存、色調赤褐色	
57		422	H14区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		黒色土器	坏	5.8/12.2/-	2／3残存、色調黒色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
57		423	H14区 044 西岸、GL−100cm、青灰粘	弥生土器	器台	10.8/6.6/11.6	1／2残存、色調灰褐色	
57		424	H14区 044 西岸、GL−100cm、青灰粘	弥生土器	器台	-/-/-	色調黄褐色	
57		425	H14区 044 GL−100cm、青灰粘	土師器	高坏	16.0/16.712.4	2／3残存、色調明茶色	
57		426	H14区 044 西岸、GL−100cm、青灰粘	土師器	高坏	-/17.2/-	色調橙褐色	
57		427	H14区 044 GL−100cm、青灰粘	土師器	高坏	-/13.3/-	色調橙褐色	
57		428	H14区 044 GL−100cm、黒色土	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	7.8/5.8/-	ほぼ完形、色調明橙色	
57		429	H14区 044 西岸、GL−100cm、青灰粘	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	5.1/6.2/3.9	5／6残存、色調黄褐色	
57		430	H14区 044 GL−100cm	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	3.6/4.0/-	3／5残存、色調黄褐色	
57		431	H14区 044 GL−100cm	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	3.3/3.3/1.6	1／2残存、色調黄褐色	
57		432	H14区 044 西岸、GL−100cm、青灰粘	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	3.2/3.7/-	7／8残存、色調橙褐色	
57		433	H14区 044 西岸、GL−100cm	土師器	手ｽﾞｸﾈ土器	2.0/4.6/-	1／2残存、色調明茶色	
58	86	434	H14区 044 部材周辺土器	須恵器	ハソウ	-/-/-	色調灰色	
58		435	H14区 044 部材下部土器	土師器	甕	-/17.2/-	色調橙褐色	
58		436	H14区 044 部材下部土器	土師器	甕	-/15.2-	色調茶褐色	
58		437	H14区 044 部材下部土器	土師器	甕	-/13.0/-	色調淡褐色	
58		438	H14区 044 部材下部土器	土師器	壺	-/-/-	色調黄褐色	
58	86	439	H14区 044 部材下部土器	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調明橙色	
58	86	440	H14区 044 部材下部土器	土師器	鉢	6.3/13.1/6.6	ほぼ完形、色調灰褐色	
58	86	441	H14区 044 部材下部土器	土師器	坏	4.9/11.2/-	3／4残存、色調黄褐色	
58		442	H14区 044 部材下部土器	土師器	坏	5.2/13.4/-	ほぼ完形、色調茶色	
58	86	443	H14区 044 部材下部土器	土師器	坏	5.7/13.3/-	色調灰褐色	
58	86	444	H14区 044 部材下部土器	土師器	高坏	-/-/-	色調淡橙色、 ヘラ描きの文様あり	
58	86	445	H14区 044 西岸、GL−110cm、黒色土	土師器	甕	-/17.0/-	色調黄褐色	
58		446	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.5/-	色調赤褐色	
58		447	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.2/-	色調灰褐色	
58		448	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.0/-	色調茶褐色	
58	86	449	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/16.0/-	色調黄褐色	
59	86	450	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	30.7/14.3/-	1／2残存、色調灰褐色	
59		451	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/15.8/-	色調灰褐色	
59		452	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/16.5/-	色調橙褐色	
59		453	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/14.3/-	色調橙褐色	
59		454	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/15.4/-	色調黄褐色	
59		455	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/13.1/-	色調灰褐色	
59		456	H14区 044 GL−110cm、黒色土	土師器	壺	-/14.6/-	色調黄褐色	
59		457	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	壺	-/12.0/-	色調灰褐色	
59		458	H14区 044 部材下部、GL−120cm、砂質土	土師器	壺	-/12.0/-	色調灰褐色	
59	86	459	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	11.5/9.5/-	9／10残存、色調黄褐色	
59		460	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	11.5/11.4/-	1／2残存、色調黄褐色	
59	86	461	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	9.5/9.0/-	色調黄褐色	
59		462	H14区 044 西岸、GL−120cm	土師器	小型丸底壺	-/9.0/-	色調黄褐色	
59		463	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	12.5/9.0/-	色調黄褐色	
59		464	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	9.6/9.6/-	3／5残存、色調橙褐色	
59		465	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	8.1/7.6/-	2／5残存、色調灰褐色	
59	86	466	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	7.9/6.0/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
59		467	H14区 044 GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調黄褐色	
59		468	H14区 044 西岸、GL−120cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調灰褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構			遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
59		469	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	11.0/8.1/-	完形、色調灰褐色	
59		470	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	鉢	-/14.0/-	色調明橙色	
59		471	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	坏	-/13.6/-	色調茶褐色	
59	86	472	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	坏	6.1/13.7/-	1/4残存、色調黄褐色	
60		473	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	坏	5.0/11.1/6.8	2/3残存、色調橙褐色	
60		474	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	6.8/13.2/-	1/3残存、色調黄褐色	
60		475	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	-/13.7/-	色調灰褐色	
60		476	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	鉢	-/13.4/-	色調灰褐色	
60	87	477	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	14.1/17.0/13.2	2/3残存、色調赤褐色	
60	87	478	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	14.1/17.0/11.6	1/2残存、色調赤褐色	
60	87	479	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	高坏	14.0/16.1/11.6	ほぼ完形、色調茶褐色	
60		480	H14区	044	部材下部、GL−120cm、砂質土	土師器	高坏	-/-/16.2	色調赤褐色	
60		481	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/15.5/-	色調橙褐色	
60		482	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/17.2/-	色調橙褐色	
60		483	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/17.8/-	色調灰褐色	
60		484	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/17.1/-	色調茶褐色	
60		485	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	高坏	-/16.0/-	色調灰褐色	
60		486	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/17.8/-	色調明橙色	
60		487	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/16.5/-	色調灰褐色	
60		488	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	高坏	-/19.0/-	色調黄褐色	
60		489	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	高坏	-/25.3/-	色調黄褐色	
60	87	490	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	高坏	-/19.6-	色調灰褐色	
60		491	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	台付坏	-/8.8/-	色調灰褐色	
60	87	492	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	ミニチュア土器	2.9/4.3/-	色調茶色	
60		493	H14区	044	西岸、GL−120cm	土師器	ミニチュア土器	-/-/4.8	色調茶褐色	
60	87	494	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	壺	23.1/11.2/-	2/3残存、色調褐色	
60		495	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/15.0/-	色調黄褐色	
60		496	H14区	044	GL−120cm、黒色土	土師器	甕	-/24.2/-	色調黄褐色	
61		497	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	甕	-/20.0/-	色調灰褐色	
61	87	498	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	壺	16.1/24.3/13.1	1/3残存、色調橙褐色	
61		499	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	壺	-/12.4/-	色調橙褐色	
61	87	500	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	鉢	13.6/17.1/-	色調黄灰色	
61	87	501	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	鉢	6.8/11.1/-	1/2残存、色調灰褐色	
61		502	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	鉢	6.1/20.0/-	1/2残存、色調橙褐色	
61	87	503	H14区	044	床面土器溜まり	弥生土器	甕	28.2/16.2/5.6	ほぼ完形、色調暗褐色	
61	87	504	H14区	044	床面土器溜まり	弥生土器	長頸壺	-/-/-	色調灰褐色	
61		505	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	鉢	-/-/5.2	色調橙褐色	
61		506	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	台付鉢	-/-/-	色調淡褐色	
61	87	507	H14区	044	床面土器溜まり	土師器	器台	18.0/16.0/15.0	5/6残存、色調黄褐色	
62		508	G15区	044	GL−40cm	須恵器	坏身	4.7/12.1/-	7/8残存、色調明橙色	
62		509	G15区	044	GL−50cm	須恵器	坏身	5.5/12.2/-	2/3残存、色調灰色	
62		510	G15区	044	GL−50cm	土師器	甕	-/23.8/-	色調橙褐色	赤焼土器
62		511	G15区	044	GL−40cm	土師器	高坏	-/17.6/-	色調淡褐色	
62		512	G15区	044	GL−50cm	土師器	高坏	-/9.6/-	色調淡褐色	
62		513	H15区	044	GL−50cm	土師器	ミニチュア土器	3.6/4.0/4.6	ほぼ完形、色調黄褐色	
62		514	G15区	044	東岸土器溜まり	須恵器	坏身	4.5/11.8/-	色調灰色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構				遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
62	88	515	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.13	須恵器	ハソウ	-/-/-	色調灰色	
62	88	516	G15区	044	東岸土器溜まり		土師器	甕	27.4/15.3/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
62	88	517	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.09	土師器	壺	12.9/10.3/-	ほぼ完形、色調灰白色	
62	88	518	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.10	土師器	小型丸底壺	8.2/6.8/-	1／2残存、色調黄橙色	
62	88	519	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.02	土師器	小型丸底壺	10.5/8.3/-	1／2残存、色調灰白色	
62	88	520	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.16	土師器	小型丸底壺	8.2/7.7/-	ほぼ完形、色調橙色	
62	88	521	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.17	土師器	鉢	9.6/11.2/-	ほぼ完形、色調赤褐色	
62	88	522	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.05	土師器	鉢	8.3/12.8/-	ほぼ完形、色調橙色	
62	88	523	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.04	土師器	坏	7.2/13.3/-	5／6残存、色調明褐色	
62	88	524	H15区	044	西岸土器溜まり		土師器	坏	5.8/15.8/-	1／4残存、色調橙褐色	
62	88	525	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.12	土師器	鉢	6.2/13.2/-	ほぼ完形、色調黄褐色、底部に木の葉の圧痕	
62	88	526	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.07	土師器	鉢	6.3/10.0/-	完形、色調赤褐色	
62	88	527	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.06	土師器	鉢	5.3/10.0/-	ほぼ完形、色調赤褐色	
62		528	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.03	土師器	高坏	-/17.4/-	色調黄橙色	
62		529	G15区	044	東岸土器溜まり	NO.19	土師器	高坏	-/-/13.1	色調橙褐色	
63		530	G15区	044	東岸、GL−60~70cm		須恵器	坏身	4.4/11.2/-	色調灰色	
63		531	G15区	044	東岸、GL−60~70cm		土師器	壺	-/10.8/-	色調暗褐色	
63		532	G15区	044	東岸、GL−60~70cm		土師器	甕	-/17.6/-	色調橙褐色	
63		533	G15区	044	GL−60cm		土師器	壺	-/-/-	色調赤褐色	
63		534	H15区	044	GL−60cm		土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調灰褐色	
63		535	G15区	044	東岸、GL−60~70cm		黒色土器	坏	5.7/14.7/-	3／4残存、色調黒色	
63		536	G15区	044	東岸、GL−60~70cm		黒色土器	坏	-/15.0/-	色調黒色	
63		537	G15区	044	GL−70cm		土師器	高坏	-/15.4/-	色調橙色	
63	88	538	G15区	044	GL−70cm		土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	4.1/4.2/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
63		539	G15区	044	GL−70cm		土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	4.2/5.2/2.3	1／2残存、色調褐色	
63	88	540	H15区	044	GL−60cm		土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	2.8/3.0/-	完形、色調灰褐色	
63	89	541	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏蓋	4.4/13.5/-	4／5残存、色調灰色	
63	89	542	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏蓋	4.3/13.8/-	色調灰色	
63	89	543	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏身	4.3/11.6/-	1／3残存、色調黄褐色	赤焼土器
63	89	544	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏身	4.7/12.1/-	ほぼ完形、色調灰色	
63	89	545	H15区	044	西岸土器溜まり	NO.63	須恵器	坏身	4.8/11.6/-	ほぼ完形、色調灰色	
63	89	546	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏身	5.0/11.6/-	1／3残存、色調灰色	
63	89	547	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	坏身	4.4/12.9/-	色調灰色	
63		548	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	壺	-/-/-	色調灰色	
63	89	549	H15区	044	西岸土器溜まり		須恵器	甕	58.7/23.4/-	色調灰色	
63	89	550	H15区	044	西岸土器溜まり	NO.72	土師器	甑	27.5/23.6/-	完形、色調淡橙色	
63	89	551	H15区	044	西岸土器溜まり		土師器	高坏	-/-/11.7	色調橙褐色	
63	89	552	H15区	044	西岸土器溜まり		土師器	小型丸底壺	10.1/10.8/-	1／3残存、色調茶褐色	
64		553	G15区	044	GL−80cm、黒色土		須恵器	甕	-/24.0/-	色調灰色	
64		554	G15区	044	GL−80cm、黒色土		土師器	甕	-/21.4/-	色調黄褐色、擬格子叩き	
64		555	H15区	044	西岸、GL−100cm、青灰粘		土師器	甕	36.3/21.0/-	ほぼ完形、色調黄灰色、擬格子叩き	
64		556	G15区	044	西岸、GL−60~70cm、黒色土		土師器	甑	-/37.6/12.0	色調褐色	
64		557	G15区	044	GL−80cm、黒色土		土師器	甑	-/-/12.4	色調褐色	
64		558	H15区	044	GL−80cm		土師器	甕	-/16.8/-	色調黄橙色	
64	89	559	H15区	044			土師器	甕	20.0/14.4/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
64		560	H15区	044			土師器	甕	-/17.2/-	色調黄褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
64	89	561	H15区 044 NO.109	土師器	甕	29.7/16.7/-	ほぼ完形、色調淡黄褐色	
65		562	H15区 044	土師器	壺	15.0/13.6/-	2／3残存、色調橙褐色	
65	89	563	H15区 044	土師器	壺	13.0/13.3/-	1／2残存、色調黄褐色	
65	89	564	H15区 044 NO.105	土師器	小型丸底壺	11.4/9.9/-	ほぼ完形、色調灰褐色	
65		565	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	10.9/9.5/-	1／2残存、色調灰褐色	
65	89	566	H15区 044 NO.122	土師器	小型丸底壺	9.6/8.7/-	口縁一部欠損、色調黄褐色	
65		567	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	9.7/10.6/-	1／6残存、色調灰褐色	
65		568	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	6.4/10.8/-	1／4残存、色調灰褐色	
65	89	569	G15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	9.3/9.3/-	ほぼ完形、色調灰褐色	
65	90	570	H15区 044 NO.111	土師器	小型丸底壺	9.8/8.8/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
65	90	571	H15区 044	土師器	小型丸底壺	6.6/7.9/-	1／2残存、色調黄褐色	
65	90	572	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調灰褐色	
65	90	573	H15区 044	土師器	小型丸底壺	7.0/6.6/-	完形、色調黄褐色	
65	90	574	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	6.3/8.1/-	3／4残存、色調灰褐色	
65		575	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	5.5/6.0/-	色調赤褐色	
65		576	G15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	鉢	17.7/17.4/-	色調橙褐色	
65	90	577	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甑	16.9/14.1/-	5／6残存、色調灰褐色	
65	90	578	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	鉢	9.6/14.6/-	2／3残存、色調茶褐色	
65	90	579	H15区 044	土師器	鉢	7.3/16.0/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
65		580	H15区 044	土師器	鉢	6.2/12.0/-	7／8残存、色調橙褐色	
65	90	581	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	坏	4.4/9.4/-	色調黄褐色	
65	90	582	H15区 044	土師器	鉢	7.9/14.0/-	3／5残存、色調黄褐色	
65	90	583	H15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	鉢	7.4/15.4/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
65		584	G15区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	坏	-/14.0/-	色調暗褐色	
65		585	H15区 044 NO.108	土師器	高坏	-/17.4/-	色調灰褐色	
65	90	586	H15区 044	土師器	高坏	10.2/15.2/12.2	4／5残存、色調灰褐色	
65	90	587	H15区 044	土師器	高坏	-/-/11.7	色調橙褐色	
65	90	588	H15区 044	土師器	高坏	-/-/11.2	色調明橙色	
65	90	589	H15区 044 NO.107	土師器	高坏	-/-/14.0	色調黄褐色	
65	90	590	H15区 044 NO.106	土師器	高坏	-/-/13.6	色調茶褐色	
66	91	591	H16区 044 GL−60cm	須恵器	横瓶	28.3/12.3/-	色調暗灰色	
66		592	H16区 044 GL−50cm	須恵器	甕	-/25.1/-	色調暗褐色	
66		593	H16区 044 GL−40cm	須恵器	甕	-/-/-	色調灰色	
66		594	H16区 044 西洋大木上面	陶質土器	甕	-/-/-	色調灰白色	
66		595	I16区 044 大木	土師器	甕	-/19.5/-	色調暗褐色	
66	91	596	H16区 044	土師器	甕	-/16.4/-	色調茶褐色	
66	91	597	H16区 044 西洋大木上面	土師器	甕	-/17.8/-	色調黄褐色	
66		598	H16区 044 西洋、GL−50cm	土師器	壺	-/-/-	色調褐色	
66		599	H16区 044 西洋大木上面	土師器	甕	-/-/-	色調灰褐色	
66		600	H16区 044	土師器	鉢	-/11.9/-	色調灰褐色	
66	91	601	H16区 044 西洋、GL−20~60cm、暗褐色粘	土師器	小型丸底壺	9.5/11.2/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
66		602	H16区 044 GL−40cm	土師器	鉢	-/8.9/-	色調淡褐色	
66		603	H16区 044 GL−50cm	土師器	坏	5.6/12.9/-	1／2残存、色調淡褐色	
66		604	I16区 044 西洋、GL−20~60cm、暗褐粘	弥生土器	高坏	-/-/15.7	色調明褐色	
66	91	605	H16区 044 西洋大木上面	弥生土器	器台	6.7/10.9/9.3	7／8残存、色調橙褐色	
67	91	606	H16区 044 西洋大木周辺	土師器	甕	-/21.0/-	色調橙褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構				遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
67	91	607	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	甕	17.8/11.7/-	2/3残存、色調橙褐色	
67	91	608	I16区	044	西岸大木周辺		土師器	甕	19.0/14.3/-	3/4残存、色調明橙色	
67	91	609	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	壺	29.0/17.4/-	1/2残存、色調橙褐色	
67		610	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	壺	13.2/11.9/-	1/2残存、色調灰褐色	
67		611	I16区	044	大木周辺		土師器	壺	-/10.6/-	色調明褐色	
67		612	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	壺	-/8.6/-	色調灰褐色	
67		613	I16区	044	西岸大木周辺		土師器	壺	-/11.6/-	色調橙褐色	
67	91	614	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	小型丸底壺	10.2/10.5/-	2/3残存、色調橙褐色	
67		615	H16区	044	西岸大木周辺		弥生土器	杓子型土器	-/-/-	色調明茶色	
67		616	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	有孔鉢	11.1/14.9/-	ほぼ完形、色調褐色	
67		617	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	鉢	6.4/12.8/-	2/5残存、色調橙褐色	
67		618	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	鉢	-/-/-	色調橙褐色	
67		619	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	鉢	8.5/17.7/-	1/4残存、色調橙褐色	
67		620	H16区	044	GL−60cm、西岸大木周辺		土師器	高坏	-/17.5/-	色調橙褐色	
67	91	621	H16区	044	GL−60cm、西岸大木周辺		土師器	高坏	-/17.5/-	色調橙褐色	
67	91	622	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/14.1	色調橙褐色	
67	91	623	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/11.4	色調橙褐色	
67	91	624	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/12.0	色調灰色	
67	91	625	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/13.8	色調橙褐色	
67	91	626	H16区	044	GL−60cm、西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/12.3	色調橙褐色	
67		627	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/-	色調橙褐色	
67		628	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	高坏	-/-/-	色調橙褐色	
67		629	H16区	044	西岸大木周辺		土師器	器台	-/-/-	色調黄褐色	
68		630	H16区	044	GL−60cm		須恵器	坏身	3.8/11.8/-	1/4残存、色調暗褐色	
68		631	H16区	044	GL−60cm		須恵器	坏身	-/12.5/-	色調灰色	
68	92	632	H16区	044	GL−60cm		須恵器	坏身	4.7/12.7/-	色調黄褐色	
68		633	H16区	044	GL−60cm		須恵器	坏身	4.7/12.7/-	色調淡褐色	
68		634	H16区	044	GL−60cm		須恵器	高坏	-/-/-	色調灰色	
68		635	H16区	044	GL−60cm		須恵器	ハソウ	-/-/-	色調灰色	
68	92	636	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/18.3/-	色調褐色	
68	92	637	I16区	044	大木	NO.19	土師器	甕	19.8/14.7/-	口縁一部欠損、色調黄褐色	
68		638	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/16.6/-	色調褐色	
68		639	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/10.1/-	色調灰褐色	
68		640	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/19.4/-	色調灰褐色	
68		641	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/20.0/-	色調灰褐色	
68		642	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/15.8/-	色調灰褐色	
68		643	I16区	044	大木	NO.2	土師器	甕	-/15.4/-	色調暗褐色	
69	92	644	I16区	044	大木	NO.5、34、37	土師器	甕	31.0/19.6/-	2/3残存、色調黄褐色	
69		645	H16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/16.8/-	色調茶褐色	
69		646	G16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/17.6/-	色調灰褐色	
69		647	G16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/14.4/-	色調灰褐色	
69		648	G16区	044	GL−60cm		土師器	甕	-/13.8/-	色調灰褐色	
69	92	649	I16区	044	大木	NO.8	土師器	甕	17.9/16.6/3.1	口縁一部欠損、色調橙褐色	
69	92	650	I16区	044	大木	NO.25	土師器	甕	20.6/14.2/-	口縁一部欠損、色調茶褐色	
69	92	651	I16区	044	大木上面		土師器	甕	-/14.3/-	色調橙褐色	
69		652	I16区	044	大木	NO.14	土師器	甕	-/-/3.0	色調褐色	

遺物観察表

挿図 (FIG.)	図版 (PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量 (器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
69		653	H16区 044 西岸土器溜まり NO.41	土師器	甕	19.4/13.1/-	1/3残存、色調黄褐色	
69		654	H16区 044 GL−60cm、西岸大木	土師器	甕	-/15.8/-	色調灰褐色	
69		655	I16区 044 大木 NO.03	土師器	甕	-/-/-	色調黄褐色	
70		656	H16区 044 GL−60cm	土師器	甕	-/-/-	色調黄褐色	
70		657	H16区 044 GL−60cm	土師器	甑	-/27.2/-	色調灰褐色	
70		658	H16区 044 GL−60cm	土師器	甑	-/-/-	色調灰褐色	
70		659	H16区 044 GL−60cm	土師器	甑	-/-/-	色調橙褐色	
70		660	H16区 044 GL−60cm	土師器	甑	-/-/-	色調灰褐色	
70		661	H16区 044 GL−60cm	土師器	甑	-/-/-	色調灰褐色	
70		662	H16区 044 GL−60cm	土師器	甑	-/-/-	色調橙褐色	
70		663	H16区 044 西岸大木上面、GL−60cm	土師器	二重口縁壺	-/18.6/-	色調橙褐色	
70		664	G16区 044 GL−60cm	土師器	二重口縁壺	-/16.0/-	色調暗褐色	
70		665	H16区 044 GL−60cm	土師器	二重口縁壺	-/21.1/-	色調暗褐色	
70		666	G16区 044 GL−60cm	土師器	二重口縁壺	-/18.4/-	色調黄褐色	
70		667	G16区 044 GL−60cm	土師器	二重口縁壺	-/-/-	色調黄褐色	
70		668	H16区 044 西岸土器溜まり NO.5	土師器	壺	-/-/-	色調黄褐色	
70		669	I16区 044 大木 NO.9	土師器	壺	-/-/-	色調橙褐色	
71		670	G16区 044 GL−60cm	土師器	壺	-/14.2/-	色調茶褐色	
71		671	H16区 044 GL−60cm	土師器	壺	-/14.6/-	色調灰褐色	
71		672	I16区 044 大木 NO.05	土師器	壺	-/14.8/-	色調淡橙褐色	
71	92	673	I16区 044 大木 NO.04	土師器	壺	24.8/12.0/-	口縁一部欠損、色調橙褐色	
71		674	H16区 044 GL−60cm、西岸大木	土師器	壺	-/13.0/-	色調暗褐色	
71		675	I16区 044 大木 NO.17	土師器	壺	-/11.7/-	色調褐色	
71		676	I16区 044 大木 NO.1、10	土師器	壺	15.7/9.4/-	3/5残存、色調黄褐色	
71		677	H16区 044 GL−60cm	土師器	壺	-/11.5/-	色調暗褐色	
71	92	678	I16区 044 大木 NO.21	土師器	小型丸底壺	9.7/8.3/-	3/5残存、色調茶褐色	
71		679	I16区 044 西岸大木上面、土器取り上げGL-60cm	土師器	小型丸底壺	9.2/9.6/-	1/4残存、色調暗褐色	
71	92	680	I16区 044 大木 NO.12	土師器	小型丸底壺	6.4/11.5/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
71		681	I16区 044 大木 NO.15	土師器	小型丸底壺	6.1/9.4/-	1/3残存、色調暗褐色	
71		682	G16区 044 GL−60cm	土師器	小型丸底壺	9.7/10.7/-	5/6残存、色調灰褐色	
71	92	683	I16区 044 大木 NO.20	土師器	小型丸底壺	10.0/8.5/-	口縁一部欠損、色調黄褐色	
71		684	G16区 044 GL−60cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調茶褐色	
71		685	H16区 044 GL−60cm	土師器	小型丸底壺	-/-/-	色調茶褐色	
72		686	I16区 044 大木 NO.16	土師器	壺	-/15.4/-	色調淡褐色	
72		687	H16区 044 GL−60cm	土師器	壺	-/-/-	色調茶褐色	
72	92	688	H16区 044	弥生土器	二重口縁壺	43.7/31.7/-	口縁一部欠損、色調灰褐色	
72		689	I16区 044 大木 NO.14	土師器	甕	-/-/-	色調淡褐色	
72		690	H16区 044 GL−60cm	土師器	鉢	-/19.6/-	色調暗褐色	
72		691	H16区 044 GL−60cm	土師器	鉢	-/13.4/-	色調黄褐色	
72	92	692	I16区 044 大木 NO.7	土師器	鉢	13.2/13.0/-	5/6残存、色調橙褐色	
72		693	H16区 044 西岸土器溜まり NO.41	土師器	鉢	-/12.8/-	色調黄褐色	
72		694	H16区 044 GL−60cm	土師器	鉢	-/12.0/-	色調明茶色	
72		695	I16区 044 大木 NO.29	土師器	鉢	-/-/-	色調灰褐色	
72	92	696	H16区 044 GL−60cm	土師器	鉢	-/10.8/-	色調黄褐色	
72		697	H16区 044 GL−60cm	土師器	坏	6.3/11.6/-	3/4残存、色調灰褐色	
72		698	H16区 044 土器取り上げGL-60cm	土師器	台付鉢	-/-/-	色調橙色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
73	92	699	I16区 044 大木 NO.31	土師器	鉢	6.9/18.6/-	口縁一部欠損、色調橙褐色	
73		700	H16区 044 西岸土器溜まり、GL−60cm	土師器	坏	5.7/13.5/-	2/3残存、色調灰褐色	
73		701	H16区 044 GL−60cm	土師器	坏	6.2/12.8/-	1/2残存、色調明褐色	
73	92	702	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	14.0/18.4/12.2	1/2残存、色調灰褐色	
73	92	703	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	13.7/19.5/12.0	7/8残存、色調灰褐色	
73		704	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	-/16.4/-	色調橙褐色	
73		705	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	-/17.2/-	色調暗褐色	
73		706	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	-/17.5/-	色調暗褐色	
73		707	I16区 044 大木 NO.32	土師器	高坏	-/18.8/-	色調橙褐色	
73		708	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	-/16.3/-	色調赤褐色	
73		709	I16区 044 大木 NO.28	土師器	高坏	-/16.3/-	色調黄褐色	
73		710	H16区 044 GL−60cm	土師器	高坏	-/14.8/-	色調橙色	
73		712	I16区 044 大木 NO.35	土師器	高坏	-/-/15.2	色調暗褐色	
73		713	I16区 044 大木 NO.22	土師器	高坏	-/-/11.9	色調明橙色	
73		714	I16区 044 土器取り上げGL-60cm	土師器	高坏	-/-/16.0	色調暗褐色	
73		715	I16区 044 大木 NO.31	土師器	高坏	-/-/-	色調黄褐色	
73		716	I16区 044 大木 NO.06	弥生土器	高坏	-/-/-	色調淡黄褐色	
73		717	I16区 044 大木 NO.07	土師器	器台	8.4/8.8/9.8	3/5残存、色調茶褐色	
73		718	H16区 044 GL−60cm	土師器	器台	-/-/10.0	色調明橙色	
73		719	H16区 044 土器取り上げGL-60cm	弥生土器	器台	-/-/13.4	色調淡黄色	
73		720	H16区 044 GL−60cm	土師器	ﾐﾆﾁｭｱ土器	3.8/6.2/-	4/5残存、色調灰褐色	
73		721	H16区 044 GL−60cm	土師器	ﾐﾆﾁｭｱ土器	-/-/-	色調灰褐色	
73		722	G16区 044 GL−60cm	土師器	ﾐﾆﾁｭｱ土器	5.2/5.0/3.1	完形、色調灰褐色	
74	93	723	H16区 044 GL−80cm、黒色土	須恵器	坏蓋	4.5/12.8/-	2/3残存、色調灰色	
74	93	724	H16区 044 GL−80cm、黒色土	須恵器	坏蓋	5.1/13.1/-	2/3残存、色調灰色	
74		725	H16区 044 GL−80cm、黒色土	須恵器	坏身	5.4/11.8/-	1/5残存、色調灰色	
74	93	726	H16区 044 GL−80cm、黒色土	須恵器	ハソウ	-/-/-	色調灰色	
74	93	727	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	19.7/15.6/-	7/8残存、色調橙褐色	
74		728	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/16.5/-	色調茶褐色	
74		729	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/16.0/-	色調灰褐色	
74	93	730	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/15.4/-	色調黄灰色	
74	93	731	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	27.0/17.8/-	3/5残存、色調茶褐色	
74	93	732	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/15.9/-	色調灰褐色	
74		733	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/17.5/-	色調明茶色	
74	93	734	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	甕	-/16.9/-	色調黄褐色	
75		736	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	壺	-/-/-	色調橙褐色	
75		737	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	壺	10.6/13.8/-	2/5残存、色調茶褐色	
75	93	738	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	9.9/12.2/-	2/3残存、色調灰褐色	
75	93	739	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	8.9/8.0/-	9/10残存、色調灰褐色	
75	93	740	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	9.0/10.0/-	2/5残存、色調橙褐色	
75		741	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	小型丸底壺	8.5/9.7/-	色調茶褐色	
75		742	H16区 044 GL−100cm、黒色土	弥生土器	鉢	-/22.6/-	色調灰褐色	
75	93	743	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	坏	5.9/13.8/-	2/3残存、色調黄褐色	
75		744	H16区 044 GL−70cm、青灰粘	土師器	坏	-/12.8/-	色調橙褐色	
75	93	745	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	坏	5.2/10.1/-	3/4残存、色調灰褐色	
75	93	746	H16区 044 壇上面、GL−80cm	土師器	高坏	12.9/17.2/10.6	ほぼ完形、色調灰褐色	

遺物観察表

挿図 (FIG.)	図版 (PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量 (器高/口径/底径(cm))	特徴	備考
75	93	747	H16区 044 壩上面、GL−60cm	土師器	高坏	-/17.2/-	色調黄褐色	
75	93	748	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	高坏	-/17.6/-	色調明橙色	
75	93	749	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	高坏	-/18.4/-	色調橙褐色	
75		750	H16区 044 壩上面、GL−80cm	土師器	高坏	-/19.3/-	色調灰褐色	
75		751	H16区 044 壩上面、GL−60cm	土師器	高坏	-/19.0/-	色調灰褐色	
75		752	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	高坏	-/20.4/-	色調橙褐色	
75	93	753	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	高坏	-/21.4/-	色調茶褐色	
75	93	754	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	3.9/4.0/-	色調黄褐色	
75	93	755	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	3.2/4.5/-	ほぼ完形、色調茶褐色	
75	93	756	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	4.2/4.5/-	1／2残存、色調灰褐色	
75	93	757	H16区 044 GL−80cm、黒色土	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	-/-/2.0	色調黄褐色	
76	94	758	H17区 044 黒色土	陶質土器	甕	-/19.0/-	色調赤灰色	
76	94	759	H17区 044 黒色土	陶質土器	壺	-/18.0/-	色調灰白色	
76		760	H17区 044 GL−60cm	須恵器	高坏	-/-/-	色調黄灰色	
76	94	761	H17区 044 GL−60cm	土師器	甕	-/15.8/-	色調橙褐色	
76		762	H17区 044 GL−60cm	土師器	甕	-/17.4/-	色調暗褐色	
76		763	H17区 044 GL−60cm	土師器	甕	-/18.4/-	色調灰褐色	
76	94	764	H17区 044 西洋大木	土師器	甕	15.4/10.2/-	3／4残存、色調灰褐色	
76		765	H17区 044 GL−60cm	土師器	甕	-/20.5/-	色調橙褐色	
76		766	F17区 044 黒色土	土師器	甕	-/19.3/-	色調暗褐色	
77	94	767	H17区 044 GL−60cm	土師器	甕	-/-/6.2	色調灰褐色	
77		768	H17区 044 GL−60cm	弥生土器	壺	-/-/-	色調暗褐色	
77		769	H17区 044 西洋大木周辺	土師器	甑	-/-/13.0	色調橙褐色	
77		770	F17区 044 黒色土	土師器	壺	-/-/-	色調淡褐色	
77	94	771	H17区 044 西洋大木	土師器	壺	12.6/9.5/-	口縁一部欠損、色調橙褐色	
77	94	772	H17区 044 西洋大木	土師器	小型丸底壺	10.0/7.8/-	口縁一部欠損、色調茶褐色	
77		773	H17区 044 西洋大木周辺	土師器	坏	5.4/13.8/-	色調明茶色	
77	94	774	H17区 044 西洋大木	土師器	高坏	-/15.3/-	色調黄褐色	
77		775	H17区 044 西洋大木周辺	土師器	高坏	-/-/-	色調明橙色	
77	94	776	H17区 044 西洋大木周辺	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	4.3/5.5/3.8	ほぼ完形、色調灰褐色	
77	94	777	H17区 044 西洋大木周辺	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	6.9/6.6/4.4	ほぼ完形、色調黄褐色	
77		778	H17区 044 西洋大木	土師器	器台	-/10.4/-	色調橙褐色	
77	94	779	H17区 044 西洋大木	土師器	器台	16.4/10.2/12.8	2／3残存、色調橙褐色	
77		780	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	甕	-/20.9/-	色調灰褐色	
77	94	781	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	坏	6.5/13.6/-	9／10残存、色調黄褐色	
77		782	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	坏	5.0/12.8/-	色調淡褐色	
77		783	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	高坏	-/-/-	色調橙褐色	
77		784	H17区 044 暗灰粘	土師器	高坏	-/-/-	色調明橙色	
77	94	785	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	小型丸底壺	6.6/8.9/-	3／4残存、色調橙褐色	
77		786	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	小型丸底壺	7.2/9.0/-	色調黄褐色	
77	94	787	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	小型丸底壺	6.6/7.2/-	2／3残存、色調灰褐色	
77	94	788	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	小型丸底壺	6.9/7.7/-	口縁一部欠損、色調茶褐色	
77	94	789	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	鉢	7.7/11.4/-	2／3残存、色調茶褐色	
77	94	790	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	4.5/6.5/4.3	色調灰褐色	
77	94	791	H17区 044 GL−70cm、暗灰粘	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	2.3/4.5/2.1	ほぼ完形、色調灰褐色	
77	94	792	H17区 044 暗灰粘	土師器	ﾃﾂﾞｸﾈ土器	2.3/2.9/-	ほぼ完形、色調黄褐色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構	遺物の種類	器形	法量(底高/口径/器高)(cm)	特徴	備考
80		1	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏蓋	-/13.6/-	色調灰褐色	
80	95	2	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏蓋	4.1/13.4/-	5／6残存、色調灰色	
80		3	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏蓋	5.0/12.8/-	1／2残存、色調灰色	
80	95	4	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	4.0/10.6/-	ほぼ完形、色調灰色	
80	95	5	D23区 162 I区	須恵器	坏身	4.0/10.8/-	1／2残存、色調灰色	
80	95	6	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	4.2/11.9/-	1／2残存、色調灰色	
80	95	7	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	4.5/13.0/-	1／2残存、色調赤褐色	
80	95	8	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	4.8/11.7/-	色調明橙色	赤焼土器
80	95	9	D23区 162 I区、黒色粘	土師器	壺	20.3/16.9/-	ほぼ完形、色調黄褐色、胴部下半煤	
80		10	D23区 162 I区、黒色粘	土師器	壺	-/19.2/-	色調灰褐色	
80		11	D23区 162 I区、黒色粘	土師器	壺	12.7/10.8/5.6	5／6残存、色調灰白色	
80		12	D23区 162 I区、黒色粘	土師器	甕	24.5/23.8/9.3	色調淡黄褐色	
80		13	D23区 162 黒褐色砂質土	須恵器	坏蓋	4.9/13.0/-	1／2残存、色調灰色	
80		14	E23区 162 II区、黒色粘	須恵器	坏蓋	4.1/13.8/-	5／6残存、色調黄橙色	
80		15	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	4.7/14.0/-	4／5残存、色調灰色	
80		16	D23区 162 NO.17	須恵器	坏蓋	4.2/14.4/-	1／2残存、色調灰色	
80	95	17	D23区 162 NO.7	須恵器	坏蓋	4.3/14.8/-	3／4残存、色調灰色、内面に当て具痕	
80	95	18	D23区 162 NO.4	須恵器	坏身	4.6/11.2/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
80	95	19	D23区 162 NO.2	須恵器	坏身	4.7/12.0/-	3／5残存、色調灰色	
80		20	D23区 162 NO.14	須恵器	坏身	4.7/12.2/-	2／5残存、色調灰色	
80		21	D23区 162 NO.4	須恵器	壺	-/-/-	色調灰色	
80		22	D23区 162 II区、黒色粘	須恵器	提瓶	-/-/-	色調灰色	
80		23	D23区 162 II区、暗青灰粘	土師器	壺	-/19.8/-	色調茶褐色	
81	95	24	D23区 162 NO.15	土師器	壺	35.5/20.7/-	口縁一部残存、色調黄褐色	
81	95	25	D23区 162 NO.12	土師器	壺	29.3/19.0/10.7	5／6残存、色調黄褐色	
81	95	26	D23区 162 NO.3	土師器	壺	20.9/17.9/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
81	95	27	D23区 162 NO.11	土師器	壺	33.3/22.7/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
81	95	28	D23区 162 黒色粘 NO.10	土師器	甕	26.5/20.1/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
81		29	D23区 162 NO.4	土師器	鉢	-/15.2/-	色調橙褐色	
81	95	30	D23区 162 NO.4	土師器	鉢	13.1/13.0/-	3／4残存、色調橙色	
81		31	D23区 162 II区、黒色粘	土師器	壺	-/-/-	色調黒色	
82		32	D23区 162 II区、黒色粘	土師器	壺	-/12.1/-	色調橙褐色	
82	95	33	D23区 162 NO.1	土師器	鉢	11.5/18.6/-	口縁一部欠損、色調橙褐色	
82	95	34	D23区 162 NO.13	土師器	鉢	7.5/14.3/-	2／3残存、色調黄褐色	
82		35	D23区 162 NO.5	弥生土器	鉢	6.0/9.8/5.6	1／2残存、色調淡褐色	
82	95	36	D23区 162 I区、黒色粘	土師器	手づくね	4.9/9.7/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
82	96	37	D23区 162 NO.9	土師器	鉢	8.8/7.4/-	ほぼ完形、色調黄褐色	
82		38	D23区 162 III区、暗青灰粘	須恵器	坏蓋	4.7/13.2/-	1／2残存、色調淡灰色	
82		39	D23区 162 暗青灰粘	須恵器	坏蓋	3.6/13.6/-	1／6残存、色調灰色	
82		40	D23区 162 暗青灰粘	須恵器	坏蓋	3.2/13.6/-	1／3残存、色調灰色	
82		41	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏蓋	-/14.2/-	色調灰色	
82		42	D23区 162 III区、暗青灰粘	須恵器	坏蓋	4.2/14.6/-	3／4残存、色調灰色	
82	95	43	D23区 162 III区、暗青灰粘	須恵器	坏身	3.9/11.8/-	3／5残存、色調淡灰色	
82		44	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	-/11.4/-	色調灰色	
82		45	D23区 162 I区、黒色粘	須恵器	坏身	-/11.9/-	色調灰色	
82		46	D23区 162 II区、暗青灰粘	須恵器	坏身	5.1/12.4/-	1／2残存、色調灰色	

遺物観察表

挿図(FIG.)	図版(PL.)	番号	地区・層位・遺構				遺物の種類	器形	法量(高さ/口径/底径(cm))	特徴	備考
82		47	D23区	162	黒色粘		須恵器	坏身	4.4/12.8/-	1／3残存、色調灰色	
82	95	48	D23区	162	Ⅲ区、暗青灰粘		須恵器	坏身	-/12.7/-	色調淡灰色	
82		49	D24区	162	Ⅲ区、暗青灰粘		須恵器	蓋	-/20.8/-	残存、色調灰色	
82		50	D23区	162	暗青灰粘		須恵器	高坏	-/-/8.7	色調灰色	
82		51	D23区	162	暗青灰粘		須恵器	提瓶	-/9.0/-	色調灰色	
82		53	D23区	162	暗青灰粘		土師器	蓋	22.4/16.1/-	4／5残存、色調橙褐色	
82		54	D23区	162	Ⅲ区、暗青灰粘		土師器	壺	14.9/-/-	色調淡褐色	
82		55	D23区	162	黒色粘		土師器	蓋	-/-/-	色調黄褐色	
83	96	1	D7区	009			須恵器	坏蓋	4.3/16.0/-	3／4残存、色調灰色	
83		2	D7区	009		NO.1	須恵器	坏蓋	3.9/15.8/-	ほぼ完形、色調暗灰色	
83		3	D7区	009		NO.2	須恵器	坏蓋	4.1/16.0/-	1／2残存、色調灰色、天井にヘラ記号	
83	96	4	D7区	009			須恵器	坏身	4.5/14.2/-	ほぼ完形、色調灰色	
83		5	D7区	009			須恵器	坏身	4.1/13.8/-	2／3残存、色調灰色	
83		6	D7区	009			須恵器	坏身	4.0/13.8/-	3／4残存、色調灰色	
83	95	7	D7区	009			須恵器	坏身	3.3/13.6/-	ほぼ完形、色調灰色	
83		8	D2区	001	暗灰砂土GL−110cm		土師器	蓋	-/14.8/-	色調黄褐色	
83		9	D3〜4間	001	ベルト4層		土師器	高坏	-/-/17.2	色調橙色	
83		10	D3区	001	暗灰砂土、GL−60cm		須恵器	壺	-/-/-	色調灰色	
83		11	E4区	001	西側整地層		土師器	ﾁｽﾞﾙ土器	4.2/3.7/3.0	完形、色調淡橙色	
83		12	E4区		遺構面	住居分か	須恵器	坏身	-/-/-	色調灰色	
83	96	14	E4区		遺構面	住居分か	土師器	小型壺	12.0/12.8/-	色調明橙色	
83	96	15	E4区		遺構面	住居分か	土師器	鉢壺	8.9/6.6/-	1／2残存、色調淡橙褐色	
83	96	16	E4区		遺構面	住居分か	土師器	坏	5.5/12.1/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
83	96	17	E4区		遺構面	住居分か	土師器	小型壺	11.1/11.1/-	4／5残存、色調橙褐色	
83	96	18	E4区		遺構面	住居分か	土師器	ﾁｽﾞﾙ土器	3.2/3.6/3.2	ほぼ完形、色調淡橙褐色	
83	96	19	E4区		遺構面	住居分か	土師器	蓋	35.1/18.7/-	ほぼ完形、色調橙褐色	
83		20	E4区		遺構面	住居分か	土師器	鼠	28.2/27.1/9.7	3／5残存、色調橙褐色	
83		21	E4区		遺構面	住居分か	土師器	壺	-/20.5/-	色調橙褐色	

SX044出土滑石製臼玉計測表

NO.	径(mm)	厚さ(mm)
1	4.6	2.4
2	6.2	3.8
3	4.0	2.7
4	5.0	3.1
5	6.6	2.1
6	5.5	2.8
7	5.2	2.3
8	4.6	2.4
9	4.4	3.7
10	5.4	2.3
11	4.7	2.2
12	4.8	3.0
13	4.7	2.4
14	6.2	2.2
15	4.8	3.0
16	5.0	1.6
17	6.0	2.7
18	4.6	2.5
19	4.7	2.2
20	5.4	2.2
21	5.6	3.8
22	5.3	2.8
23	4.9	3.0
24	4.3	2.0
25	4.1	2.3
26	5.0	2.1
27	4.6	2.7
28	4.6	2.8
29	6.0	2.9
30	4.4	2.9
31	5.3	2.1
32	4.9	2.1
33	4.9	3.8
34	5.8	3.3
35	6.5	4.0
36	5.8	2.7
37	3.6	2.5
38	5.3	2.7
39	5.0	2.8
40	4.6	2.1
41	4.9	2.5
42	5.3	2.3
43	5.0	2.5
44	6.0	1.7
45	6.0	2.7
46	4.5	2.9
47	5.2	1.8
48	4.6	2.5
49	5.0	3.2
50	6.2	2.8
51	5.4	2.6
52	4.4	1.1
53	4.6	1.8
54	5.5	2.0
55	5.8	2.4
56	5.0	2.2
57	5.4	2.1
58	4.5	1.8
59	5.8	2.0
60	4.5	2.6
61	4.7	1.9
62	4.8	2.5
63	5.9	2.0
64	4.5	2.2
65	4.6	2.5
66	4.1	2.7
67	5.0	2.8
68	4.9	1.7
69	4.7	2.5
70	5.1	2.5
71	4.5	2.0
72	6.1	3.1
73	4.6	2.5
74	4.7	2.2
75	6.1	2.7
76	4.8	2.4
77	5.2	3.6
78	4.9	2.6
79	5.0	2.5
80	5.1	2.2
81	5.4	2.8
82	3.5	1.1
83	5.1	2.8
84	5.2	2.5
85	5.4	2.5
86	4.9	2.8
87	5.1	2.7
88	6.0	3.8
89	4.4	3.8
90	5.1	3.9
91	5.4	3.2
92	4.4	2.0
93	5.8	2.5
94	5.7	3.5
95	5.4	3.4
96	4.4	1.6
97	4.4	3.0
98	4.6	3.2
99	5.6	2.6
100	4.7	2.4
101	5.1	3.8
102	5.8	2.1
103	4.8	2.3
104	4.4	3.2
105	5.0	2.5
106	4.8	2.4
107	5.0	2.6
108	5.0	2.5
109	6.0	2.3
110	4.7	2.0
111	5.3	2.4
112	6.0	1.8
113	4.5	2.6
114	4.9	2.5
115	7.4	4.6
116	7.0	3.7
117	4.6	1.5
118	5.5	3.8
119	6.0	2.0
120	5.0	1.7
121	5.5	3.2
122	5.1	2.3
123	4.4	2.6
124	5.3	3.5
125	5.0	2.2
126	5.0	1.9
127	5.4	1.7
128	5.6	2.9
129	5.0	2.2
130	6.1	3.7
131	4.7	2.6
132	4.4	1.4
133	4.6	2.7
134	4.8	2.4
135	4.5	3.5
136	4.4	4.4
137	4.6	2.5
138	5.0	2.6
139	5.2	3.0
140	4.8	2.9
141	5.0	1.8
142	4.8	2.2
143	4.8	2.8
144	6.0	3.0
145	5.5	2.7
146	6.1	2.6
147	3.7	2.4
148	5.0	3.0
149	4.7	1.6
150	5.6	2.2
151	5.2	3.6
152	4.3	2.3
153	4.9	1.4
154	5.2	2.6
155	5.8	3.0
156	4.9	2.8
157	5.4	3.0
158	5.1	2.8
159	6.0	2.0
160	5.2	2.4
161	5.0	2.0
162	5.3	4.9
163	5.4	2.0
164	5.1	2.5
165	4.7	2.4
166	4.0	2.1
167	4.9	2.7
168	4.8	4.1
169	4.8	1.7
170	4.9	1.8
171	5.4	2.4
172	6.2	2.6
173	4.5	3.7
174	6.5	3.0
175	6.8	1.9
176	5.3	2.1
177	5.6	2.7
178	6.8	2.1
179	4.2	2.0
180	4.1	2.7
181	5.5	3.0
182	4.8	2.5
183	5.1	2.3
184	4.2	2.6
185	6.8	1.9
186	4.6	2.4
187	4.7	2.1
188	5.5	2.8
189	5.4	3.0
190	6.0	3.0
191	3.9	2.0
192	4.5	2.6
193	6.2	3.3
194	6.1	3.1
195	4.9	2.6
196	4.7	2.3
197	5.1	2.8
198	5.2	2.2
199	4.7	1.4
200	3.4	2.0
201	4.8	2.5
202	4.5	1.4
203	4.3	1.1
204	4.7	2.0
205	3.5	2.8
206	4.3	2.4
207	5.0	2.8
208	5.4	2.7
209	4.4	2.4
210	5.3	2.2
211	4.5	2.8
212	5.0	2.5
213	4.7	2.0
214	5.2	2.6
215	4.9	3.0
216	4.8	2.3
217	5.1	2.8
218	5.4	3.0
219	5.0	2.2
220	6.0	2.1
221	4.6	2.2
222	5.0	2.3
223	5.1	2.3
224	4.8	2.5
225	4.8	2.5
226	6.7	2.4
227	5.7	2.5
228	4.8	2.4
229	4.7	2.5
230	5.1	2.4
231	5.1	2.7
232	5.1	2.5
233	5.2	3.2
234	5.5	2.8
235	5.1	2.5
236	4.2	2.0
237	5.5	2.3
238	5.4	2.3
239	4.8	2.3
240	5.4	2.8
241	5.0	2.5
242	4.6	2.5
243	4.5	2.2
244	4.9	2.3
245	5.0	2.3
246	5.1	2.1
247	5.0	2.2
248	4.4	2.5
249	4.4	2.8
250	5.3	2.2
251	4.6	2.5
252	4.5	1.7
253	4.7	1.9
254	4.3	2.0
255	5.0	2.3
256	4.9	2.6
257	5.0	1.9
258	5.2	2.4
259	4.9	2.4
260	5.2	3.0
261	4.8	1.5
262	4.8	2.2
263	4.6	2.7
264	4.7	2.2
265	5.4	1.8
266	4.4	2.3
267	5.8	1.7
268	4.1	3.1
269	5.3	2.0
270	4.3	1.8
271	5.1	2.5
272	4.8	1.6
273	5.1	2.2
274	5.5	2.2
275	4.2	1.9
276	4.9	1.9
277	5.4	2.8
278	5.1	3.0
279	4.5	2.3
280	4.8	2.1
281	4.4	3.1
282	4.2	2.6
283	4.0	2.1
284	4.8	2.5
285	5.8	1.9
286	4.9	2.0
287	4.8	2.7
288	4.5	2.0
289	4.7	2.6
290	5.6	2.2
291	4.5	2.0
292	4.6	2.3
293	4.2	2.1
294	4.3	1.7
295	5.3	1.4
296	4.3	2.6
297	3.9	2.5
298	4.7	2.5
299	5.4	2.7
300	5.4	2.8
301	4.5	2.1
302	3.6	1.7
303	6.5	2.1
304	6.7	1.6
305	5.0	3.0
306	6.3	2.5
307	5.3	2.8
308	4.7	2.0
309	5.6	2.7
310	4.6	2.5
311	4.5	2.5
312	5.0	2.2
313	4.9	2.5
314	4.0	2.0
315	5.3	1.7
316	4.5	2.5
317	5.4	3.1
318	4.5	2.2
319	4.6	2.2
320	5.2	2.1
321	5.1	2.0
322	4.6	2.5
323	5.5	1.5
324	6.1	2.4
325	6.4	2.7
326	6.0	2.2
327	5.0	2.6
328	4.9	2.2
329	4.4	1.8
330	5.1	2.3
331	5.5	3.2
332	5.1	2.5
333	4.5	1.3
334	4.9	2.6
335	5.2	2.2
336	5.5	2.1
337	5.2	2.5
338	6.2	2.3
339	3.9	2.1
340	5.2	2.0
341	4.8	2.5
342	4.7	2.9
343	5.2	2.3
344	5.4	2.8
345	4.8	2.0
346	5.0	2.3
347	5.2	2.3
348	5.2	2.7
349	4.7	2.3
350	5.4	2.4
351	5.1	5.2
352	5.1	2.8
353	4.4	3.6
354	5.0	1.8
355	5.2	2.1
356	6.1	3.1
357	5.1	2.5
358	4.2	2.1
359	4.9	2.4
360	4.8	2.8
361	5.3	3.0
362	4.0	3.4
363	5.0	1.8
364	4.5	2.2
365	5.5	2.3
366	5.8	3.4
367	5.5	2.0
368	4.7	2.3
369	4.5	2.4
370	5.1	2.9
371	6.1	3.2
372	5.0	3.4
373	6.3	3.4
374	4.3	2.9
375	5.1	2.5
376	4.9	1.9
377	5.2	2.4
378	4.8	2.0
379	5.7	3.0
380	5.4	2.9
381	5.1	2.5
382	5.4	3.3
383	4.8	2.6
384	4.7	2.2
385	5.1	3.6
386	5.7	2.3
387	5.5	1.8
388	6.0	2.2
389	5.2	2.3
390	5.4	2.2
391	5.7	2.7
392	5.3	2.6
393	5.3	2.3
394	4.8	3.2
395	5.1	2.2
396	4.8	2.2
397	4.8	2.4
398	4.7	3.0
399	4.8	3.5
400	4.4	2.5
401	4.3	2.3
402	5.3	3.2
403	5.4	1.9
404	5.2	3.5
405	5.0	3.1
406	4.9	2.8
407	5.6	3.0
408	5.0	2.1
409	4.8	2.4
410	4.6	2.2
411	5.3	2.1
412	4.8	2.9
413	5.6	2.8
414	5.2	1.8
415	5.4	2.6
416	5.2	2.1
417	5.0	2.2
418	4.2	2.2
419	5.1	2.8
420	4.5	2.3
421	4.7	2.4
422	4.9	2.4
423	5.1	2.3
424	4.6	2.2
425	5.0	2.1
426	6.4	5.4
427	7.2	6.0
428	6.3	5.2
429	6.6	5.1
430	7.2	6.2
431	6.6	4.2
432	7.1	3.9
433	7.3	5.7
434	6.4	4.8
435	6.4	6.2
436	6.3	6.6
437	5.9	4.9
438	6.1	4.6
439	6.4	5.2
440	6.7	4.5
441	6.2	3.4
442	7.3	4.4
443	7.1	4.7
444	7.1	4.1
445	6.3	2.0
446	6.8	4.6
447	7.2	5.1
448	6.3	6.5
449	6.6	5.4
450	6.4	4.6
451	7.2	5.2

6．小結

第20次調査は前回の報告では古代の遺構、遺物、今回は古墳時代の遺構・遺物を報告したが、未報告の遺構、遺物も多い。ここでは古墳時代の遺構、遺物の概要を簡単に触れ、小結としたい。

古墳時代の遺構・遺物

古墳時代の主な遺構は竪穴住居跡、池状遺構、貯木遺構等である。

竪穴住居跡は周溝の一部が残るだけも含め、70軒余りを検出した。一部、8世紀代のものもあるが、大半は古墳時代に位置づけられ、6、7世紀代のものが多い。それ以前の遺構の検出例は少ないが、出土遺物から弥生終末～古墳初頭には集落が営まれていたと考える。竪穴住居跡の分布をみると、古代の池状遺構SX001より北側に分布する。6～8区では竪穴住居跡は見られないが、この部分は建物が建てられている整地層があるためで、整地層の下層には更に20～30軒の竪穴住居跡が分布すると考えられる。整地層が削平されている11区以北では竪穴住居跡は多く見られる。特に、池状遺構SX044周辺では南側と西側を中心に竪穴住居跡の分布が見られる。SX044の東側は南側から延びてくる谷部に挟まれる部分で、竪穴住居跡の分布は少ない。また、調査区西側のF～G－1～7区にあたる、丘陵斜面を造成した部分に、竪穴住居跡が若干見られる。更に、谷部SD002を挟んで、東側にある第27次調査でも25軒の古墳時代の竪穴住居跡が検出されており、集落域はかなり広範である。

SX044は4世紀後半から5世紀の時期に造られた池状遺構で、長さ約65m、幅約10～15mを測る。土層の堆積状況から湧き水や天水を溜めた池と考えられる。池が造られる以前は浅い谷であったと考えられる。池は6～7世紀頃までは利用され、8世紀には整地されたと考えられる。池が存続した4世紀後半から7世紀にかけては、周囲に竪穴住居が造られており、この池を囲むように集落が営まれていたと考えられる。池からは多数の土器類の他、子持ち勾玉や滑石製有孔円盤、臼玉等の祭祀遺物も出土している。特にH－14区の西岸では6世紀後半代の破砕した須恵器大甕等が多量に出土し、周囲には鉄刀、馬の歯、滑石製有孔円盤、臼玉等を検出した。これらは一連の祭祀関連遺物の可能性が考えられる。6世紀以前においても、H－15～17区の西岸の大木周辺の多量の小型丸底壺、手づくね土器や子持ち勾玉等の祭祀関連遺物が出土しており、この池は長きに亘って、祭祀の場であった可能性が高い。時期は下るが、調査区南側で検出した8世紀の池状遺構SX001でも舟形、陽物形等の木製祭祀具が出土しており、祭祀の場として利用されている。つまり、谷筋の水場に面したこの場所は古墳時代から古代において、祭祀の場であったと考えられる。しかし、双方の景観は大きく異なり、古墳時代において池状遺構は竪穴住居が立ち並ぶ集落の中に存在する。一方、古代において集落は無く、高床倉庫群が立ち並ぶ奥に池状遺構が存在する。それぞれの祭祀の中身については検討を要するが、古墳時代から古代にかけての祭祀形態の変遷を考える上で重要な成果と言えよう。

貯木遺構SX162は調査区北端のD－23区で検出した。この場所は調査区南端から続く谷部SD002の延長部にあたり、SX162はそれに合流する狭長な窪みである。長さ約18m、幅約9mを測る。谷頭部分には杭列があるが、合流部分には杭列は見られない。深さ約50cmを測り、床面は平坦である。ここからは枘や枘穴が造られた柱材やネズミ返し等の建築部材が多数出土した。埋土の状態からこれらは水につかっていたと考えられる。遺構の時期は6世紀後半代に位置づけられる。また、SX044からも建築部材などが多数出土しており、貯木場としても利用されていたと考えられる。時期はSX162より遡り、5世紀後半代に位置づけられる。出土した建築部材はネズミ返しや扉の軸受け等、掘立柱建物の部材と考えられる。建物構造を考える上で貴重な資料である。

古墳時代の元岡・桑原遺跡の様相

本遺跡群ではこれまで古墳時代の遺構、遺物が多数検出されている。ここでは古墳時代の遺跡群の様相を見ていく。

遺跡群ではこれまでに前方後円墳は７基、大型円墳が１基発見されている。周辺にある前原市御道具古墳、泊大塚古墳を含めて、4世紀～6世紀にかけての首長墓の系譜を追うことができる。その内、桑原金屋古墳（４世紀後半）、元岡Ｅ１号墳（４世紀後半）、元岡石ヶ原古墳（６世紀中ごろ）、経塚古墳（５世紀中ごろ）の調査が行われている。群集墳は70基あまりが分布し、大半の調査が行われた。群集墳で最も多く分布する桑原石ヶ元古墳群では金銅装単鳳環頭太刀や馬具、鍛冶遺具等の豊富な副葬品が出土している。鍛冶遺具は桑原古墳群Ａ群でも出土しており、製鉄工人集団の存在が注目される。また、石ヶ元古墳群等では６世紀代の陶質土器も出土しており、半島との関係も注目される。

集落遺跡については古墳に比べ、調査例は多くない。古墳時代前期では第２次調査で遺物が検出され、第20次調査でも当該期の遺構、遺物が検出されている程度である。古墳時代中期以降になると、第20次調査周辺で多数の住居が営まれており、隣接する第26次調査、第27次調査と合わせると、100軒以上の竪穴住居跡が検出されている。遺跡群の中でもこれほどの集落域は検出されておらず、地域の拠点的集落と考えられる。この集落域の東側丘陵上には金屋古墳、北側丘陵上には石ヶ原古墳が存在する。また、西側の丘陵には桑原石ヶ元古墳群が営まれる。特に、第20次調査では石ヶ元古墳群と同様に、鏨や金鎚等の鍛冶遺具や鋳造鉄斧、栄山江流域に見られる陶質土器等も出土しており、古墳群との関連が注目される。一方、６世紀後半以降になると、20次調査のような谷の出口の平坦地ではなく、狭長な谷部の奥で住居が見られるようになる。これらの例は第７次調査、第18次調査、第24次調査が上げられ、斜面を造成して住居や掘立柱建物等が造られている。居住には適さない地形であり、それ以前の遺構はほとんど見られない。遺跡の存続時期も８世紀には消滅するものが大半である。これらの遺跡は第20次調査周辺に見られる継続的な集落とは異なり、臨時的に営まれた居住域の様相を呈しているが、造成に関わる土木工事の規模や出土遺物の多さ、７世紀代に木簡が出土するという特殊性を考慮すると、分村的なものではないのは明らかである。糸島半島は６～７世紀にかけて、半島政策の軍事的拠点であったとされるが、これらの集落もそのような情勢を考慮する必要があろう。

８世紀になると、古墳時代の拠点集落であったこの場所では住居はほとんど見られなくなる。代わりに「大寶元年」や「延暦四年」の紀年銘木簡や志麻郡内の郷名（明敷、登志、志麻等）を記した木簡等がもたらされる、倉庫群が立ち並ぶ官衙的施設が設置されることになる。古代の集落についての様相は不明であるが、古墳時代から古代にかけて、集落の再編成がされたことは明らかである。

さいごに

前回、今回の報告で古墳時代から古代にかけての遺跡の概要を記してきたが、旧石器時代、縄文時代の遺物は未報告のままである。また、古墳時代の遺物で、特に建築部材などの木製品がほとんど報告できなかった。また、古代の遺物では保存処理後判読できるようになった木簡、祭祀具を含む木製品、墨書土器等、未報告のものが多い。次刊ではこれらの報告を含め、遺跡の変遷を含めた総括を行いたい。